

新潟県内まちの駅の情報発信と

地域への影響調査

鯉江康正ゼミナール

10E045 西山和之 10E042 永井友之
11E001 伊佐夏美 11E035 高野綾夏
11E044 目黒達典 11E032 滝沢晶
11E401 劉 洋

目次

1. 調査・研究の目的
2. 「まちの駅」の概要と過年度ゼミにおける調査研究・活動の概要
 - 2.1 「まちの駅」の歴史と概要
 - 2.1.1 「まちの駅」の歴史
 - 2.1.2 「まちの駅」のコンセプト
 - 2.2 過年度ゼミにおける調査研究・活動の概要
3. 「新潟県内まちの駅」の情報発信活動
 - 3.1 「まちの駅ネットワーク糸魚川」参加駅のパネル作成とHPの作成
 - 3.2 「越後長岡まちの駅」「まちの駅ネットワーク見附」
参加駅のパネル修正・更新
 - 3.3 ヒアリング調査
 - 3.4 アンケート調査
 - 3.5 反省点
 - 3.6 今年度、修正・更新、新規作成したまちの駅紹介パネル一覧
 - 3.7 ホームページ作成
 - 3.8 悠久祭でのパネル展及び商品展示
 - 3.9 まちの駅や地域におけるイベントへの参加
4. まちの駅による地域への影響調査
 - 4.1 アンケート調査の概要
 - 4.2 アンケート調査結果
 - 4.2.1 回答者（まちの駅）の属性（問2）
 - 4.2.2 まちの駅の交流・連携
 - 4.2.3 新潟県内のまちの駅が地域にどのような影響を与えているか
 - 4.2.4 まちの駅になってからわかった、
まちの駅の良い点、悪い点：自由記述式
5. とりまとめ

1. 調査・研究の目的

平成 25 年度 4 月時点では、新潟県内の「まちの駅」の開設数は 120 駅である。地域の開設数の内訳では、長岡市 59 駅、見附市 37 駅、糸魚川市 10 駅の他にも新潟市や五泉市、十日町市などにも「まちの駅」がある。

過去の鯉江ゼミナールでは、全国のまちの駅にアンケート調査や一部の地域のみを調査対象としたアンケート調査を実施してきた。今年度は、新潟県内の全てのまちの駅にアンケート調査を実施し、施設別での分析と長岡や見附などの地域ごとに分けて分析をする。地域ごとに分析をすることで各地域の「まちの駅」の強み・弱みや現状を明確にすることで、さらなる「まちの駅」からの地域の魅力ある情報発信ができるよう参考にしてもらいたいため「新潟県内まちの駅の情報発信と地域への影響調査」というテーマにした。

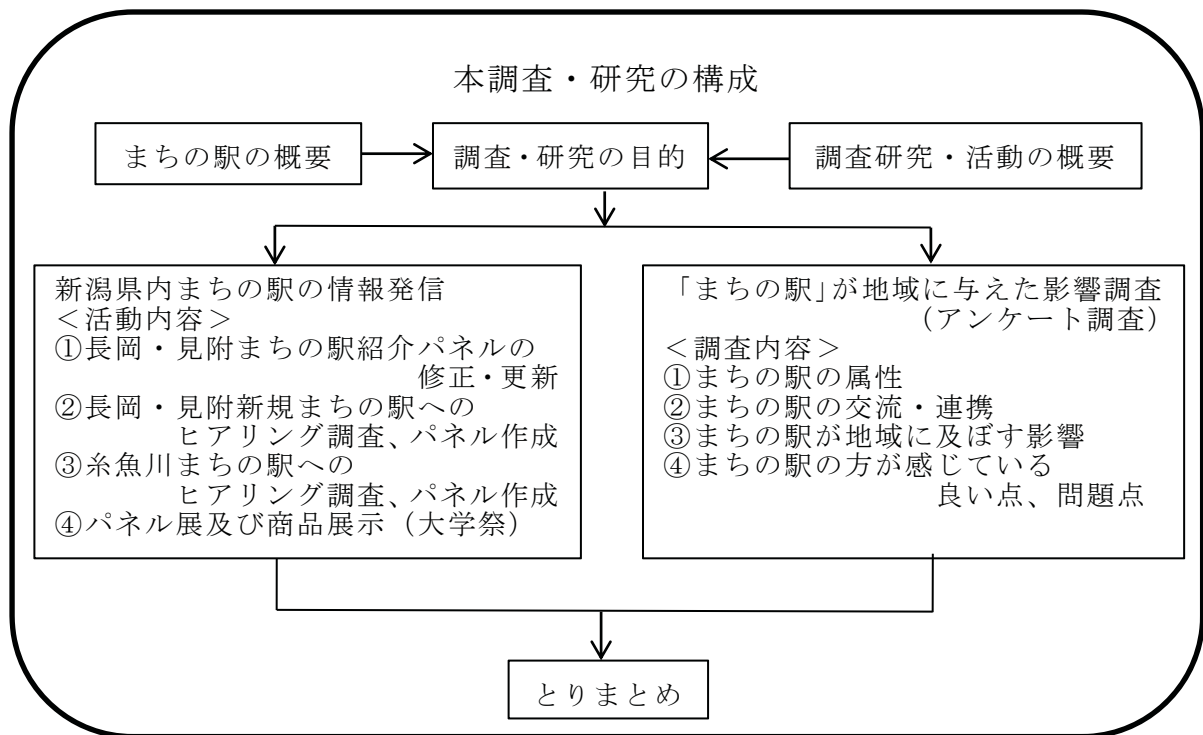
今年度のヒアリング調査では、糸魚川地域のまちの駅 10 駅にヒアリングを実施、長岡 5 駅、見附 2 駅に新たにできた「まちの駅」にもヒアリングを実施した。ヒアリング調査後に「まちの駅紹介パネル」を作成し、悠久祭でのパネル展や地域活性化プログラムのホームページに掲載して情報発信していく。また今年度は、一昨年制作した「越後長岡まちの駅」54 駅と去年作成した「ネットワークみつけ」36 駅のまちの駅紹介パネルの修正・更新を実施した。調査・調査の目的は上記の通りであるが、具体的な活動は本調査・研究の構成の通りである。

第 2 章では、まちの駅の歴史と概要を整理する。あわせて平成 19 年度からのゼミの取り組みとして「まちの駅」とどのように関わってきたかを簡単に紹介する。

第 3 章では、新潟県内まちの駅の情報発信を目的とした、今年度ゼミで行った「まちの駅」にかかわる活動を紹介する。主な活動として、①長岡・見附「まちの駅紹介パネル」の修正・更新、②長岡・見附「新規まちの駅」へヒアリング調査、パネル作成、③糸魚川まちの駅へのヒアリング調査、パネル作成、④「パネル展及び商品展示」を紹介する。

第 4 章では、新潟県内の「まちの駅」120 駅を対象に、地域への影響に関するアンケート調査を実施した。主要な調査内容は、①まちの駅の属性（所在地、施設形態）、②まちの駅の交流・連携（イベント参加、連携販売）、③まちの駅が地域に及ぼす影響（情報発信、口コミ、意見交換）、④まちの駅の方が感じている良い点・問題点である。

第 5 章ではこれらの活動や影響調査を踏まえてとりまとめを行う。



2. 「まちの駅」の概要と過年度ゼミにおける調査研究・活動の概要

2.1 「まちの駅」の歴史と概要

2.1.1 「まちの駅」の歴史

「まちの駅」のお手本に、「道の駅」がある。「道の駅」は一般国道脇につくられた駐車場、トイレ付の休憩施設で、「休憩機能」「情報交流機能」「地域の連携機能」の3つの機能をあわせもった施設である。平成2年に広島で開催された「中国地域まちづくり交流会」のシンポジウムでの参加者の発言、『不思議なのですが、JRには駅があるのに、なぜ道路には駅がないのでしょうか。道路地図にはJRの駅は載っています。家族でドライブしていても、家内は1～2時間しますとトイレのことが気にかかるようです。すると、道路地図を見て、JRの駅を探すことになります。各市町村に1つくらい、そういう施設がどこにあるのか道路地図に載せてみてはどうでしょうか』を受けて、平成3年に地域交流センターが社会実験を行い、この成果をもとに平成5年に制度化された。

現在「道の駅」はドライバーの休憩拠点、観光情報の発信基地、地域おこし等で注目され、設置数は1,014カ所（平成25年10月11日現在）にのぼる。いまや「道の駅」は国民に支持されるインフラへと成長を遂げた。

一方で、地域との関わりや、駅同士・地域間のネットワークといったソフト面での工夫はなかなか進んでいないのが現状である。この駅や地域、“人のつながり”の機能を強化していくために生まれたのが「まちの駅」である。平成26年1月1日現在の「まちの駅」は、全国で約1,539駅である。そして全国の「まちの駅」関係者が集まって意見交換する全国大会がこれまで16回開催されている（平成26年1月現在）。

「道の駅」「まちの駅」の検討経過とまちの駅全国大会の一覧は以下の通りである。

「道の駅」「まちの駅」検討経過年表

年 月	動 き
平成 2 年 1 月	中国地域まちづくり交流会で、「道の駅」の提案がなされる
平成 3 年 10 月 ～平成 4 年 4 月	中国・中部・関東の 3 地域で、道の駅社会実験開始
平成 5 年 2 月	建設省道路局により、道の駅制度化
平成 10 年 3 月	全国総合開発計画の 4 つの戦略の 1 つに「地域連携軸の展開」があげられる。
平成 10 年 3 月	中部西関東・北東北地域を皮切りに「連携センター（まちの駅の前身）」の提案・社会実験開始
平成 11 年 1 月	2,700 通の応募から、「連携センター」→「まちの駅」に名称確定
平成 11 年 5 月	570 点の応募から、「まちの駅」シンボルマーク決定
平成 11 年 5 月 ～現在	各地域で「まちの駅」の社会実験や連携強化キャンペーンを実施
平成 12 年 8 月	「まちの駅」の全国ネットワーク「まちの駅連絡協議会」正式発足
平成 16 年 7 月	「海の駅」発掘イベント「日本ぐるっと一周・海交流」完了
平成 17 年 11 月	「健康の駅推進機構」発足
平成 18 年 9 月～	海の駅、川の駅、健康の駅、学びの駅等、テーマ性の高い拠点連携の展開と組織化
平成 20 年 11 月～	まちの駅の実験制度廃止

資料) まちの駅連絡協議会「まちの駅全国大会 in 上野」配布資料『まちの駅の歴史』より。

まちの駅連絡協議会「まちの駅全国大会 in 鶴来」配布資料『21 年度の取組み概要報告』より。

まちの駅公式サイト「まちの駅どっと混む」より

まちの駅全国大会一覧

年 月	動 き
平成 13 年 8 月	まちの駅全国フォーラム 日本経済新聞社
平成 14 年 3 月	まちの駅全国フォーラム in 橿形
平成 14 年 7 月	「全国まちの駅連絡協議会」総会・勉強会 KOTOBUKI D.I.センター
平成 15 年 8 月	第 4 回「まちの駅連絡協議会」総会&フォーラム 2003 まちの駅ぼっぼ町田
平成 16 年 2 月	第 5 回「まちの駅連絡協議会」フォーラム in 長岡
平成 16 年 10 月	第 6 回「全国まちの駅総会・勉強会」 宇都宮大学
平成 16 年 10 月	第 7 回「全国まちの駅総会・勉強会」 in 見附
平成 18 年 2 月	第 8 回まちの駅全国大会 in 甘木・朝倉
平成 18 年 9 月	第 9 回まちの駅全国大会 in 会津若松

平成 19 年 10 月	第 10 回まちの駅全国大会 in 上野
平成 20 年 11 月	第 11 回まちの駅全国大会 in 富士市
平成 21 年 11 月	第 12 回まちの駅全国大会 in 鹿沼
平成 22 年 10 月	第 13 回まちの駅全国大会 in 鶴来
平成 23 年 7 月	第 14 回まちの駅全国大会 in 東京
平成 24 年 7 月	第 15 回まちの駅全国大会 in 千厩
平成 25 年 10 月	まちの駅全国フォーラム in ふくしま

資料) まちの駅公式サイト「まちの駅どっと混む」より。

2.1.2 「まちの駅」のコンセプト

まちの駅をひとこととていうと「公共施設からまちかどのお店まで、既存の施設・空間に設置できる、人と人の出会いと交流をサポートする、まちの情報発信拠点」である。そのコンセプトは、「ひと・テーマ・まちをつなぐ拠点」であり、具体的には次の 4 つの側面を持っている。

○ 人と人の出会いと交流を促進するヒューマンステーション

「まちの駅」とは、地域住民や来訪者が求める地域情報を提供する機能を備え、人と人の出会いと交流を促進する空間施設である。また、まちづくりの拠点となり、まちとまちをつなぐ役割を持つものである。人と人をつなぐ場であるということから、ヒューマンステーションと呼ぶことができる。

○ まちの窓口、サロン機能などの機能を有する空間

機能は、①まちの窓口としての案内機能（窓口機能）、②人の交流を促進する交流機能（サロン機能）等を持ったものである。そして、何よりも重要なことは、その拠点が何らかのテーマを持っており、オープンな空間であるということである。

○ まちづくりテーマをつなぐ、テーマステーション

それぞれの「まちの駅」には活動テーマがあり、そのテーマを連携させることで、豊かなまちづくりに貢献することができる。人々が運営する諸施設のテーマには、福祉、医療、アート、教育、スポーツ、観光、農業、海など、様々なものがある。「道の駅」はドライバーの休憩拠点というのが大きなテーマであり、「道の駅」も、「まちの駅」のひとつと考えることができる。「まちの駅」は、テーマとテーマをつなぐ場であるということから、テーマステーションと呼ぶことができる。

○ 行政・民間を問わない設置・運営形態

「まちの駅」は主に、既存施設を活用して設置することを想定しており、その設置・運営主体は行政・民間を問わない。民間版の「まちの駅」にこそ自由な工夫が許されるといえる。

これらを簡単に言えば、「まちの駅の機能」は次の 4 機能に集約される。

- ① 休憩機能：誰でもトイレが利用でき、無料で休憩できる機能
- ② 案内機能：「まちの案内人」が、地域の情報について丁寧に教える機能
- ③ 交流機能：地域の人と訪問者の、出会いと交流のサポートをする機能
- ④ 連携機能：まちの駅間でネットワーク化し、もてなしの地域づくりをする機能

2.2 過年度ゼミにおける調査研究・活動の概要

本ゼミでは平成 19 年度より、「まちの駅」をテーマに調査研究活動を行ってきた。その概要は以下のとおりである。

<平成 19 年度>

①文献・資料調査により「まちの駅」の歴史と概要を整理し、②文献・資料調査及びヒアリング調査により、長岡市における「まちの駅」の現状と課題をまとめ、③「まちの駅 長岡大学」の活性化に向けて以下の 4 つの提言を行った。

提言 1：交流会への積極的参加と学生への情報発信

提言 2：教職員及び学生による「まちの駅 長岡大学」活性化協議会の設置

提言 3：学内での「まちの駅 長岡大学」の認知と予算・人的協力体制の構築

提言 4：学校施設の積極的解放と学外への情報発信

<平成 20 年度>

平成 19 年度の調査を受ける形で、①全国の「まちの駅」へのアンケート調査の実施、②長岡市の「まちの駅」のパネル及び商品の展示、③「まちの駅」の食材を使った模擬店（豚汁とおにぎりの販売）を行った。活動②及び③は学園祭（悠久祭）で実施したが、③については GP（平成 19 年度採択、現代的教育ニーズ取組支援プログラム「学生による地域活性化提案プログラム—政策対応型専門人材の育成」）の活動ではなく、ゼミ独自の活動として行った（補助金の対象外）

<平成 21 年度>

平成 20 年度のアンケートの調査結果及び、アドバイザーになって頂いている『長岡市民センター』の職員の方のすすめを受けて、①富土地域、会津地域、本庄地域の「まちの駅」にヒアリング調査を実施した。あわせて平成 20 年度同様、②長岡市の「まちの駅」のパネル及び商品の展示、③「まちの駅」の食材を使った模擬店（豚汁とおにぎりの販売）を実施した。昨年度のヒアリング調査からは以下の 3 点の提言を行った。

提言 1：マスコットの募集と作成

提言 2：パスポートの作成

提言 3：ウォーキングイベントの実施

上記以外にも、「まちの駅」や GP を通しての活動をパネルにし、学内に展示するなど多くの活動を行ってきた。その結果、平成 19 年度には学生にほとんど知られていなかった「まちの駅」が、今ではほとんどの学生がその存在を知るようになっている。また、図書館や駐車場の一般開放など実行に移された提言もある。

<平成 22 年度>

長岡市内にある全ての「まちの駅」（平成 22 年調査時 50 ヶ所）でヒアリング調査を実施し、その内容を学生の視点でまとめた紹介パネルを作成した。作成したパネルは学園祭（悠久祭）でのパネル展として展示し、多くの人に足を運んで頂いた。そして、例年同様

に「まちの駅」の食材を使った模擬店（豚汁とおにぎりの販売）も行った。

また、越時計店の協力を経て、大手通りにあるブロンズ像を使ったカレンダーを作成し、「まちの駅」のパネルと同様にホームページでの配信を行った。

その他にも様々なイベントに参加し、和島地域で行われたイベントでは平成 21 年度の提言であるウォーキングイベントも実施された。

<平成 23 年度>

平成 23 年度は、「越後長岡まちの駅ネットワーク」の情報と「まちの駅」の活動がまちの駅の方にどのような意識の変化をもたらしたのかを地域づくりの観点から検証した。

長岡地域の「まちの駅」が 50 駅から更に 7 駅増え、57 駅になった。既存の駅については、再度ヒアリング調査を行い、変更箇所などを直しパネルを新たにリニューアルした。新たに加わった 7 駅については、まちの駅になった経緯やお店の PRなどをヒアリング調査し、新たなパネルを作成した。例年同様に、作成したパネルは学園祭でのパネル展として展示し、「まちの駅」の食材を使った模擬店（炊き込みご飯と味噌汁の販売）も行った。

併せて、23 年度はまちの駅の活動をとおして、その活動に参加している人々のまちづくりに関する意識がどう変わったかを検証するために、『「まちの駅」の活動による地域づくりに関する意識調査』を実施した。

<平成 24 年度>

平成 24 年度は、新たに見附地域の「まちの駅ネットワークみつけ」を対象にヒアリング調査、アンケート調査を実施した。ヒアリング調査では、見附地域の全ての「まちの駅」に実施した。まちの駅になったきっかけ、お店の PR を中心にヒアリング調査を実施した。ヒアリングで聞いた内容でまちの駅紹介パネルを作成した。作成したパネルを学園祭でのパネル展として展示し、まちの駅からの物品もパネルと共に展示した。学園祭の模擬店では、まちの駅の食材を使い「麻婆丼」の販売を行った。

アンケート調査ではまちの駅の交流力、経済効果、影響力の 3 つをテーマにしてアンケートを実施した。その結果、地域へ様々な面で貢献していることがわかった。

3. 「新潟県内まちの駅」の情報発信活動

3.1 「まちの駅ネットワーク糸魚川」参加駅のパネル作成とHPの作成

糸魚川市にある 10 のまちの駅をPRするためにパネルを作成した。パネルには、そのまちの駅の基本情報や駅長からのメッセージ、学生をつぶやきなどを載せた。

また、長岡大学ホームページの地域活性化プログラムのページに、学生がデザインした糸魚川のまちの駅のパネルを紹介するホームページを作成した。

3.2 「越後長岡まちの駅」「まちの駅ネットワーク見附」参加駅のパネル修正・更新

新たに「まちの駅」となった長岡の 5 駅と見附の 2 駅にヒアリング調査し、パネルを新規作成した。過去に作成した長岡 54 駅、見附 36 駅のまちの駅紹介パネルの修正・更新した。

3.3 ヒアリング調査

新たに「まちの駅」となった「越後長岡まちの駅」の 5 駅と「まちの駅ネットワーク見附」の 2 駅、「まちの駅ネットワーク糸魚川」の 10 駅のヒアリングを行った。

ヒアリングでは、駅名や住所、電話番号などの基本項目の確認、店または施設の紹介・PR、まちの駅になった理由などをお聞きし、パネルはこれらの情報を基に作成した。

ヒアリングの各班のメンバー構成

班	メンバー
1 班	西山和之、伊佐夏美、高野綾夏、劉洋
2 班	永井友之、滝沢晶、目黒達典

3.4 アンケート調査

新潟県のまちの駅すべてを対象に『「まちの駅」が地域に与えた影響調査』として、まちの駅の概要、交流・連携機能、地域への影響などの質問内容でアンケート調査を実施した。その結果は、「第 4 章 まちの駅による地域への影響調査」としてまとめている。

3.5 反省点

今年度は初めての場所にヒアリングをすることが多く、まちの駅の方と自分たちの都合を合わせることに苦勞をした。また、学生同士の連絡・連携がうまく取れず、特定の人の負担が多くなってしまったりした。

来年度はこういった反省を踏まえて、今年度より中身の濃い活動をしていきたい。

3.6 今年度、修正・更新、新規作成したまちの駅紹介パネル一覧

地域	NO	駅名	担当	修正・更新	新規作成
長岡	1	ながおかまちの駅	西山	●	
長岡	5	暮らしの駅 能建	永井	●	
長岡	8	農の駅あぐらって長岡	西山	●	
長岡	10	花火の駅・長岡花火ワールド悠	西山	●	
長岡	12	まちの駅 越後の米穀商 高田屋	伊佐	●	
長岡	13	まちの駅 おまつり広場	永井	●	
長岡	15	まちの駅 情報てんこもり	永井	●	
長岡	16	まちの駅 セピア色のまち撰田屋 星野本店	西山	●	
長岡	18	まちの駅ブックスはせがわ	滝沢		●
長岡	20	まちの駅 よってげさ	西山	●	
長岡	21	まめまめの駅	目黒	●	
長岡	22	ラジオの駅	西山	●	
長岡	23	ONE LOVE 音楽の駅	西山	●	
長岡	24	まちの駅 崇徳館	高野		●
中之島	26	中のしま いっぷくの駅	西山	●	
中之島	28	メディアさぼーと まちの駅	永井	●	
中之島	29	まちの駅 もち味一番	目黒		●
中之島	30	まちなか酒の駅	永井		●
越路	31	朝日郷 酒と食と文化の駅	西山	●	
越路	33	繋がりの駅 成田屋	滝沢	●	
越路	34	手作り漬物の駅	伊佐	●	
越路	35	ほたる焼きとせんべい峠の駅	永井	●	
越路	36	まちの駅森の仲間「千の森」	西山		●
三島	37	清水地蔵の次の駅	滝沢	●	
三島	38	まちの駅 喜芳	西山	●	
山古志	40	山古志六地蔵の駅 茶坊主	西山	●	
山古志	41	湯と食とやすらぎの駅	永井	●	
小国	42	ぎんなんアイスクリームの駅	西山	●	
小国	43	ちょこっと休憩 まちの駅おぐに	西山	●	
小国	44	まちの駅 養楽館	西山	●	
小国	45	和紙の駅	滝沢	●	
和島	46	おみそ屋の駅	西山	●	
和島	47	まちの駅 もてなし家	西山	●	
寺泊	48	まちの駅 菓子処 越後物語	西山	●	
栃尾	53	栃尾表町雁木の駅	伊佐	●	
与板	55	まちの駅 人生の交差点	滝沢	●	

与板	56	まちの駅 よいた	西山	●	
川口	57	まちの駅 あぐりの里	西山	●	
川口	58	まちの駅 あんたや	西山	●	
川口	59	まちの駅 越後川口やな場	西山	●	
見附	0	ネーブルみつけ	西山	●	
見附	6	椿沢いやしの駅	永井	●	
見附	8	中華料理の駅	永井	●	
見附	9	健康野菜の駅	西山	●	
見附	10	ほっと一息花みどりの里	西山	●	
見附	11	水車小屋の駅	西山	●	
見附	17	もち好きが集う駅	西山	●	
見附	18	元気創造 今町・くすりの駅	西山	●	
見附	22	ふれあい情報ステーション	西山	●	
見附	25	まちのお宿	滝沢	●	
見附	27	ハーブと健康の駅	西山	●	
見附	36	川の駅 見附市総合体育施設	伊佐		●
見附	37	まちの駅 パティオにいがた	劉		●
糸魚川	1	秘湯の駅焼山温泉清風館	永井		●
糸魚川	2	郷の駅わさび屋	永井		●
糸魚川	3	お米と野菜の配達駅あつだドーム	西山		●
糸魚川	4	まちの駅糸魚川ぷらっと	西山		●
糸魚川	5	まちの駅永野石油 (株)糸魚川南 SS	滝沢		●
糸魚川	6	まちの駅リサイクルショップひめかわ	高野		●
糸魚川	7	まちの駅塩の道温泉	目黒		●
糸魚川	8	湯とくつろぎの駅ホテル国富アネックス	伊佐		●
糸魚川	9	県境のかけ流し温泉宿 まちの駅 ホテル国富翡翠閣	滝沢		●
糸魚川	10	まちの駅オアシスステーション星和石油	劉		●

※紙幅の都合により、次頁以降の「まちの駅紹介パネル」は大幅な修正更新をしたパネルと新規作成したパネルのみ掲載する。

長岡
1

ながおかまちの駅

アオーレ長岡 情報ラウンジ



〒940-8501 長岡市大手通1-4-10
アオーレ長岡・東横1階
TEL 0258-39-2761 FAX 0258-39-2308
<営業時間> 8:30~20:00 (月~金)
9:00~17:00 (土日祝) 年末年始
<お休み>

「ながおかまちの駅」は、ながおか市民センターから平成24年アオーレ長岡・東横1階に移転しました。アオーレ長岡の情報ラウンジが「ながおかまちの駅」となり、気軽に立ち寄ることのできる空間となっています。地域観光に関するパンフレットからお祭り、イベント情報など豊富に取りそろえ、パソコンも無料でも借りることができます。

窓口には、「まちの案内人」という方がいて、町の歴史観光や観光案内(道案内、観光パンフレットの紹介)などを親切に教えてくれます。



まちの案内人 太刀川喜三さん

観光情報からB級グルメ、地域の特産などについてよく聞かれます。(例として「昔長岡の同心町(現：裏町)に唐土者だけど町名が違わって住んでいた地域が分からなくなつたから調べてほしい」というものがありました。このような相談も言の真実から町名を調べて対応しています。

地域の情報について知りたいことがあれば、「まちの案内人」にお聞きください。



東横入ってすぐ左！
「ながおかまちの駅」



無料で借りられるパソコン
長岡観光についても調べられる

ながおかまちの駅である情報ラウンジは、長岡市内59駅の「まちの駅」のネットワークの中心です。まちの駅に興味を持たれた方は一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

学生のつぶやき

私も「ながおかまちの駅」にボランティアとして参加することになりました。開放的な空間で気軽に立ち寄ることができ、雰囲気のある方は是非行ってみたいです。長岡駅からもすぐ近くなのでお時間のある方は是非行ってください。

長岡
10

花火の駅・長岡花火ワールド



〒940-0853 長岡市中沢3-525-7
TEL・FAX 0258-34-8731
■ 営業時間/10:00~12:00
13:30~16:00
■ お休み/月曜日~水曜日



まちの駅紹介



約30年もの間、花火の研究を行っている館長の長谷川健一さんと、人と接する事が大好きな館長の長谷川菜久さんが2人でやっているミニミニ花火博物館です。

ギャラリーカフェとしてコーヒー(200円)を飲みながらいろんな人と交流できる花火交流施設です。花火好きの人が多く集まり花火の話に花を咲かせています。

カフェスペースは、アマチュアカメラマンの作品の展示ギャラリー。



ショップコーナーで「長岡大花火バック」を販売。夏期限定おみやげは、お菓子屋さんとのコラボが。



とにかく館内には花火に関するグッズがいっぱい!!
花火好きの方はもちろん、ゆっくりコーヒーを飲むのを求めている人にもおすすめです!!



学生のつぶやき
駅の雰囲気や館長、駅長の人柄がとても馴染みやすく1回行ったらリピーターになりました!!
す!! そのくらいオススメです!! 粉川大樹

平成25年度編集：西山和之

長岡
18

まちの駅

ボックスはせがわ

中野三叉路の真ん中
にある、町の小さな
本屋さんです。



〒940-0853
長岡市中野3-64
TEL/FAX: 35-2147
E-mail: bookbook@mail.plala.or.jp
営業時間: 9:00~20:00
お休み: 月曜、お盆、正月
URL: <http://ameblo.jp/bookshasegawa/>

昭和51年から37年間営業しています。入ってすぐに看板犬のチャチャくんがお出迎えしてくれました。店内は今話題の本から古文書まで、たくさんのお本を取り揃えてあります。配達もやっています!

元々たくさんのお店があった商店街でしたが、地震後年々数が減ってしまいました。

そこで、まちの駅になることによってお店の宣伝や、交流の場になってもらえよう、編み物教室、写真教室などを聞いています。



チャチャくん (5歳)

学生のつぶやき

店内には椅子が置いてあるので、座って本を読んだり休むこともできます。
昔ながらの落ち着いた雰囲気の本屋さんでした。
11E032 滝沢 晶



長岡
21

まめまめの駅 [吉田屋豆腐店]



〒940-0861 長岡市川崎町2222-2
・TEL:0258-32-1547 FAX/0258-32-1607
・営業時間:6:00~19:00
・お休み:日曜・祝日
・URL:<http://yoshidaya-102.com/>

まちの駅紹介

住宅街が近いので、30~60代の主婦が多く買いに来ます。
小・中学生の職場体験で豆腐作りを実施している学校もありません。
長岡産の豆を使っているのはここだけだそうです。他にも、豆乳やおからを使ってドーナッツや豆乳プリンなどのスイーツも販売しています。

吉田屋豆腐店のごだわり

原料にごだわり、新潟産の大豆や長岡産の肴豆を使用しています。豆富はあっさりとして飽きない味が特徴です。

作業場



お店自製の肴豆腐



豆乳を使ったデザート



店内の様子



学生のつぶやき
地元のお豆腐は大学祭の模擬店でも使わせていただきます。特に豆乳ドーナッツは甘くておいしかったです。
目黒 遼典

平成25年度編集:目黒遼典

長岡
23

ONE LOVE 音楽の駅 【たつまき堂】



〒940-0071 長岡市赤町2-2-18
中央ビル1F
TEL・FAX : 0258-31-4404
開業時間 : 12:00~21:00
お休み : 元旦のみ
URL : <http://www.tatsumakido.com/>
長岡駅大平口から徒歩5分



地球にやさしい服



このお店でしか聞けないような音源がたくさん

- ◆ブログ [Ameblo.jp/tatsumakido/](http://ameblo.jp/tatsumakido/)
- ◆フェイスブックページ <http://on.fb.me/JUKTME9>

お店ではアメリカ、ヨーロッパ、ジャマイカから買い付けてきた音楽・雑貨品や県内出身の作家さんがデザインしたTシャツやお喜立て、缶賞をとった県内産のお米など様々なものを取り扱っています。最近では家族で来られる店を目指し、子供服も扱っています。
また、県内のクラブ、ロックイベントのチラシを多数取り揃えています。
店主の猪俣さんは生まれも育ちも長岡で、長岡のことについては知り尽くしています。運にまつた牌はもちろん、おいしいラーメン屋やローカルな遊びスポット、U.F.Oが見られるところまで教えてくれます。



ヒアリングの感謝に
まちの駅の駅長さんと
記念写真



見ているだけでも楽しく、時間を忘れてしまいたい店内



～学生のつぶやき～ 関根 純也

この店にしかないようなCD、地球にやさしい服等を取り扱っています。カッパルが来ればそのカッパルに合わせた選菜内をしてくれ
ます。是非1度行ってみてください。

平成25年度編集・目黒達典

長岡
24

まちの駅 崇徳館 【ホテル 崇徳館】



〒940-0064
長岡市深町2-3-9
TEL 0258-32-0126
FAX 0258-32-2647
営業時間 7:00~21:00
おやすみ 年末年始



まちの駅の紹介

明治26年創業のおよそ120年にも及ぶ歴史をもつ由緒正しいホテルです。創業当時は「山伏屋旅館」として営業を開始し、平成12年に表向藩の藩校「崇徳館」の名から「ホテル 崇徳館」として再出発しました。

ランニングステーション

- ランニングシューズ(23cm~28cm)、ウェア(主に男性向け)。S、M、L、LLの4種類の貸し出しを行っています。シャワーを含め、500円で利用できます！(宿泊者は無料)。
- ホテル周辺のランニングコースマップをご用意しています。
- 現在ランニング雑誌等を置くランニングスペースを準備中です！！



インターネット コーナー



- ★1時間300円(宿泊者は無料)
- ★いつでも利用可能
- ★プリントアウトも可能

つ
ぶ
や
き

お客様を家族同然に迎える「うちっ子」という精神のもと、地域のことを第一に考えるまちの駅だと思いました。このパネルが少しでも『まちの駅 崇徳館』のお力になれば嬉しいですね。
11E030 高野 純夏

中之島 29

まちの駅 もち味一番
【大沼もち加工組合】



〒954-0201
長岡市大沼新田551-1
TEL/0256-98-0170
FAX/0256-98-0180
営業時間 8:00~16:00
休み/不定休

まちの駅紹介

大沼もち加工組合さんでは、代表の高森精二さんを筆頭に、元気で明るい従業員の方々が働いていらつしゃいます。自分たちで育てたお米で作った赤飯は、自慢の味とのこと。食べてみて確かに美味しかったです！！
中越地震、中越沖地震の時は、炊き出しをしました。



新大正という自家製のこだわり米を使用しているおもちです。大沼と笹団子です。笹団子にはヨモギを使わず、ヤマボクチという植物を使っています。



こだわりのもち味一番



長岡の醤油味赤飯



笹団子とおまんじゅう

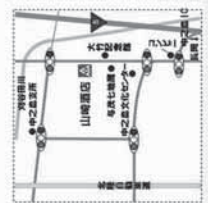


学生のつぶやき

まちの駅のみなさんは、とても優しく明るくて、元氣な方たちばかりでした。ロベタなわたしに積極的に話しかけてくれました。おかげで、楽しい話をたくさん聞くことができました。どうもありがとうございます。笹団子は、ヨモギを使わずヤマボクチを使った笹団子は、粘り氣があり、とてもおいしかったです。
目黒 達典

中之島 30

まちなか酒の駅
【山崎酒店】



〒954-0124 長岡市中之島245-3
TEL:0258-66-2147
FAX:0258-66-2176
営業時間 / 7:00~21:00
お休み / 毎月19日
URL: /yamazakisakaya.com

まちの駅紹介

大正12年、震災をきっかけに酒店をはじめました。長岡市の蔵元を中心に新潟県産のお酒の販売を行っていましたが、現在では長岡市以外の酒も取り扱っています。おすすめは山崎酒店限定のれんこんのビール「蓮根物語」です。2004年の7.13水害で商店街の賑わいも大きく変わりましたが、ここは今でも地元の方に愛されている酒屋さんです。県外のいろいろなイベントに参加し、お酒を出品しています。

おすすめの日本酒



- 八海山 鶴齢
- 越乃景虎 清泉
- 越の鶴 越乃白雁

お店の限定商品

レノコンで作られた「蓮根物語」
山崎酒店のPB商品



山崎酒店さんのPB商品
蓮根物語ビール

学生のつぶやき

昨年末、役所の方の紹介で「まちの駅」に参加したそうです。新潟県産のお酒がたくさん揃っており、地元の方が多く利用しています。まちの駅のパンフレットを持っていく人も増えて、情報発信の役目も担っています。
10E042 永井友之

越路 31

朝日郷 酒と食の文化の駅
【酒楽の里 あさひ山】



〒949-5412 長岡市朝日584-3
TEL/0258-92-6070
FAX/0258-92-6192
開業時間 10:00~19:00
お休み 元旦のみ
URL: <http://www.asahi-shouzi.co.jp/>

お店に入っすぐ目に入るのは四季を感じる庭が見えます。



落ち着いた雰囲気の内には朝日酒造のお酒から越路産の食材、お酒を使ったお菓子、米菓子が取り揃えてあります。

限定純米吟醸酒「勝保」(勝保は米の生産地の名称)直営店のみで販売しています。



お店紹介

今年7月に新しいお店となった「酒楽の里 あさひ山」お店の名前である「酒楽の里」とは、お酒を楽しんでもらえるように名づけました。

店内には、酒はもちろんですが酒を使ったお菓子や、越路産の食材が売られています。お酒(朝日酒造)の種類も多く、試飲(有料)もできます。

お客様に日本酒の美味しさを説明して、気に入ったものをお買い上げできるようにしています。

お店の方に何か伝えたいメッセージはありますかとお聞きしたところ、「若者に日本酒の良さを知ってほしい!」とおっしゃっていました。

お店の近くにあるもみじ園は、長岡屈指の紅葉スポットです。秋には是非、紅葉狩りにどうぞ。



学生のつぶやき
お店に入ると季節を感じることで目の前に広がります。と開放的なラウンジが目を引きます。

店内には、お酒がよく分らない人でも楽しめるように各、お酒の味の特徴が分かりやすく紹介されています。お酒以外にも地産ゼリーという変わったものもありますので是非行ってみたいのがおすすめです。

西山和之

越路 36

まちの駅 森の仲間「千の森」



〒949-5406
TEL:080-4085-1001 FAX:92-3520
新潟県長岡市浦6350
営業時間 9:00~22:00
カフェ営業時間 11:00~22:00
お休み 不定休
URL: <http://www2.net9.ne.jp/sennomori/>

まちの駅紹介

千の森は、敷地面積300坪に建てられた一般住宅を改装した、自由出入りができるカフェとカトルチャー教室等を併設したまちの駅です。広さ約40畳の多目的ホール、和室、貸しスタジオを借りることもできます。バンド練習からダンスの練習、音楽発表会の場として広く利用されています。またピーズ教室や琴、太極拳、二胡、書道などの教室も開いています。

子どもたちを対象に、「生き力をつける教室」をテーマに、「なんでもきき」を開催しています。ここでは、論議や学んだり他人の生き方を通して、子どもたちの力をより伸ばせるようにサポートをしています。興味を持たれた方は、是非、千の森に見学に行ってみては、いかがでしょうか。



駅には其のなる木や苔のする木など様々な植物が植えられています。



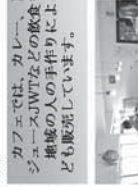
和室では、琴や書道教室などをしています。



広さ約40畳の多目的ホール



音楽の好きな人は、ここに来れば自由に使えます。



カフェでは、カレシ、トースト、ケーキ、紅茶、ジュース、JWTFなどの飲食もできます。地域の人の手作りによる手芸品や自作音楽CDなども販売しています。



学生をつぶやき
まちの駅の中でもユニークなところなど思いました。人々との交流についてお聞きしたところ、非常に考え深い話をしていたら、有意義な時間が過ごせたと感じます。西山 和之



歌長さんと一緒に記念写真

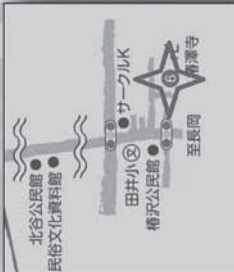
見附
6

櫓沢いやしの駅

山野草サロンの悠遊

〒954-0037 見附市櫓沢町1882
 ■ TEL: 0258-62-1075
 ■ FAX: 0258-62-2318
 ■ 営業時間: 10:00~17:00
 ■ 休み: 不定休

季節の山野草・山菜・地場産野菜を販売しています。多くの山野草愛好者が集い、馴染んでいます。遠方からもここに情報を聞きつけてやってくる方連が多くいらっしゃるようです。
 可憐な山野草にふれ、日頃の疲れをいやしててください。



見附と柳屋の境のところにある櫓沢のいやしの駅です。野菜販売所もやっています。地元の野菜はその地域産物の味があります。
 ここでは、見たことのない山野草を販売することができ、ここで山野草の楽しさを初めて知りました。

ギネス記録に挑戦しようとして始めた巨大なコケ作り。山から大量のコケを集め、大きな藁などに張り付けていきます。製作には二人がかりでおおよそ3時間かかります。ギネスには申請していませんが、世界最大のコケであることは間違いない！！

平成25年度編集：永井友之

見附
17

もち好きが集う駅 餅 あわづや

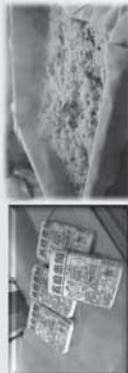


まちの駅紹介

見附市近郊でとれた厳選“こねもち”を使って餅職人が丁寧に餅菓子や煮飯に仕上げています。
 是非、餅あわづやで本物の餅の食感を是非お試しください。
 店内は主人が育てたバラが咲きほこりきれいです。



清潔で落ち着いた雰囲気店内



店の人気商品はこちらです！
 五目赤飯、豆大福が有名です！

見附の餅
 越後お米の手
 縁からいたいた音だけ
 来に育まれた徳恵



美味しいかき氷を
 作っています！



ハイ生地の中には、あんこを餅にくるんだ一品、しつこくない甘さのあんこことハイ生地のサクサクとした食感が絶妙のハイ生二こです。

学生のつぶやき

この名くでカッコーいっしょで食べるとはいいついでに美味しい笑顔で味わってくださいます。この笑顔は忘れませんが、もっと忘れられたいのはその可愛くて美味しいお餅です。

彭母

平成25年度編集：西山和之

〒 954-0053
 ■ 見附市本町2-3-4
 ■ TEL: 0258-62-0577
 ■ FAX: 0258-62-0511
 ■ 営業時間
 平日/8:00~18:30
 土、祝日/8:00~18:00
 ■ HP: www.awazuya.com
 ■ お休み: 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
 月1回火曜休み

見附
18

元気創造 今町・くすりの駅 【 扇長薬局 】



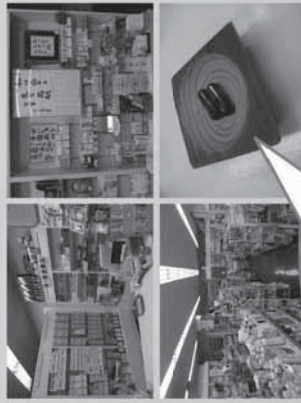
〒954-0111 見附市今町1-14-33
TEL : 0258-66-2274 FAX : 0258-66-0522

営業時間 / 月、火、水、木、金 9:00～20:00
土 9:00～21:00

お休み / 毎月1日曜日(前月に告知します。)
URL / <http://sencho@f4.dion.ne.jp>

まちの駅紹介

緊急時のお薬はもちろん・・・日々の生活に「元気」の本足している人たちが、イキイキわくわくハッピーに通じせるよう、芸能人にも御用達の「ヒミツの薬師」やサブリ顔がばっちり揃っています。
「病気持ちないってだけじゃダメ、元気がなくっちゃ！」がポリシーの、思わず元気が伍球っちゃいそうなお店(笑) 薬局さんです。



実際に「ヒミツの薬師」を
救ませていただきました

学生をつぶやき

扇長薬局さんは、いろいろな交流を大事にしているお店です。気軽に手洗いをお願いされるようなど(笑)、近所の方々に言われていたお薬屋さんです。
「ヒミツの薬師」もスコク飲みやすく、喜んでか元気も湧いてきた気が・・・！！

10E02 赤井 友之

薬のクライイザ 薬屋さん!?

この赤いはお薬ではない。
「病気にならない健康づくり」
お薬で病気を治すより、病気に
ならない体づくりをしてほしい。
病気の人はもちろんのこと、
健康な人はより健康に・・・
でも何より大切なのは
「元気」！
人生を楽しむ活力です！

「未病」ど「元気！」を
教えてくれる、ちよっと
不思議な薬屋さん...

見附
36

川の駅 見附市総合体育施設 【見附市総合体育施設】



〒954-0034
見附市月見台1丁目9番1号
TEL 0258-62-3668 FAX 0258-62-1000
営業時間 9:00～22:00
運動停止 21:30 整理清掃後 22:00閉館
休館日 12/30～31、1/1～1/3
URL <http://www.mitsuake-sports.com/>

学生をつぶやき

お盆前に訪れました。夏休みといふこともあり、学生はもちろん、親子連れや老若男女問わず様々な世代の方がスポーツに励んでいる光景が目にはいまがでしよか。
11E001 伊佐 夏美

まちの駅紹介



市民プール
縦50メートル×横19メートルで9レーンあり、本格的な練習用としても利用することができます。幼児用のプールもあり、親子連れも安心して利用することができます。利用料金は、大人200円、高校生100円、小・中学生50円で、誰でも簡単に利用できます。



総合体育館

個人はもちろん、9月10日は大会などで多く利用されている体育館です。バレーボールやバスケットボール、バドミントンなどのスポーツができます。お仲間同士でちよっとしたゲームにも使用可能です。いずれも、事前に予約してください。



トレーニング室

有酸素運動マシンや筋力トレーニングマシンなどがあります。朝は60代以上の方が多く、学生は少ないようです。特に冬場は室内にもわりがちに暖かいです。お盆休み期間中はトレーニング室を利用してはいけません。(年間使用料等は問い合わせてみてください。)



糸魚川 1

秘湯の駅
焼山温泉清風館



〒949-1221 糸魚川市大平6429
TEL : 025-559-2011
FAX : 025-559-2424
営業時間 / 外来入浴9:00~20:00
お休み / 年中無休
E-mail : yakeyama@estate.ocn.ne.jp
URL : http://yakeyama-spa.jp

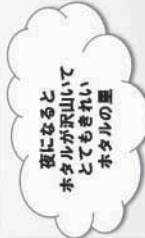
まちの駅紹介

糸魚川市には世界ジオパークとして認定され、24枚のジオサイトが並びます。その中のフオナツママグナ最北端の活火山として「焼山ジオサイト」が並びます。
焼山温泉清風館は、昭和57年に創られた日本海側で唯一の活火山のふもとにある温泉宿です。
館内には、大きな湯が抱きかかえようとする大浴場、木の香りが漂う露天風呂の2つが並びます。
昔留は高齢のお客さんが多いですが、暑い体みを利用して暑いお湯も楽しめられます。
景色がきれいで四季折々の風情を愉しみながらゆったり過ごすことが出来ます。



温泉掛け流し100%
PH7.5の天然温泉が溢れ
古い街並を落とし
お風呂が滑々！！

夜になると
ホタルが沢山いて
とてもきれいな
ホタルの里



学生のつぶやき

清風館の前には、とても大きなヒスイが並んでいます。
露天風呂からは早川が見え、山里の景色を堪能することが出来ます。
湖にも近く、雄大な山並みと美しい温泉に囲まれ心休まる旅館でした。

10E042 永井友之

糸魚川 2

郷の駅 わざび屋



〒941-0014
新潟県糸魚川市大字日光寺228番地
TEL / FAX : 025-555-3940
E-mail : midori@shibuya-k.jp
営業時間 / 午前9:00~午後5:00
休業日 / 第二・第四土曜日
URL : http://midorikoubou.com

駅長さんのひとこと

郷の駅わざび屋のある早川は、昔「早川郷」と呼ばれていました。そのことから、早川全体のまちの駅として活躍できるように「郷の駅」と名づけた。
郷の駅では、糸魚川のきれいで美味しい水を利用して、地域の特産を活かせる特産品を作りたいと考え、7年前からわざび栽培を始めました。
新潟でわざびを育てるのはとても難しいそうです。しかし、ビニールハウスのオリジナルわざびブランドでわざびを大量に生産できるような開発しました。
これからわざび専門を展開し、まちの駅の発展源として頑張っていきたいです。

新潟県でわざびを
大量につくれるのはここだけ！

ひすいわざび

北アルプスの雪山より湧き出す
清水がはぐくむ糸魚川育ちのわざび
海洋高校と専工厨のコラボ商品
能生産の真昆布を練り込んだ
“まこちゃんうどん”を開発



学生のつぶやき

愛情込めて糸魚川のきれいな水で育てられたわざびです。試食させていただけましたがお酒のお供としても最高だと思います。地域活性化にむけて頑張っている駅です。

10E042 永井友之

糸魚川 3

お米と野菜の配達駅あつだドーム
【株式会社 お米の配達人】



■〒941-0005
■新潟県糸魚川市厚田374-1
■電話 025-556-7001
■FAX 025-556-7001
■URL: <http://www.sonode-t.com/>



糸魚川産 コシヒカリ
お米の配達人

5種類の「いともち君」は、あつだりとの味わいて、市販のお餅とは全く違う粘りコシでした。



「昔ながら」のおかき

おかきには、「わたぼうし」という餅米の品種を使い、さくくりとした食感とお米のやさしい味がひびきます。

大粒は5種類の味が楽しめます。

神は、8種類の味が楽しめます。



糸魚川8 稲神おかき

おかせには、「わたぼうし」という餅米の品種を使い、さくくりとした食感とお米のやさしい味がひびきます。

大粒は5種類の味が楽しめます。

神は、8種類の味が楽しめます。

まちの駅紹介

- ◆「お米と野菜の配達駅あつだドーム」さんは、お米や野菜の生産、加工、販売をしている6次産業のまちの駅です。
- ◆商品は、お米、おかき、お餅などで、インターネット販売や地元のお土産屋さんで販売しています。
- ◆お米は、あつだドームの園田駅長さんが作る糸魚川産コシヒカリです。今年も一等米と評価されました。糸魚川市内の飲食店などにも卸しています。
- ◆お餅、おかきにもあつだドームで生産した餅米や粟などを使い、その他の食材も糸魚川産を使っています。誰でも安心しておいしく、食べられるために無添加にこだわりの持って生産をしています。
- ◆扱っている商品は、園田さん自身が収穫し加工、販売をしています。糸魚川の産力は、黄色だけではなくその地域で育った作物味わうことで楽しむ事が出来ると思います。興味を持たれた方は是非、お米の配達人と検査してみたいかかでしょうか！

いともち君（切り餅）



ヒアリングの最後に駅長の園田さんと記念撮影しました。

学生をつぶやき

「お話まじりに印象に残った言葉に『お米の産力強約などの語は、東京や神楽川でも直接会って話をすることももとうです。』言いました。自分が作った物には、誰にも負けない自信と熱意が感じることのできる言葉だったと感じました。」

西山 和之

糸魚川 4

まちの駅糸魚川ぶらっと
【株式会社 三共セラミックス】



■〒941-0061
■新潟県糸魚川市大町1-1-32
■TEL 025-555-7111
■FAX 025-552-8981
■メールアドレス info@sankyo-ceramics.com

まちの駅の駅長紹介



駅長さんの五十嵐さん

糸魚川ぶらっと商品紹介

ひすいウォーター



糸魚川の自然で磨き上げられた天然水。まろやかなお水で、硬度36mg/Lと軟水であるため、飲みやすいお水となっています。緑茶や炊飯など普段使いでも楽しめます。



花味いさん 525円

プランターに20g混ぜることで目に昇って爽感できる程の効き目。自然にやさしい天然素材でできているため、安心して扱うことのできる土壌改良材となっています。興味を持たれた方は <http://hanasaka-i.com/> に検索



ヒアリングの最後に五十嵐さんと記念写真

【学生をつぶやき】

駅長の五十嵐さんは、とても気さくでフレンドリーな雰囲気の方です。まちの駅の活動でも、地域を盛り上げて行くという熱意が感じられました。今後どのようなまちの駅が増えていくのか楽しみます。

西山 和之

糸魚川
5

まちの駅 永野石油(株)糸魚川南SS

〒941-0071
新潟県糸魚川市大野子一ツ屋裏1127
TEL/FAX: 025-562-5125
営業時間: 平 日 7:00~19:30
日 祭 日 7:00~18:30



糸魚川ラジオサイト
周辺施設の情報
観光通信などの
パンフレットがある
よ★

学生のつばやき

お店はこの土地で36年間営業してい
るそうです！
駅長の石塚さんの元気な声と笑顔で、
明るい雰囲気の内でした。

11E032 滝沢 品

まちの駅の紹介

国道148号線糸魚川方面から長野に向けて新潟県
最後のスタンドです。真夏の長い道路沿いなので
すぐに暑くなるはず！
店内には休憩スペースもあるので、給油のついで
に一休みしてみたいかかが多くなるか。
細光パンフレットが数多く取り揃えてありますし
た！どこに行こうか迷ったら、お気軽にお聞きくだ
さい！！

社大や山々の中に！！
手際よく接客はいてもらえます



糸魚川
6

まちの駅 リサイクルショップ ひめかわ

まちの駅の紹介

リサイクルショップを営むまちの駅です。さまざまなリ
サイクル品はもちろんなら、【骨董品】【防災用品(消火器、
住宅用火災警報器)】、糸魚川で有名な【ヒスイ】など、
多種多様な商品を取り扱っている何でも屋さんです。
「これもいいなにかも...」と思つたら、また、会社、お
店、事務所での不用品がございましたら、ぜひ一度ごち
らに伺つてみてみてください！！交渉次第では高く買い取っ
てくれるかも？！
【意外なもの】【欲しかったもの】が見つかるかもしれま
せん。もちろん買取チャック！！

お店のようす



年代物の骨董品の数々、
振り出し物があるかもし
れません...

快楽をトク
たーくさん！！



駅長さんと骨董專家

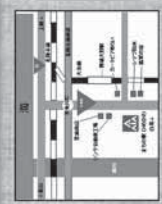


まちの駅外観

集客もある吉川さんが
作ってくださいます。

まちの駅を通じて糸魚川に訪れる
方たちに最上のおおまけを差し上げたい
と語る駅長の吉川さん。糸魚川観光
の際、どこに行こうか迷ったらずこ
ちらに立ち寄ってみてください。お
すすすめポイントをお知らせいたします。
無料で提供されるおいしいお茶と
ともに、糸魚川に熱い思いをこめて
川さんとお話ししてみたいかかか
しよかか。

〒941-0071
新潟県糸魚川市大野子一ツ屋裏1127
(国道148号線)
TEL: 025-553-7030
FAX: 同上
営業時間: 9:00~18:00
休 日: 火曜日
URL: <http://machi-himekawa.com/>



学生のつばやき
初めて糸魚川に行きました。大自然に開
かれ、海も近く、素敵な場所でした。2015年3月
には新幹線が開通するので、更なる発展が見
込まれます。ご家族やお友達と、ぜひ行っ
てみてください！！

11E030 高野 純夏

糸魚川
7

まちの駅塩の道温泉 スキー場パレースキ一賜



■糸魚川市山口151-1
■電話/025-558-224
FAX/025-558-2540
■休日 スキー場はシーズン中、無休
■営業時間 8:30~17:00
■URL: <http://www.seasidevalley.com/>
■駅長 川崎 武



「塩の道温泉」名前の由来
夏場にも人が来てくれるように
温泉の名前に「塩の道温泉」した
そうです。

スキー場が主体なので冬がメインです。スノー
シーズンにはスキーヤーでにぎわうそうです。ク
リンスーシーズンは、温泉とクラブや部活動の合宿な
どで利用されています。

＜まちの駅紹介＞

【100%手打ちそば】



【塩の道交差館 歩荷茶屋】



炭酸水素塩泉

塩の道温泉は炭酸水素
塩泉です。疲れないのが
特徴です。

冬のスキー場
初心者でも楽しめる
コースから上級者コー
スまで幅広くあります。

このスキー場のお食事処です。
100%手打ちの新そばは、去年の
イベントで、目標の1,200食を達成
しました。今年は1,500食を目標に
しています。
ちなみに毎年目標を更新しています。

【学生のつぶやき】
糸魚川の中で端っこに位置する温泉です。スキー場は
昭和55年前業で、温泉は平成17年に作られたそうです。
今回はグリーンシーズンにヒアリングに行きました。が、
今度はスノーシーズンに行ってみたいです。 目黒 達典



糸魚川
8

湯とくつつろぎの駅 【ホテル国富アネックス】

湯とくつつろぎの駅は、北陸本線「糸魚川駅」よりタ
クシーで10分の所にあります。ホテルを囲むのが自然
あふれる木々と姫川です。
案内して下さった渡邊さんいわく、「ホテル国富
アネックス」の魅力は、「ホテル」「温泉」「レスト
ラン」です！



案内人の渡邊さん

ホテル

新潟県内だけでなく
隣接する長野県か
らのお客様も多く訪
れます。
平日はビジネス客、
休日は家族連れのリ
利用が目立つよう
です。GWや夏休みはも
ちろん！冬場はスキ
ー客に多く利用され
ます。

男湯女湯ともに隣
天風呂から眺めが望
めます。
季節や入浴時間に
よって違った雰囲気
を味わえます。
ホテル国富アネッ
クス目当てに、温泉
に通う地元の方もい
るそうです。



温泉



レストラン

朝食はbuffetスタイル
で楽しめます。
ランチのおすす
メニューは「シエ
ランチ」です！
ランチ 11:30~14:00
ディナー 17:30~

フロントでは、大きな「幸福
の樹」がお客様をお迎えし
てくれます。
現在はホテルの利用者が中心
ですが、これからはより多くの
お客様に「湯とくつつろぎの駅」
としても知っていただきたい
です！

学生のつぶやき
案内人の渡邊さんは優しくて話
をしていてとても楽しい方
でした。初めての糸魚川でし
やおいしい食べ物もあり、今
度行く際は友人とジョハーク
に行きたいと思
います。 11E001 伊佐重美



〒941-0071
新潟県糸魚川市大野298-1
TEL 025-550-1000
FAX 025-550-1010
E-mail: info@hoigawa-onsen.com
URL: <http://hoigawa-onsen.com>
＜お車＞「糸魚川インター」より3分
＜電車＞大糸線「姫川駅」より徒歩1分

糸魚川
9

まちの駅
ホテル國富

姫川温泉
翠泉閣

まちの駅の紹介

ホテル國富翠泉閣は、水害によって大きな被害を受けましたが、10年前に新しくオープンしました。

姫川温泉は新潟県と長野県の県境にあり、その目の前には清流姫川が流れており、そこを渡ると長野県小谷村です。冬はスキーの後に、温泉で冷えた身体を温めていってください。



奴奈川の湯



八千矛の湯



無料でマッサージが
できます！



露天風呂

自家源泉からくみ上げた
力強く湧き出るかけ流し温泉
露天風呂では四季折々の
彩る景色を眺めることができます

学生のつぶやき

旅館には「カタクリの花の写
真がたくさんあり、春になると
いっぱい見られるそうです。
今度、家族を連れて行ってみ
ようと思います。
11E032 滝沢 晶



〒940-0464
新潟県糸魚川市大寺大所885-1
TEL:025-557-0000
FAX:025-557-2114
営業時間:チェックイン 15:00
チェックアウト 10:00

糸魚川
10

まちの駅オアシスステーション
【星和石油株式会社】

〒941-0064
TEL:025-552-1764
FAX:025-552-9701
新潟県糸魚川市上刈5-4-33
営業時間 7:30~19:00
※お休み 不定休



まちの駅紹介

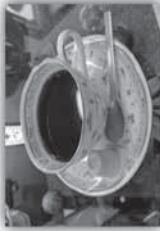
昭和シェル石油(株)特約店で糸魚川インターチェンジの出入口に位置し、間口が広く大型車も入りやすくなっています。ガソリン給油、機械洗車、車内のクリーニング、タイヤ販売/交換、定期点検整備/車検整備、オイル交換なども行っています。ゲストルーム、化粧室は大変明るく清潔感があり、特に女性客にご好評をいただいています。花と緑に囲まれ、ドライバーの方々に疲れを癒していただけるよう、そんなこだわりのオアシスステーションです。



生活用品を販売



ジオパークマスターに認定



美味しく、自慢のコーヒー



学生のおもてなし

普通のカリンスズスタンドのお手強いと噂さ、今まで訪れたガソリンスタンドの中で一番オシャレだと思えました。利用者として我々に向けられた飛び切りのサービス。だからこそ、我々はルールを守ってきれいに利用しなければなりません。

駅長さんとの写真



学生のつぶやき

駅長の前原さんは非常にやさしいです。駅長さんのおもてなしに感謝します。ちなみに、姫川の温水で入れるコーヒーマシンの香りはかなり濃厚ですし、味も最高です。もう一杯いだけだきたいです。
劉 洋

3.7 ホームページ作成

今年度は、例年通り、まちの駅の情報更新や、新しくヒアリングを行った糸魚川のまちの駅の情報に加え、ホームページのデザイン変更を行った。なお、このページは、長岡大学ホームページ内の地域活性化プログラムのページにリンクが繋がれている。私たちが制作したホームページによってひとりでも多くの方が「まちの駅」に興味を持ち、実際に訪ねて頂けるようになることを願っている。

(1) 全体像

タイトルのデザインは、例年のデザインと雰囲気を変えるために、文字色には白を選び、文字を際立たせるために背景を黒く塗りつぶした。ホームページの印象を決める背景には、タイトルロゴが映える白を選んだ。

配色を決める際もあまり色を多用せず、大人っぽい雰囲気になるように心がけた。また、まちの駅リンクの文字を大きくし、誰でも見やすいようにした。

(2) 各項目の説明

<まちの駅とは>

「まちの駅」をご存知でない人のために、「まちの駅」の簡単な解説を入れ込んだ。

詳しいことは、まちの総合情報交流拠点「まちの駅」公式サイト

「まちの駅どっと混む (<http://www.machinoeki.com/>)

で調べられるようにリンクをつけた。

<活動概要>

ここでは昨年度までと今年度の鯉江ゼミの活動を紹介した。

また、県内の「まちの駅」を紹介するため、「越後長岡まちの駅（市のホームページ内

<http://www.city.nagaoka.niigata.jp/kurashi/s-center/machi/index.html>）」、「まちの駅 ネットワークみつけ (<http://www.mitsuke-machinoeki.com/>)」

、「まちの駅 糸魚川ぷらっと

(<http://www.ito-pla.com/>)」とリンクを繋げた。

<まちの駅一覧>

まず、地域で分けて検索ができるように、地域ごとの検索ボタンを設置し、下にあるリストに飛べるようにした。また、まちの駅名とともに個々の基本情報も載せた。まちの駅名をクリックすると、学生が作成した「まちの駅紹介パネル」を見ることができ、さらに詳しい情報が見られるようになっている。

<昨年度からの変更点>

タイトル、活動概要、まちの駅リストを主に変更した。まず、タイトルは取材地域が拡大したために「新潟のまちの駅の紹介」に変更した。次に活動概要を昨年度までと今年度ではっきりと分けた。最後に新たにリストに加えた「まちの駅」にはNEW!とつけ、目立たせた。

●ホームページの上部

長岡大学地域活性化プログラム

新潟 まちの駅の紹介

作成日:2011/01/18
更新日:2014/01/08

まちの駅とは

- 広い敷地の公共施設、どこか懐かしいまちかどのお店。様々な施設・空間に設置することができます。
- 人と人との出会いと交流をサポートし、まちの情報発信拠点になります。
- 詳しくは→[まちの駅どっとこむ\(地域交流センター\)](#)





●ホームページの中部

今年度の活動概要

平成25年度 糸魚川地域の「まちの駅」10駅をヒアリング調査。
昨年度までの長岡市を始めとするまちの駅のパネル更新。

◆**県内のまちの駅リンク**◆

- [越後長岡まちの駅ネットワーク](#)
※各まちの駅のホームページへはこちらからご覧いただけます。
- [まちの駅ネットワークみつナHP](#)
- [まちの駅 糸魚川ぶらっと](#)




まちの駅一覧

※長岡地域の「まちの駅」50駅の紹介パネルは、PDF文書です。「Adobe Acrobat Reader」でご覧いただけます。

長岡地域	中之島地域	越路地域	三島地域
山古志地域	小国地域	和島地域	寺泊地域

3.8 悠久祭でのパネル展及び商品展示

この企画は5年前から始まっており、まちの駅の紹介パネルと、各まちの駅の商品等を一緒に展示し、様々な方にまちの駅をPRするものである。

(1) パネル展準備

パネル作成は担当者を決め、手分けして作業した。今年度は長岡、見附のまちの駅の過去に作成したまちの駅のパネルの修正、更新また新たに加わったまちの駅のヒアリングに加え、糸魚川のまちの駅にヒアリングを行った。「長岡」「見附」「糸魚川」のまちの駅に、パネル確認のお願いの文章と共に、悠久祭でのご協力お願い、展示物確認FAX用紙を同封し、各まちの駅に郵送した。展示物がある場合は、貸していただける物品、受取方法、返却の有無等を記入してもらい、FAXで送っていただいた。

展示物を受け取りに行く際は、各まちの駅に学生がアポイントメントを取り、まちの駅へ回収に伺った。展示物の回収状況が分かるようリストを作成し、お借りしたのから随時記入をし、確認できるようにした。

その他の準備として、パネル展前日にはまちの駅に加わった店舗・施設が昨年度を上回ったため別の教室から机を借りてパネルと各まちの駅からお借りしたものを展示した。

(2) パネル展当日

昨年同様、午前と午後の班に分かれパネル展とGP室作業班に分かれて作業した。パネル展では学生2名が来場者数のカウントと、まちの駅について説明した。作業班はGP室でアンケートの集計作業をした。また、当日にヒアリングの予定が重なってしまったまちの駅にヒアリングも実施した。



パネル展当日の様子

(3) パネル展終了後

お借りした展示物は、後日に各まちの駅へ返却に伺った。食品などの返却不要の展示物は、ゼミ生でおいしくいただいた。また後日、全駅にお礼の文章と、悠久祭当日の様子、作成したパネルをA4で印刷したものを郵送した。



(4) パネル展及び商品展示取組結果

今年度のパネル展来場者数は413名で昨年度の171名を大幅に上回り、まちの駅の認知度や興味・関心を少しはもっていただけたのではないかと感じている。来場していただいた方からは、「家の近くの店もまちの駅だったんだ。」「まちの駅バスツアーがあったらいいな。」等の感想をいただき、まちの駅に興味・関心を持っていただいているのだが、まだまだ認知されていないといった現状も浮き彫りになった。

413名の方に来場していただいた

(5) パネル展及び商品展示の反省点・課題

反省点はパネル作成やゼミ作業各種について4年生に任せきりだったことや、パネル展に足を運んでくださった方々に対してゼミ生が積極的に話をしなかったため、直接の交流がうまくできなかったことである。そして長岡、見附まちの駅に直接ヒアリングに行けなかったためどうしてもFAXのみのやり取りになってしまった。これらのことが今年度の反省点である。

これらの反省点では、3年生は受ける講義の関係もあり、全員集まれる機会が少なかったことが原因の一つとして挙げられる。また、悠久祭当日に大勢の方々に足を運んでいただいたが、あまり話しかけられず終了してしまい、各まちの駅の情報・商品等のPRができなかった。そしてヒアリングでの問題では過去に作成したパネルの修正更新の際、簡単な修正(営業時間変更など)はヒアリングをせず写真を撮ってパネルを修正しました。直接ヒアリングを行ったのは、建物が変わったり、新しく出来たまちの駅などを中心に、変更のない個所にはFAXと電話でしかやり取りしていないという問題点があった。これらのことを来年にクリアできるように務めていきたい

3.9 まちの駅や地域におけるイベントへの参加

イベント参加の目的は、地域の人々との交流や地域への貢献である。いままでの活動を通じて、昨年度と同様の「まちの駅」関連のイベントから、今年度からの新しいイベントへの参加も積極的に参加した。一部の学生は、日程調整がうまくいかず参加できない人もいたが、4つのイベントに参加した。

とうきび観音祭り

<p>日時：8月10日 場所：栃尾谷内通り商店街 依頼先：日本茶の駅 (広野氏)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年は、ゼミ生の人数が少なかったため、他のサークルなどから参加者を募り、参加メンバーを集めた。 ・お祭りでは、始まりから多くの人で溢れかえり、とても賑やかな雰囲気です。学生担当の出店も休んでいる暇もないほど、大盛況でした。 ・とても大変でしたが、地域の人からの感謝の言葉や交流ができ、充実した一日だったと思います。また来年も参加させていただきたいと思います。
<p>参加者：鯉江ゼミ：永井友之、西山和之、滝沢晶、目黒達典 飯田穂菜美、大日方亮、平沢英佳、池田隆祥、森口慎也、平野友望、佐藤知佳 廣川友香、金井彩香、堀沙耶果</p>	



地域住民との交流の様子



参加した学生のみんが楽しみながらも一生懸命に仕事を励みました。

今町商店街主催 特得バザール/百縁笑商店街

<p>日時：10月5日 場所：見附市今町商店街 依頼先：お菓子の駅 (鵜頭氏)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集合予定時間よりも早めに現地に向かい、出店の準備を手伝った。 ・イベント中の主な仕事として抽選会の手伝いや射的や輪投げなどの出店を任せられ、各自役割を決めテキパキと仕事をこなして行った。
<p>参加者：鯉江ゼミ：西山和之、伊佐夏美、滝沢晶、目黒達典、刘 洋 佐藤知佳、高橋良樹、小黒修平、金子雅人</p>	



みんなで力合わせてお店をきりもり



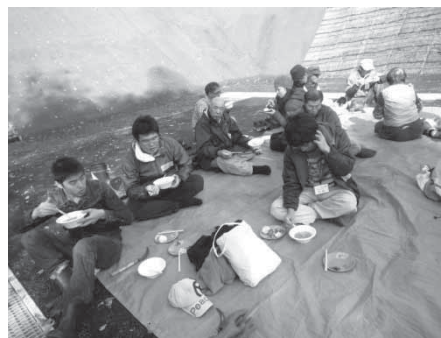
抽選会場で地域の人と交流

見附市今町のハロウィンイベントのボランティア	
日時：11月2日 場所：パティオにいがた 依頼先：扇長薬局 (佐藤氏)	<ul style="list-style-type: none"> ・パティオにいがたさんが会場のハロウィンイベントでした。 ・自分たちの仕事は、ハロポンという着ぐるみの着替えの手伝いやハロポンの道案内でした。 ・いたずらをする子供たちも多く、見張っているだけで一苦労でしたが、子供たちが喜んでいる姿が励みとなり、最後まで集中して仕事をやり遂げました。
参加者 鯉江ゼミ：西山和之、刘 洋	

かや刈りボランティア	
日時：11月23日 場所：越後長岡丘陵公園東ゲート 依頼者：まめまめの駅 (佐藤氏)	<ul style="list-style-type: none"> ・丘陵公園にあるかや葺き屋根の修繕用にかやを刈った。刈り取る際には稲刈り鎌を使い、根元あたりを刈り取り、1か所にまとめておく作業であった。 ・昼食には、お釜で炊いたお米を使用したおにぎりとお味噌汁が振る舞われ、とてもおいしかった。 ・季節的にかや刈り作業がしやすい時期であったため、途中休憩を入れながらも集中して作業に打ち込めたと思う。作業の終わりにはとても清々しい気持ちになった。
参加者 鯉江ゼミ：西山和之、刘 洋	



意外に体力が必要なかや刈り



昼食に振る舞われたおにぎりとお味噌汁

4. まちの駅による地域への影響調査

4.1 アンケート調査の概要

(1) アンケート目的

新潟県内の全ての「まちの駅」にアンケートを行うことで、「まちの駅」の方や地域に、どのような影響があるかを把握することである。また今回のアンケートには、「まちの駅の方が感じているまちの駅の良い点、悪い点」などを詳細に調査するために、自由記述の質問を入れた。

(2) 調査結果と回収結果

調査対象：新潟県内の「まちの駅」120駅

調査方法：郵送配付・郵送回収

調査期間：9月末から10月18日

有効回収数：87駅、回収率は72.5%

(3) 調査項目

調査項目は、①基本属性、②まちの駅の交流・連携、③新潟県内のまちの駅が地域にどのような影響を与えているか、④まちの駅になってからわかった、まちの駅の良い点、悪い点、である。

①基本属性

(所在地、連絡先、施設形態)

②まちの駅の交流・連携

(イベント参加の意欲・積極性、まちの駅間の連携販売)

③新潟県内のまちの駅が地域にどのような影響を与えているか

(情報発信の機能、地域のまちの駅間での積極的意見交換について)

④まちの駅になってからわかった、まちの駅の良い点、悪い点：自由記述式

(良い点、悪い点(問題点・課題)、対応策)

(4) 集計結果の見方

・回答者数に対する各選択肢の比率(%)は小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100.0%にならないことがある。

・無回答、判読の困難な回答などの無効回答を「不明・無回答」として集計している。

・各問の該当数を(n=)のかたちで示してある。

「まちの駅」が地域に与えた影響調査

長岡大学鯉江ゼミナールでは平成 19 年度より、まちの駅に関する調査を進めてまいりました。今年度も調査を継続して行うことにしました。

今年度は、新潟県のまちの駅すべてを対象にアンケート調査を実施します。

アンケートの質問内容は、まちの駅の概要、交流・連携機能、地域への影響についてお伺いします。お忙しいところ申し訳ありませんが、ご協力お願いいたします。

なお、このアンケートに関しては、記名式となっておりますが、「長岡大学 学生による地域活性化プログラム」の取組として実施するもので調査目的以外に用いることはありません。結果の公表は、地域活性化プログラムの発表資料および報告書を考えております。

<問い合わせ先> 〒940-0828 長岡市御山町 8 0 - 8
長岡大学 鯉江研究室
Tel 0258-39-1600 (代表)
Fax 0258-39-9566
E-mail koie@nagaokauniv.ac.jp

I. あなたのまちの駅についてお尋ねします。

問 1. あなたが所属している「まちの駅」及びあなた自身についてお尋ねします。

まちの駅名	
(ふりがな)	
ご回答者氏名	
住 所	
電話番号	()
FAX 番号	
E-mail	

問2. あなたのまちの駅は、どのような施設ですか。(1つだけ)

1 商業施設(商店、物産販売所、飲食店など)	55.2%
2 宿泊施設・日帰り温泉施設(ホテル、旅館、温浴施設など)	10.3%
3 医療・福祉施設(病院、老人ホームなど)	3.4%
4 民間文化施設(ギャラリー、工房、美術館など ※民間が経営しているもの)	3.4%
5 公共文化施設(図書館、美術館、市民ホールなど ※役所が経営しているもの)	4.6%
6 観光案内所(民間・役所による経営は問いません)	4.6%
7 その他 ※業種名を具体的にお示してください	18.4%

問3. 「まちの駅」になったきっかけをお尋ねします(3つまで)

1 周囲に勧められたから	35.6%
2 周囲がまちの駅に加わっていて、興味をもったから	2.3%
3 店のアピールになると思ったから	37.9%
4 来客数を増やしたかったから	19.5%
5 人の役に立ちたかったから	9.2%
6 地域を活性化したかったから	46.0%
7 以前から「まちの駅」のような機能をしていたため、正式になろうと思ったから	24.1%
8 その他	11.5%

問4. あなたのまちの駅は地域の情報発信の拠点になっていますか。感覚でお答えください。
(1つだけ)

1 周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いていない。	4.6%
2 周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いているが、ほとんど持っていく人がいない。	48.3%
3 周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを持ち帰る人がかなりいる	47.1%

問5. あなたのまちの駅でトイレをお借りすることができますか。(1つだけ)

1 できる	89.7%	2 できない	9.2%	無回答	1.1%
-------	-------	--------	------	-----	------

II. まちの駅との交流・連携についてお尋ねします。

問6. あなたのまちの駅は、例えば「まちの駅関係者主催のイベント」や「地域のイベント」などにまちの駅として参加(出店・出展)したことがありますか。(1つだけ)

1 過去に2回以上ある。	56.3%	2 過去に1回だけある。	11.5%
3 全くない	32.2%		

問7. 「まちの駅」間で連携販売をしているものがありますか。(1つだけ)

1 ある	17.2%	2 ない	62.1%	3 物品を販売していない	20.7%
------	-------	------	-------	--------------	-------

III. まちの駅が地域にどのような影響を与えているかお尋ねします

問 8. 地域の情報が伝わりやすくなったと思いますか。(1つだけ)

1	16.1%	2	54.0%
3	26.4%	4	2.3%
無回答	1.1%		

問 9. 口コミによる情報発信の機会が増加したと思いますか。(1つだけ)

1	20.7%	2	43.7%
3	29.9%	4	4.6%
無回答	1.1%		

問 10. 地域内で積極的に意見交換ができるようになったと思いますか。(1つだけ)

1	19.5%	2	33.3%
3	40.2%	4	6.9%

問 11. イベント(地域の祭り、商店街のイベントなど)がしやすくなったと思いますか。

(1つだけ)

1	19.5%	2	40.2%
3	32.2%	4	8.0%

問 12. イベント(地域の祭り、商店街のイベントなど)への参加者が増加傾向にあると思いますか。(1つだけ)

1	11.5%	2	34.5%
3	47.1%	4	6.9%

問 13. あなたが観光や遊びで出かけたときに、地域全体でどのようなまちづくりがおこなわれているか興味ありますか。(1つだけ)

1	48.3%	2	41.4%
3	8.0%	4	2.3%
5	0.0%		

問 14. 地域の歴史や文化などを勉強して、自分の店(施設)を訪れたひとに教えてあげたいと思っていますか。

(1) まちの駅をはじめる前(1つだけ)

1	29.9%	2	47.1%
3	9.2%	4	13.8%
5	0.0%		

(2) まちの駅をはじめた後(現在)(1つだけ)

1	35.6%	2	51.7%
3	4.6%	4	8.0%
5	0.0%		

問 15. 観光客等よそから来た人に対する自分の振るまいが、地域全体のイメージを決定づけることになると思いますか。(1つだけ)

1 非常にそう思う	47.1%	2 ある程度そう思う	43.7%
3 どちらでもない	3.4%	4 あまりそう思わない	4.6%
5 まったくそう思わない	0.0%	無回答	1.1%

IV. その他

問 16. まちの駅になってからわかった、まちの駅の良い点、悪い点(問題点・課題)はなんですか。

(1) 良い点

- ・地域のイベント情報や観光情報が得やすくなった。
- ・イベントに参加しやすくなったと思う。
- ・トイレを利用する人や道を尋ねる人も増えたと思う

(2) 悪い点(問題点・課題)

- ・まちの駅同士の交流が少ないと思う。
- ・まちの駅自体の認知度が低い。
- ・まちの駅に加入しても、そんなにお客さんの利用や売り上げがよくなったとは思わない。

(3) 問題点・課題に対する対応策(案)があればお聞かせください。

- ・行政機関とまちの駅との協力関係の強化をして行ってほしい。
- ・知名度を上げていくように各まちの駅が協力して PR して行けるようにしてほしい。
- ・まちの駅の会議や交流会をもっと増やしてほしい。

問 17. まちの駅の重要なコンセプトとして「おもてなしの心」がありますが、あなたのまちの駅やあなた自身で、何か心掛けていることや行動していることはありますか

- ・来られた方への笑顔での声掛け、安心感の空気づくり
- ・道を尋ねに結構来られ方がいますので、丁寧に調べてあげています。
- ・また訪ねに来たくなるような対応を心掛けている。
- ・感謝の気持ちで対応する。
- ・笑顔、また相手が求めているものは何なのか。
- ・年配者が多いので優しく笑顔で接客しております。
- ・経営理念は「おもてなしの心」。訪れる人たちから心から感謝と安らぎの時間提供を心掛けています。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

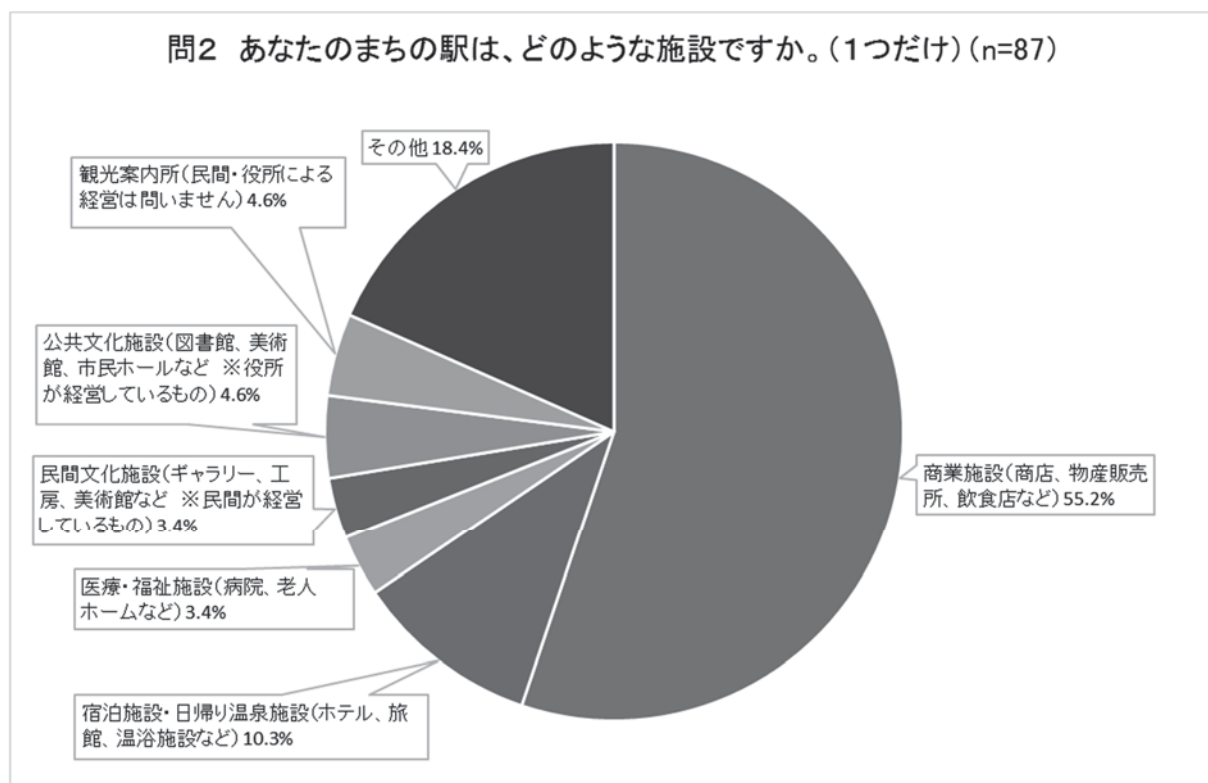
4.2 アンケート調査結果

4.2.1 回答者（まちの駅）の属性（問2）

（1）まちの駅の施設区分

「あなたのまちの駅はどのような施設ですか」という質問結果は以下の通りであった。「商業施設」55.2%、「宿泊施設・日帰り温泉施設」10.3%、「医療・福祉施設」3.4%、「民間文化施設」3.4%、「公共文化施設」4.6%、「観光案内所」4.6%、「その他」18.4%であった。

新潟県内のまちの駅の半数は商業施設に属していることが分かり、2番目に宿泊施設・日帰り温泉施設が占めていることがわかる。



【施設形態の集計用4区分】

集計結果の施設別特徴を把握しやすくするために7つの施設区分を4つに分類した。文化施設等は、「民間文化施設」、「公共文化施設」、「観光案内所」の集計結果を合計したものである。その他には、医療、マスメディア、建設、工場などの施設が入っている。

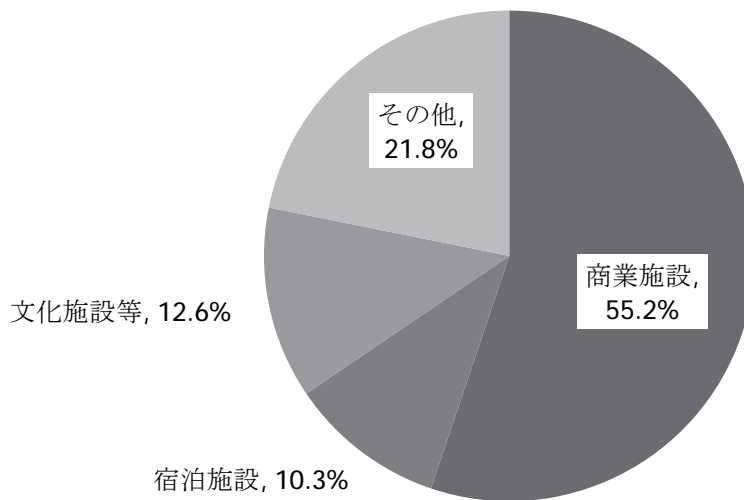
それぞれ4つの割合は、「商業施設」55.2%、「宿泊施設」10.3%、「文化施設等」12.6%、「その他」21.8%となった。

またこの4つに区分した施設内容で、この後の集計結果を記載する。

集計に用いた施設区分

商業施設	商業施設(商店、物産販売所、飲食店など)
宿泊施設	宿泊施設・日帰り温泉施設(ホテル、旅館、温浴施設など)
文化施設等	民間文化施設(ギャラリー、工房、美術館など ※民間が経営しているもの)
	公共文化施設(図書館、美術館、市民ホールなど ※役所が経営しているもの)
	観光案内所(民間・役所による経営は問いません)
その他	医療・福祉施設(病院、老人ホームなど)
	その他

問2 施設形態（集計用区分）

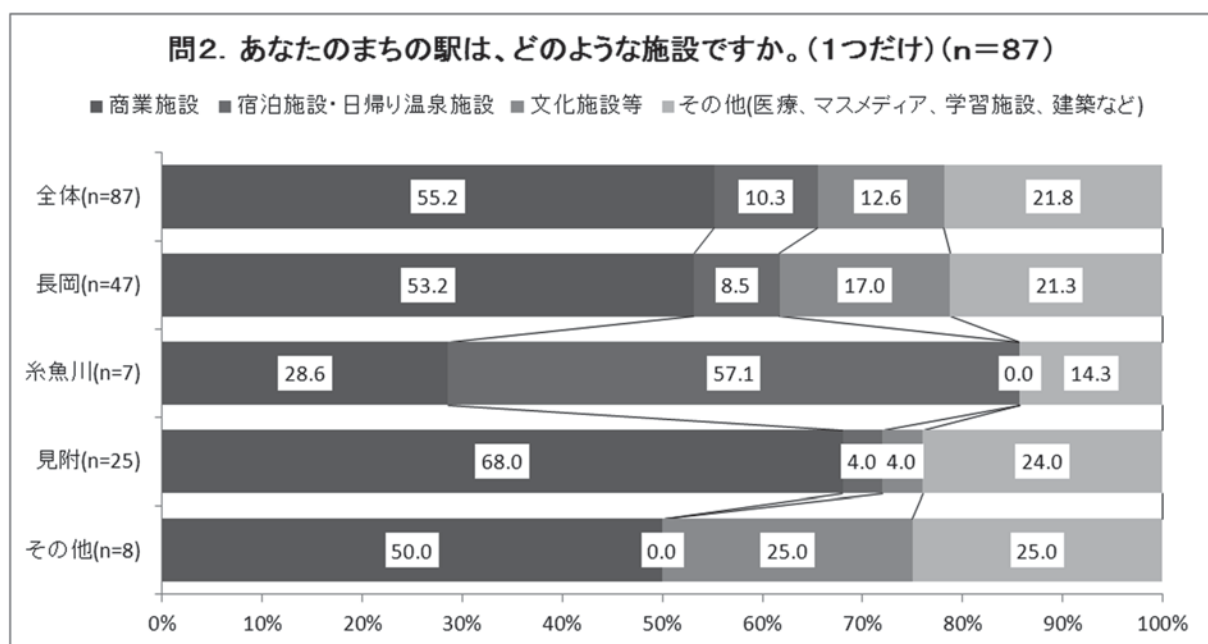


地域ごとでの施設別割合は以下の通りである。

【地域別】

「長岡」では商業施設 53.2%、宿泊施設・日帰り温泉施設 8.5%、文化施設等 17.0%、その他 21.3%である。「糸魚川」では商業施設 28.6%、宿泊施設・日帰り温泉施設 57.1%、文化施設等 0.0%、その他 14.3%である。「見附」では商業施設 68.0%、宿泊施設・日帰り温泉施設 4.0%、文化施設等 4.0%、その他 24.0%である。「その他」の地域では商業施設 50.0%、宿泊施設・日帰り温泉施設 0.0%、文化施設等 25.0%、その他 25.0%である。

「長岡」「見附」では商業施設が、「糸魚川」では宿泊施設・日帰り温泉施設の割合が高くなっている。



(2) まちの駅となったきっかけ (問3)

「まちの駅」になったきっかけをお尋ねします」という質問は、答えを3つまで選んでもらう複数回答の方式で回答してもらった。結果は以下の通りである。

【施設別】

商業施設では、「周囲に勧められたから」43.8%、「周囲がまちの駅に加わっていて、興味を持ったから」2.1%、「店のアピールになると思ったから」43.8%、「来客数を増やしたかったから」22.9%、「人の役に立ちたかったから」10.4%、「地域を活性化したかったから」35.4%、「以前から「まちの駅」のような機能をしていたため、正式になろうと思ったから」20.8%、「その他」2.1%であった。

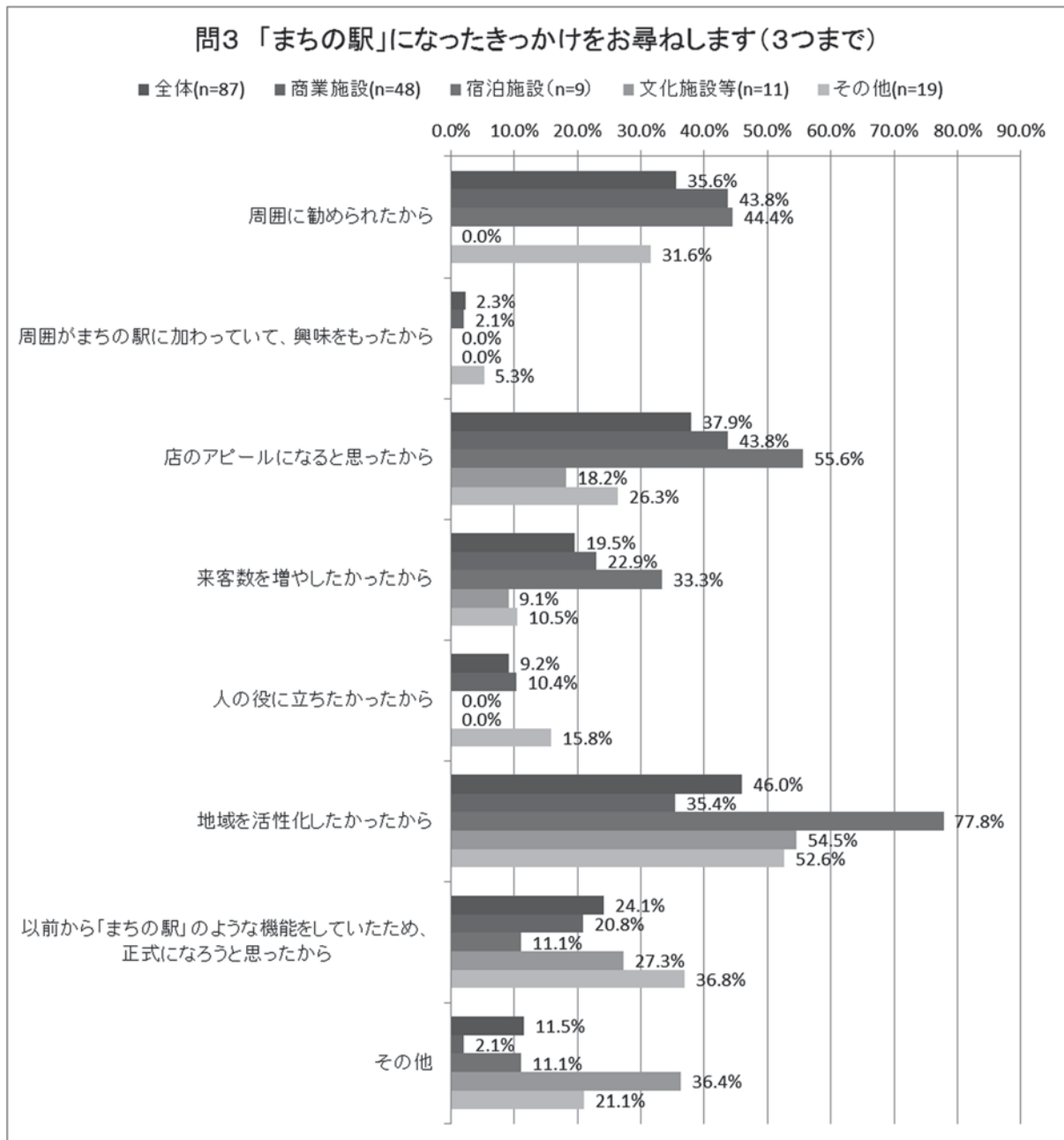
宿泊施設では、「周囲に勧められたから」44.4%、「周囲がまちの駅に加わっていて、興味を持ったから」0.0%、「店のアピールになると思ったから」55.6%、「来客数を増やしたかったから」33.3%、「人の役に立ちたかったから」0.0%、「地域を活性化したかったから」77.8%、「以前から「まちの駅」のような機能をしていたため、正式になろうと思ったから」11.1%、「その他」11.1%であった。

文化施設等では、「周囲に勧められたから」0.0%、「周囲がまちの駅に加わっていて、興味を持ったから」0.0%、「店のアピールになると思ったから」18.2%、「来客数を増やしたかったから」9.1%、「人の役に立ちたかったから」0.0%、「地域を活性化したかったから」54.5%、「以前から「まちの駅」のような機能をしていたため、正式になろうと思ったから」27.3%、「その他」36.4%であった。

その他の施設では、「周囲に勧められたから」31.6%、「周囲がまちの駅に加わっていて、興味を持ったから」5.3%「店のアピールになると思ったから」26.3%「来客数を増やしたかったから」10.5%「人の役に立ちたかったから」15.8%「地域を活性化したかったから」52.6%「以前から「まちの駅」のような機能をしていたため、正式になろうと思ったから」36.8%「その他」21.1%であった。

「地域を活性化させたいから」という回答が全体を通してもっとも多く、2番目に「店のアピールになると思ったから」が多く選ばれた選択肢となった。

以上のことから、地域に関わっていきたいという意識が高いことがわかる。また「まちの駅」を通して、自分たちのお店の宣伝になればと思いまちの駅になる方が多いと思われる。「まちの駅」という名称がまだ広く伝わっていない現状のため、まちの駅に入っている方からの誘いで入ってくる方も多いと思われる。



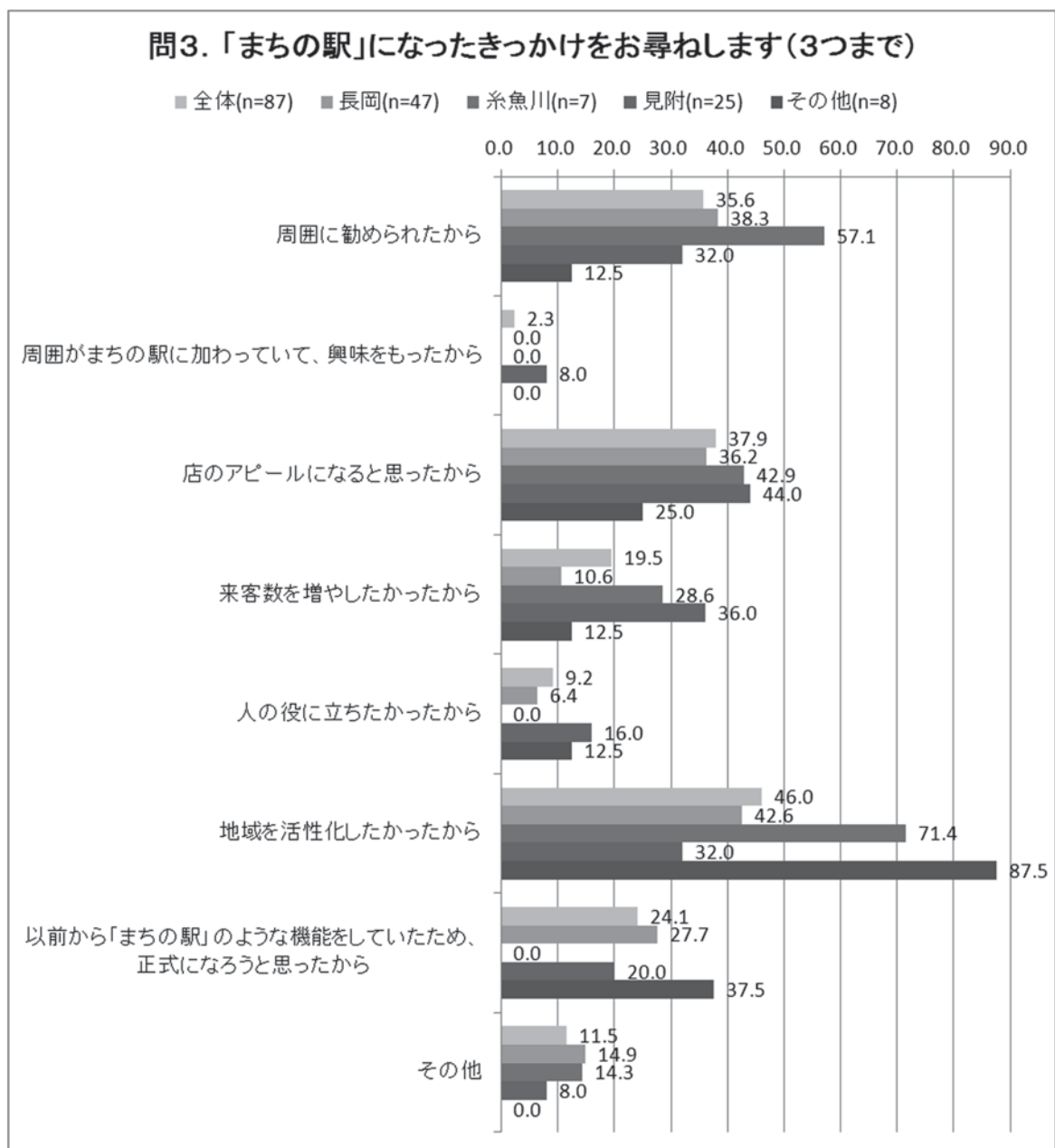
【地域別】

長岡では「周囲に勧められたから」38.3%、「周囲がまちの駅に加わっていて、興味をもったから」0.0%、「店のアピールになると思ったから」36.2%、「来客数を増やしたかったから」10.6%、「人の役に立ちたかったから」6.4%、「地域を活性化したかったから」42.6%、「以前から「まちの駅」のような機能としていたため、正式になろうと思ったから」27.7%、「その他」14.9%であった。

糸魚川では、「周囲に勧められたから」57.1%、「周囲がまちの駅に加わっていて、興味をもったから」0.0%、「店のアピールになると思ったから」42.9%、「来客数を増やしたかったから」28.6%、「人の役に立ちたかったから」0.0%、「地域を活性化したかったから」71.4%、「以前から「まちの駅」のような機能としていたため、正式になろうと思ったから」0.0%、「その他」14.3%であった。

見附では、「周囲に勧められたから」32.0%、「周囲がまちの駅に加わっていて、興味をもったから」8.0%、「店のアピールになると思ったから」44.0%、「来客数を増やしたかったから」36.0%、「人の役に立ちたかったから」16.0%、「地域を活性化しなかったから」32.0%、「以前から「まちの駅」のような機能としていたため、正式になろうと思ったから」20.0%、「その他」8.0%であった。

その他の地域では、「周囲に勧められたから」12.5%、「周囲がまちの駅に加わっていて、興味をもったから」0.0%、「店のアピールになると思ったから」25.0%、「来客数を増やしたかったから」12.5%、「人の役に立ちたかったから」12.5%、「地域を活性化しなかったから」87.5%、「以前から「まちの駅」のような機能としていたため、正式になろうと思ったから」37.5%、「その他」0.0%であった。



(3) 地域の情報発信としての機能 (問4)

「あなたのまちの駅は地域の情報発信拠点になっていますか。感覚でお答えください」というアンケートの結果は以下の通りである。

【施設別】

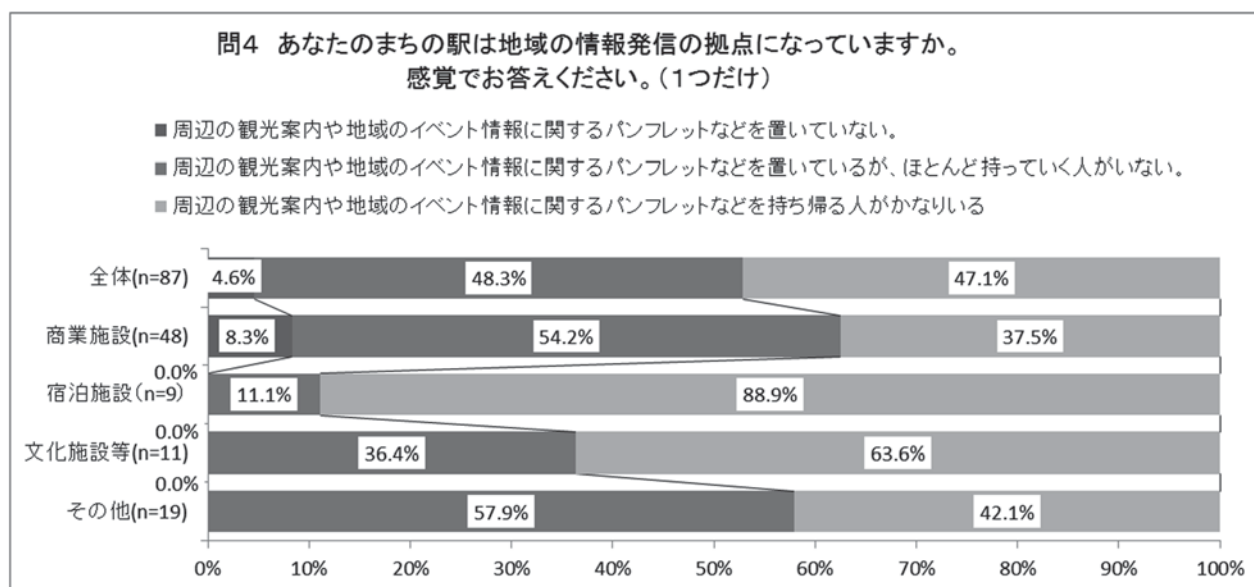
商業施設では、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いていない」8.3%「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いているが、ほとんど持っていく人がいない」54.2%「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを持ち帰る人がかなりいる」37.5%であった。

宿泊施設では、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いていない」0.0%「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いているが、ほとんど持っていく人がいない」11.1%「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを持ち帰る人がかなりいる」88.9%であった。

文化施設等では、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いていない」0.0%「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いているが、ほとんど持っていく人がいない」36.4%「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを持ち帰る人がかなりいる」63.6%であった。

その他の施設では、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いていない」0.0%「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いているが、ほとんど持っていく人がいない」57.9%「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを持ち帰る人がかなりいる」42.1%であった。

「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを持ち帰る人がかなりいる」のは、宿泊施設であった。「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いているが、ほとんど持っていく人がいない」と答えた割合は、その他の施設が高くなっていることが分かる。その他の施設に来られる方は、目的を持って来るため、パンフレットに関心がなかったりするものと思われる。一方、宿泊施設は観光者が多いため、観光や地域情報が載っているパンフレットを持って行く方が多いと思われる。



【地域別】

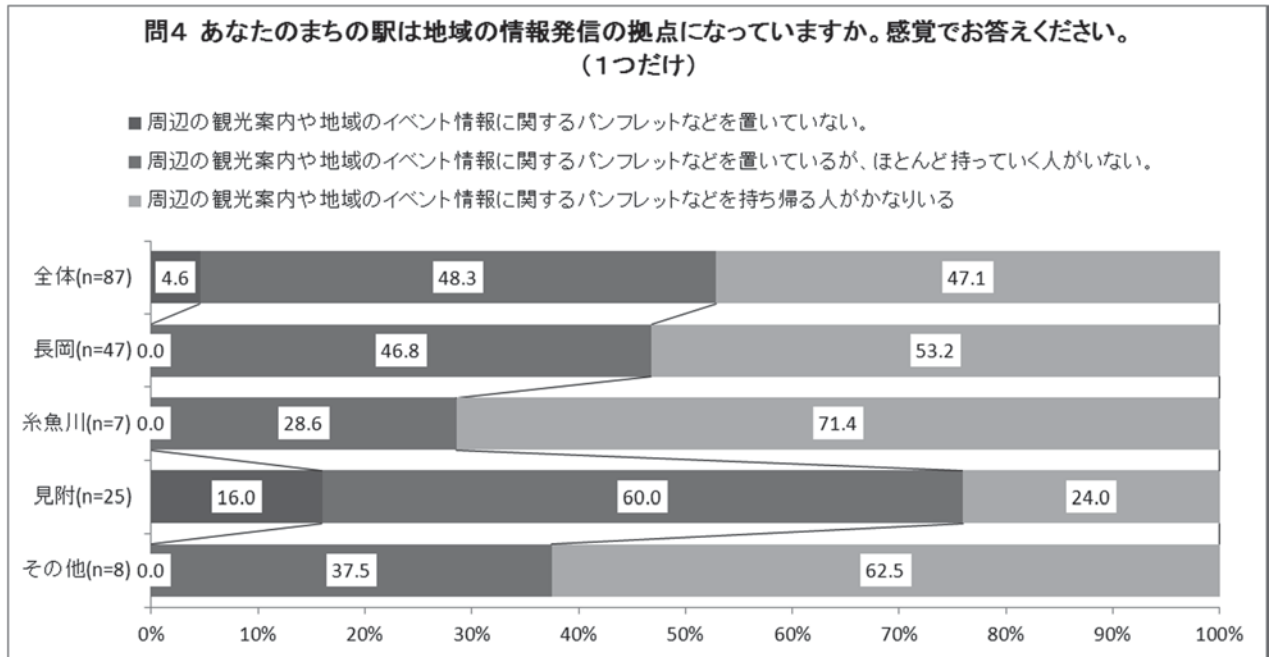
長岡では、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いていない」0.0%、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いているが、ほとんど持っていく人がいない」46.8%、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを持ち帰る人がかなりいる」53.2%である。

糸魚川では、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いていない」0.0%、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いているが、ほとんど持っていく人がいない」28.6%、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを持ち帰る人がかなりいる」71.4%である。

見附では、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いていない」16.0%、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いているが、ほとんど持っていく人がいない」60.0%、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを持ち帰る人がかなりいる」24.0%である。

その他の地域では、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いていない」0.0%、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いているが、ほとんど持っていく人がいない」37.5%、「周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを持ち帰る人がかなりいる」62.5%である。

この結果から、各地域が周辺の観光案内や地域のイベント情報に関するパンフレットなどを置いていると分かる。持ち帰る人がかなりいるけれども、見附市の場合はまだ利用している方は少ないと思われる。



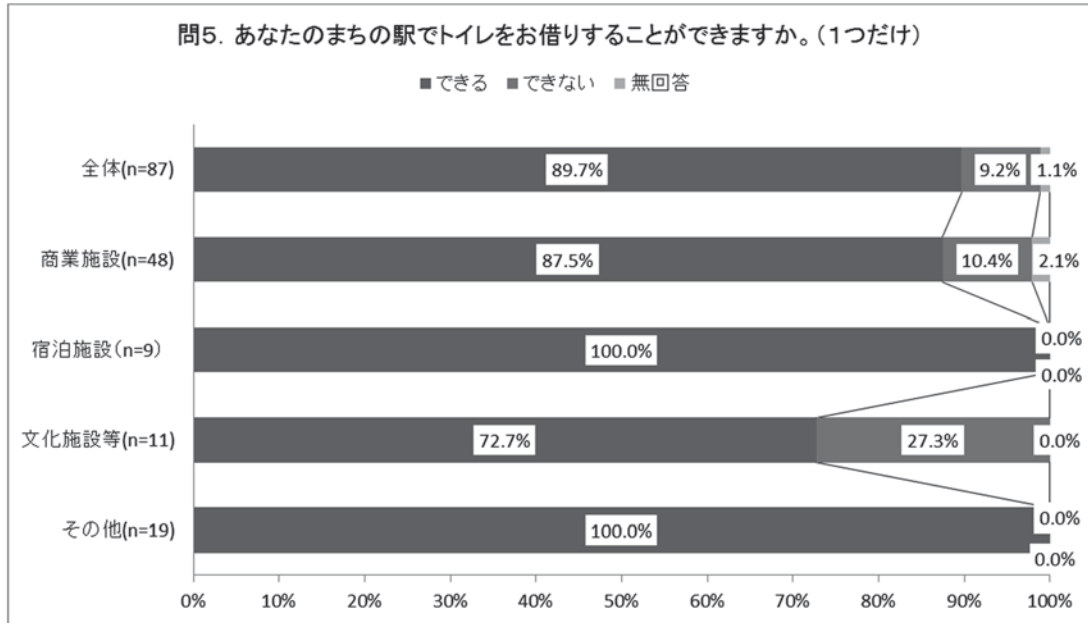
(4) トイレの利用について (問5)

「あなたのまちの駅でトイレをお借りすることができますか」というアンケート質問の集計結果は以下の通りである。

【施設】

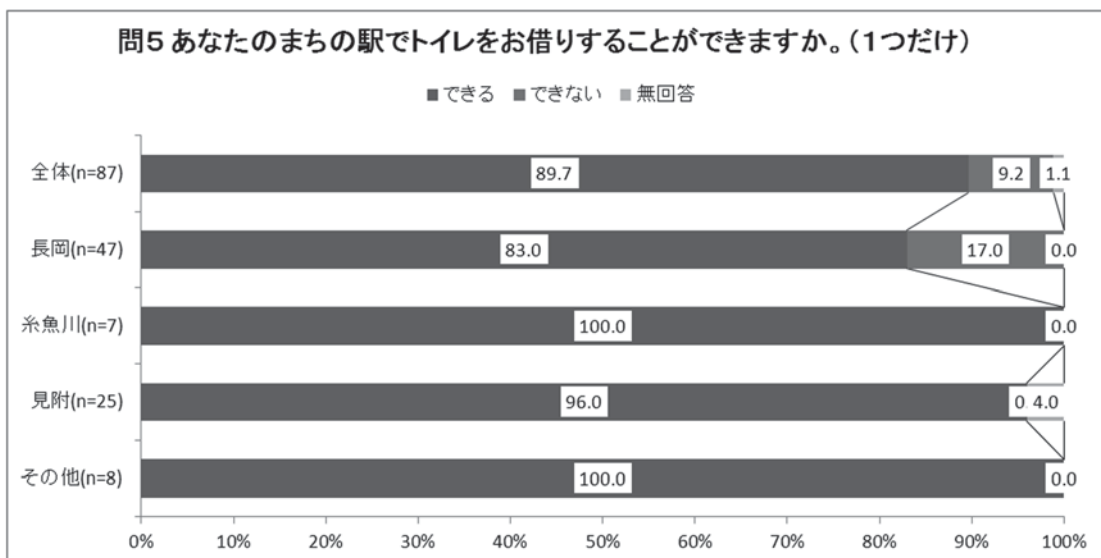
商業施設では、「できる」87.5%、「できない」10.4%、「無回答」2.1%であった。
 宿泊施設では、「できる」100.0%、「できない」0.0%「無回答」0.0%であった。
 文化施設では、「できる」72.7%、「できない」27.3%「無回答」0.0%であった。
 その他の施設では、「できる」100.0%「できない」0.0%「無回答」0.0%であった。

この結果から、ほとんどのまちの駅でトイレを使用することが出来ることが分かる。「まちの駅」の休憩機能の1つに「トイレが使える」というものがあるため、ほとんどのまちの駅でお客さんにお貸しできるようにしていると思われる。



【地域別】

長岡では、「できる」83.0%、「できない」17.0%、「無回答」0.0%であった。糸魚川では、「できる」100.0%、「できない」0.0%、「無回答」0.0%であった。見附では、「できる」96.0%、「できない」0.0%、「無回答」4.0%であった。その他では、「できる」100.0%、「できない」0.0%、「無回答」0.0%であった。



4.2.2 まちの駅の交流・連携

(1) イベント参加の意欲・積極性 (問6)

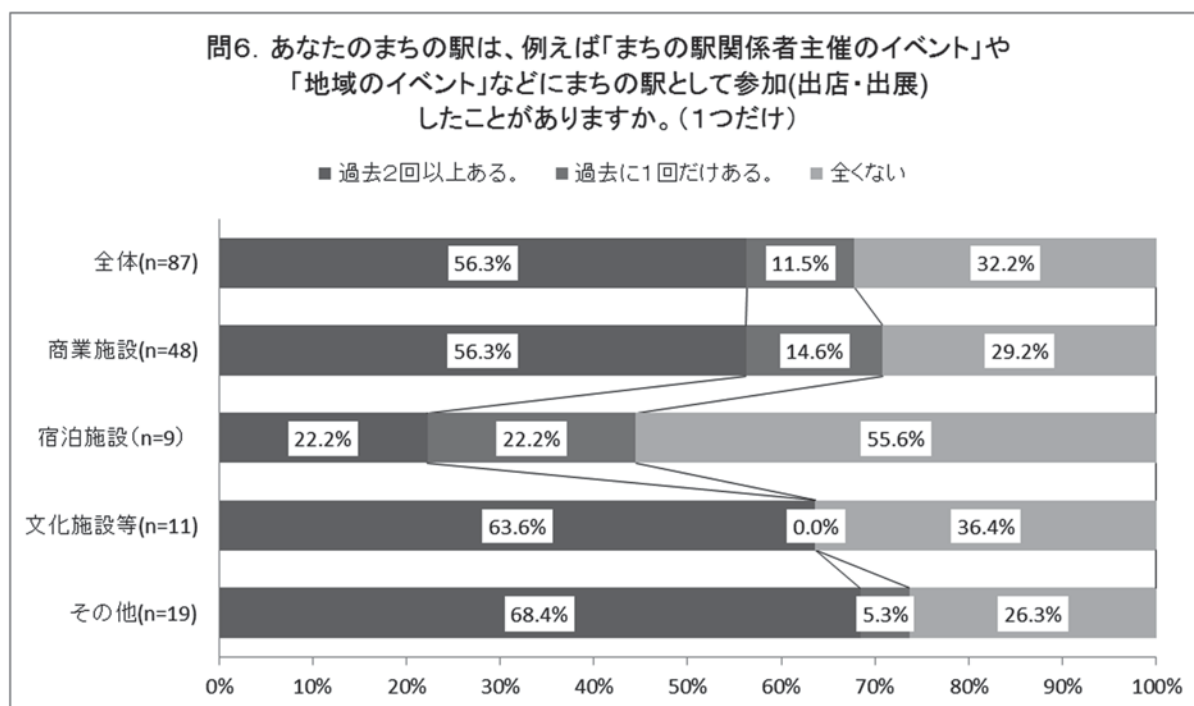
「あなたのまちの駅は、例えば「まちの駅関係者主催のイベント」や「地域のイベント」などにまちの駅として参加したことがありますか」という質問のアンケート結果は、以下の通りである。

【施設別】

商業施設では、「過去二回以上ある」56.3%、「過去1回だけある」14.6%、「全くない」29.2%であった。宿泊施設では、「過去二回以上ある」22.2%、「過去1回だけある」22.2%、「全くない」55.6%であった。文化施設では、「過去二回以上ある」63.6%、「過去1回だけある」0.0%、「全くない」36.4%であった。その他の施設では、「過去二回以上ある」68.4%、「過去1回だけある」5.3%、「全くない」26.3%であった。

この結果から、宿泊施設除いて、他の施設は大半が過去に1回以上イベントに参加したことがわかる。しかし宿泊施設は、「過去に2回以上」、「過去に1回」合わせても44.4%と他の施設分類の中でも低いことが分かる。

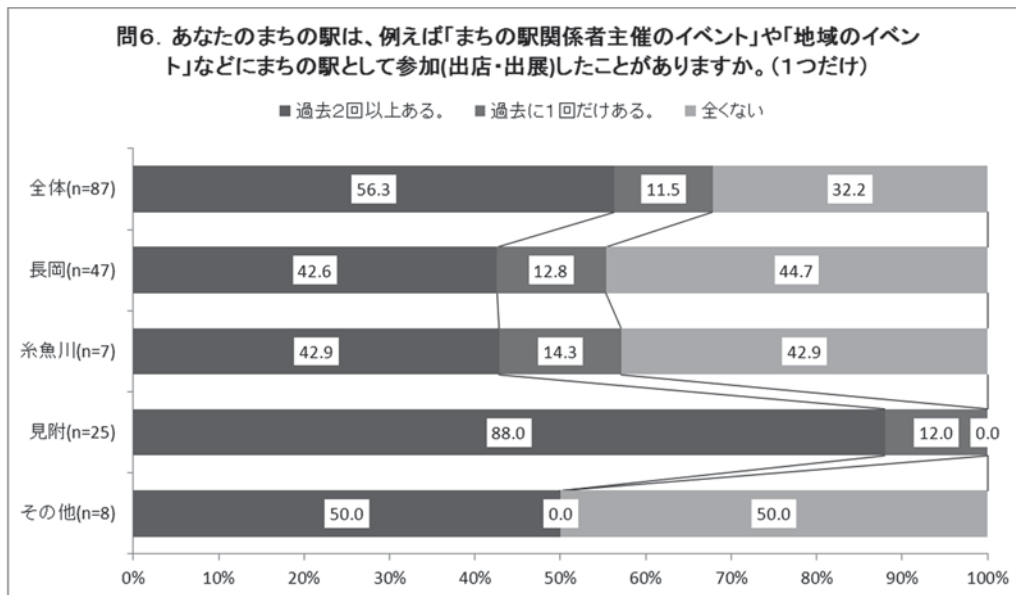
その理由として、イベント開催が週末や大型連休に開催されることが多く、宿泊施設として忙しい時期にイベント開催があるため、積極的に参加をしようと思っても難しいものと思われる。



【地域別】

長岡では、「過去2回以上ある」42.6%、「過去に1回だけある」12.8%、「全くない」44.7%であった。糸魚川では、「過去2回以上ある」42.9%、「過去に1回だけある」14.3%、「全くない」42.9%であった。見附では、「過去2回以上ある」88.0%、「過去に1回だけある」12.0%、「全くない」0.0%であった。その他の地域では、「過去2回以上ある」50.0%、「過去に1回だけある」0.0%、「全くない」50.0%であった。

「過去に2回以上ある」の回答が多く、「過去に1回だけある」がもっとも少なく10%程度という集計結果からイベントなどに一度参加すると以降の参加がしやすくなることが分かる。イベント参加経験が「全くない」というまちの駅の方が約3分の1近くあることから「全くない」回答されたまちの駅にも積極的に呼びかけることでイベント参加者の数が今後大きく伸びると思われる。



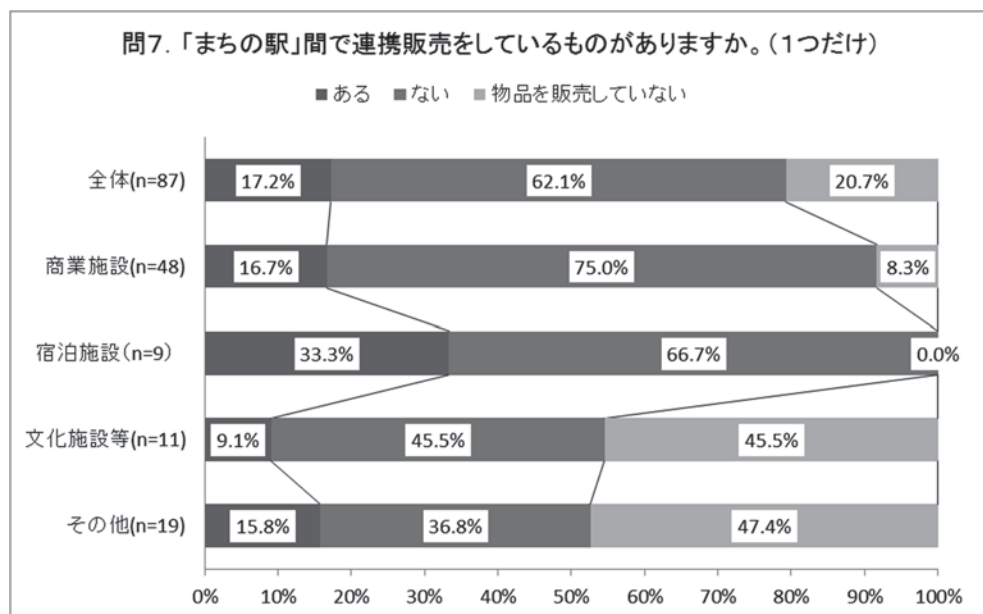
(2) まちの駅間での連携販売 (問7)

「まちの駅」間での連携販売に関するアンケートの結果は以下の通りである。

【施設別】

商業施設では、「ある」16.7%、「ない」75.0%、「物品を販売していない」8.3%であった。宿泊施設では、「ある」33.3%、「ない」66.7%、「物品を販売していない」0.0%であった。文化施設等では、「ある」9.1%、「ない」45.5%、「物品を販売していない」45.5%であった。その他の施設では、「ある」15.8%、「ない」36.8%、「物品を販売していない」47.4%であった。

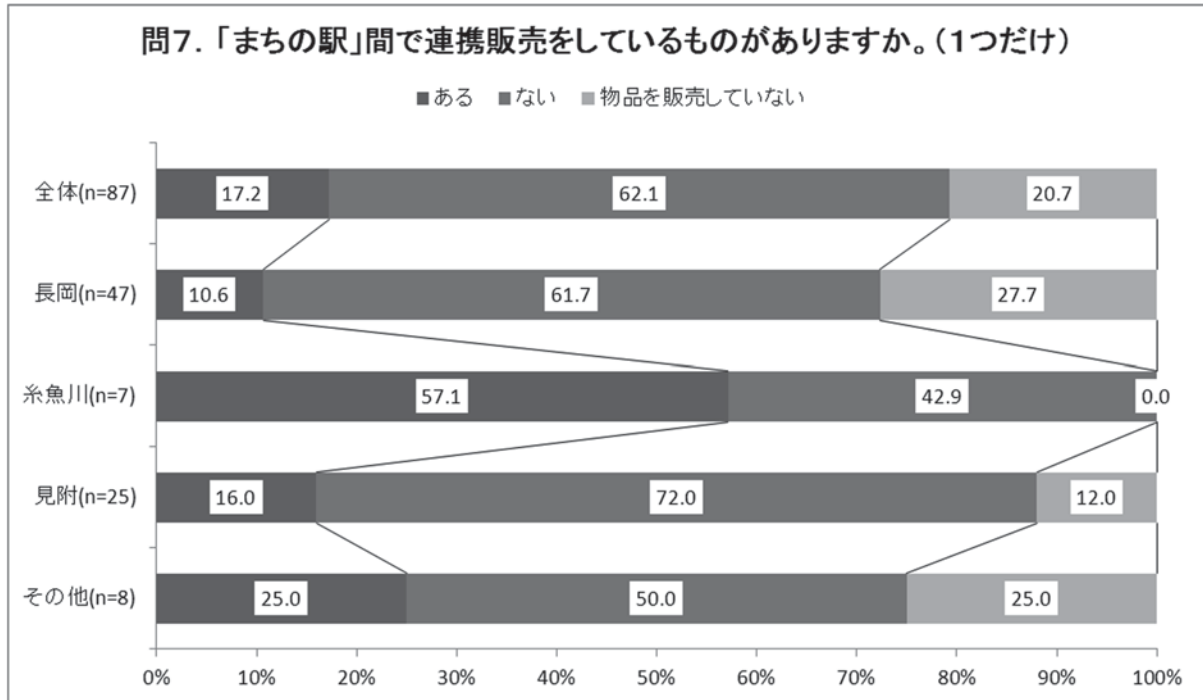
連携販売をしていると回答したまちの駅は17.2%であった。様々な業種が集まっているまちの駅では、各まちの駅で扱う商品の品目がそれぞれ違うため、連携販売などは難しいかもしれない。



【地域別】

長岡では、「ある」10.6%、「ない」61.7%、「物品を販売していない」27.7%であった。糸魚川では、「ある」57.1%、「ない」42.9%、「物品を販売していない」0.0%であった。見附では、「ある」16.0%、「ない」72.0%、「物品を販売していない」12.0%であった。その他の地域では、「ある」25.0%、「ない」50.0%、「物品を販売していない」25.0%であった。

糸魚川では、宿泊施設が多くまちの駅になっているため、他の地域よりも「ある」という数値が高いものと思われる。



4.2.3 新潟県内のまちの駅が地域にどのような影響を与えているか

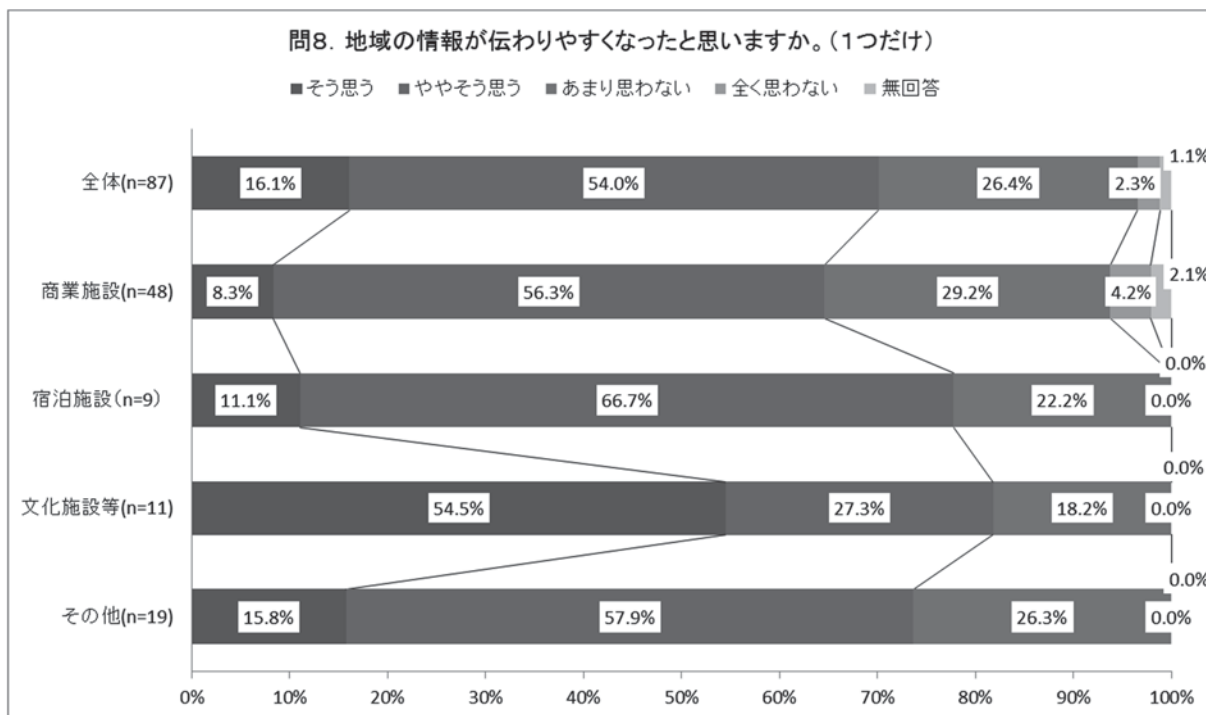
(1) 地域の情報の伝わりやすさ (問8)

「地域の情報が伝わりやすくなったと思いますか」という質問のアンケート結果は以下の通りとなった。

【施設別】

商業施設では、「そう思う」8.3%、「ややそう思う」56.3%、「あまり思わない」29.2%、「全く思わない」4.2%、「無回答」2.1%であった。宿泊施設では、「そう思う」11.1%、「ややそう思う」66.7%、「あまり思わない」22.2%、「全く思わない」0.0%、「無回答」0.0%であった。文化施設等では、「そう思う」54.5%、「ややそう思う」27.3%、「あまり思わない」18.2%、「全く思わない」0.0%、「無回答」0.0%であった。その他の施設では、「そう思う」15.8%、「ややそう思う」57.9%、「あまり思わない」26.3%、「全く思わない」0.0%、「無回答」0.0%であった。

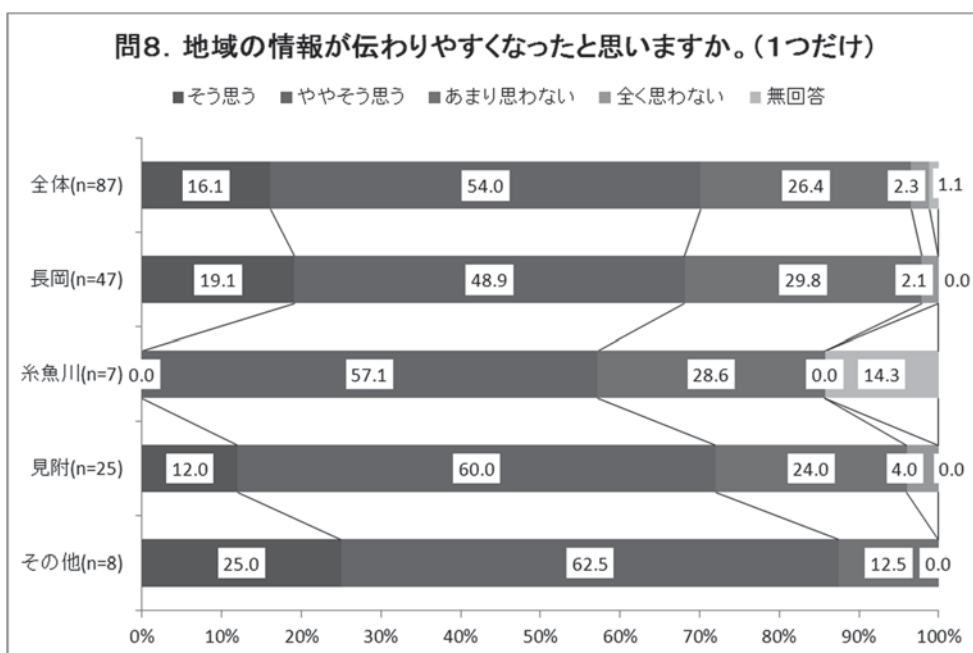
「そう思う」「ややそう思う」と回答した方が7割近くいることから「まちの駅」から地域への情報発信が伝わりやすいということが分かる。またその中でも「文化施設等」が飛び向けて「そう思う」と回答された方が多かった。元々、観光や公共、民間文化施設では地域のイベントなどのお知らせを多く扱っている。そこに「まちの駅」のネットワークが繋がることでさらに情報が伝わりやすくなったという集計結果になったと考えられる。



【地域別】

長岡では、「そう思う」19.1%、「ややそう思う」48.9%、「あまり思わない」29.8%、「全く思わない」2.0%、「無回答」0.0%であった。糸魚川では、「そう思う」0.0%、「ややそう思う」57.1%、「あまり思わない」28.6%、「全く思わない」0.0%、「無回答」14.3%であった。見附では、「そう思う」12.0%、「ややそう思う」60.0%、「あまり思わない」24.0%、「全く思わない」4.0%、「無回答」0.0%であった。その他の地域では、「そう思う」25.0%、「ややそう思う」62.5%、「あまり思わない」12.5%、「全く思わない」0.0%、「無回答」0.0%であった。

各地域の半数以上が「ややそう思う」という選択肢を選んでいる。「そう思う」と選択した方は、全体の2割以下であることから地域の情報が伝わり易くはなったが今だに不十分な部分があると思われる。今後さらに地域の情報を伝えやすくする必要と思う。



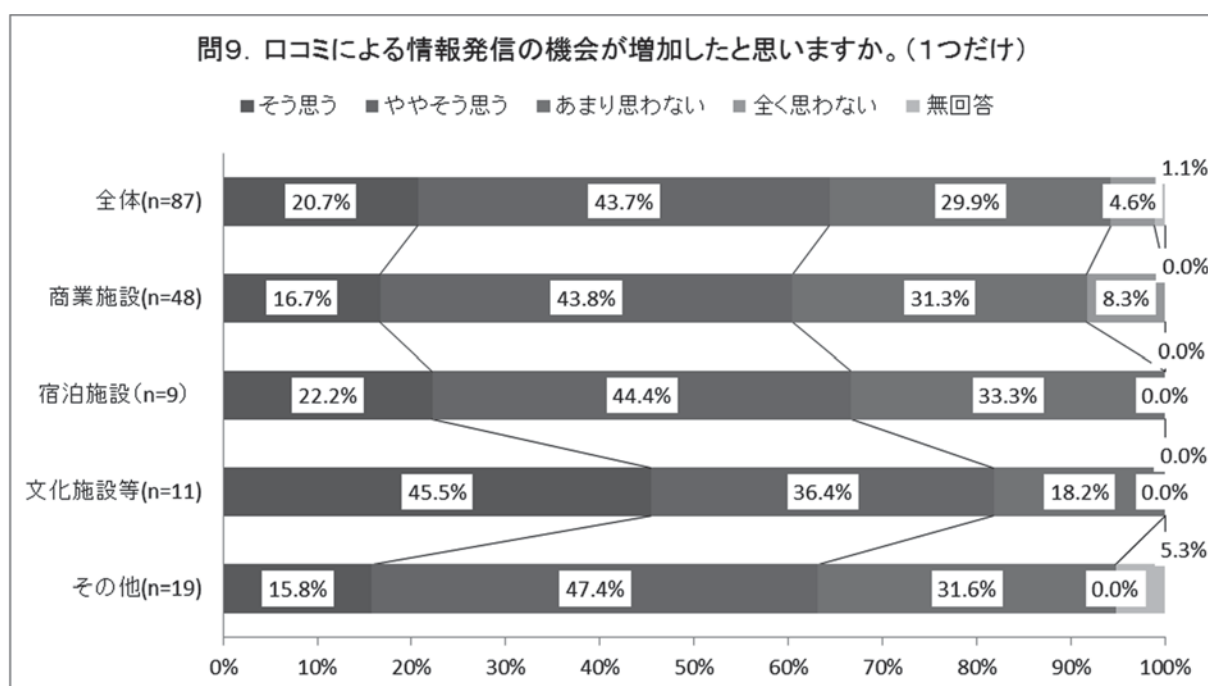
(2) 口コミによる情報発信（問9）

「口コミによる情報発信の機会が増加したと思いますか」という質問の結果は以下の通りである。

【施設別】

商業施設では、「そう思う」16.7%、「ややそう思う」43.8%、「あまり思わない」31.3%、「思わない」8.3%、「無回答」0.0%であった。宿泊施設では、「そう思う」22.2%、「ややそう思う」44.4%、「あまり思わない」33.3%、「思わない」0.0%、「無回答」0.0%であった。文化施設では、「そう思う」45.5%、「ややそう思う」36.4%、「あまり思わない」18.2%、「思わない」0.0%、「無回答」0.0%であった。その他では、「そう思う」15.8%、「ややそう思う」47.4%、「あまり思わない」31.6%、「思わない」0.0%、「無回答」5.3%であった。

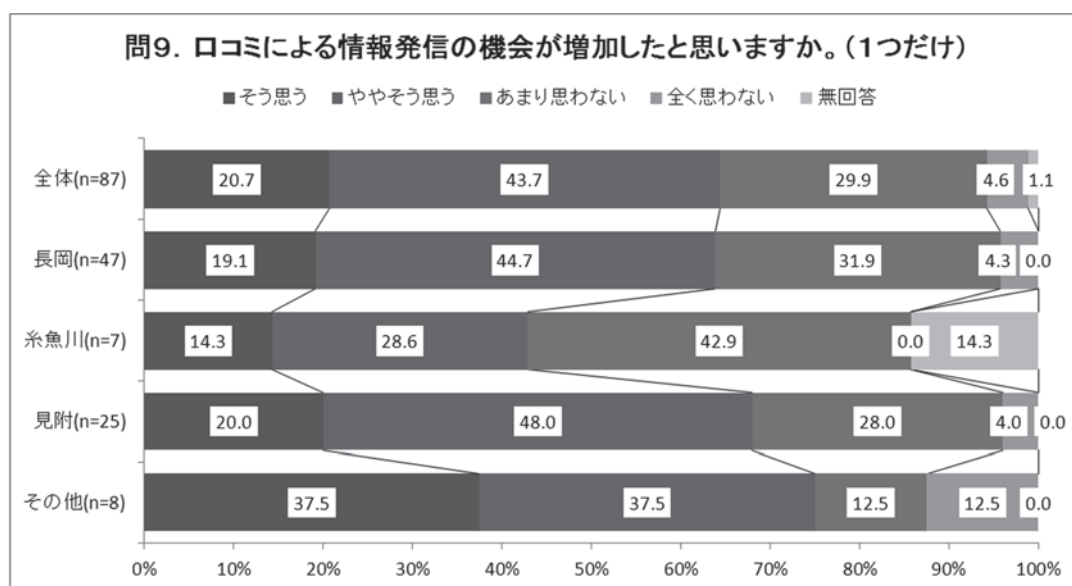
先ほどの施設別の問8と同様に「そう思う」「ややそう思う」と回答している方が多くいることが分かる。「まちの駅」ということで道を聞かれる方やトイレを借りる方など気軽に尋ねることが出来るようになったことで、情報発信がしやすくなったものと思われる。しかし3割程「あまり思わない」「全く思わない」と回答していることから今後もさらに情報発信の拡大ができると良いと思う。



【地域別】

長岡では、「そう思う」19.1%、「ややそう思う」44.7%、「あまり思わない」31.9%「全く思わない」4.3%、「無回答」0.0%であった。糸魚川では、「そう思う」14.3%、「ややそう思う」28.6%、「あまり思わない」42.9%、「全く思わない」0.0%、「無回答」14.3%であった。見附では、「そう思う」20.0%、「ややそう思う」48.0%、「あまり思わない」28.0%「全く思わない」4.0%、「無回答」0.0%であった。その他の地域では、「そう思う」37.5%、「ややそう思う」37.5%、「あまり思わない」12.5%「全く思わない」12.5%、「無回答」0.0%であった。

さらに口コミなどの情報発信を高めて行くことでまちの駅としての案内機能の向上や知名度の向上になるとと思われる。



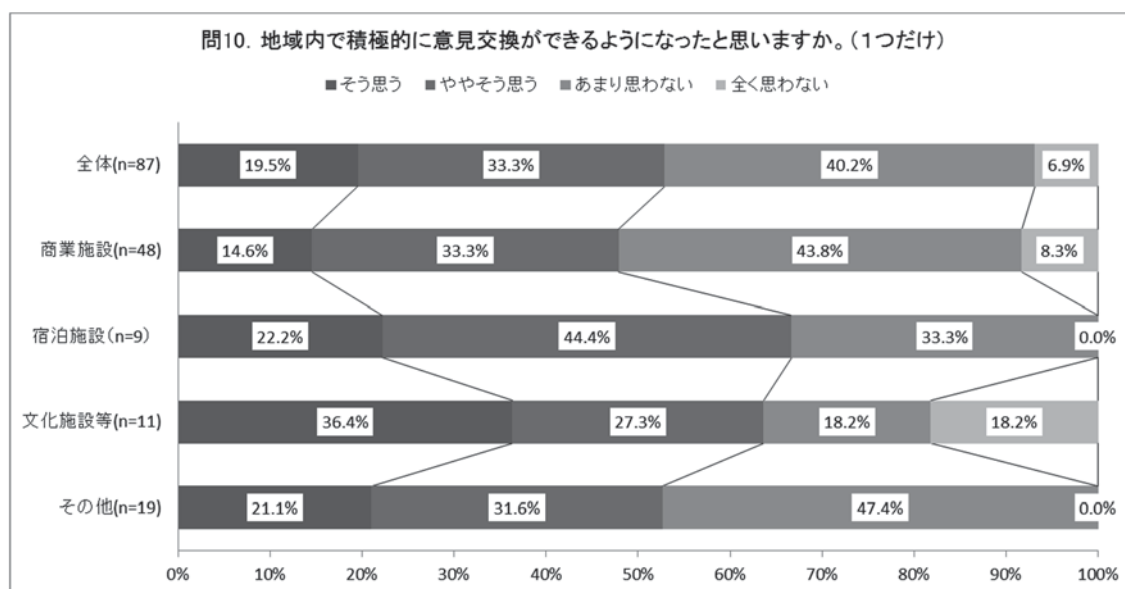
(3) 地域内での意見交換 (問10)

「地域内で積極的に意見交換ができるようになったと思いますか」という質問の結果は以下の通りである。

【施設別】

商業施設では、「そう思う」14.6%、「ややそう思う」33.3%、「あまり思わない」43.8%、「全く思わない」8.3%であった。宿泊施設では、「そう思う」22.2%、「ややそう思う」44.4%、「あまり思わない」33.3%、「全く思わない」0.0%であった。文化施設では、「そう思う」36.4%、「ややそう思う」27.3%、「あまり思わない」18.2%、「全く思わない」18.2%であった。その他の施設では、「そう思う」21.1%、「ややそう思う」31.6%、「あまり思わない」47.4%、「全く思わない」0.0%であった。

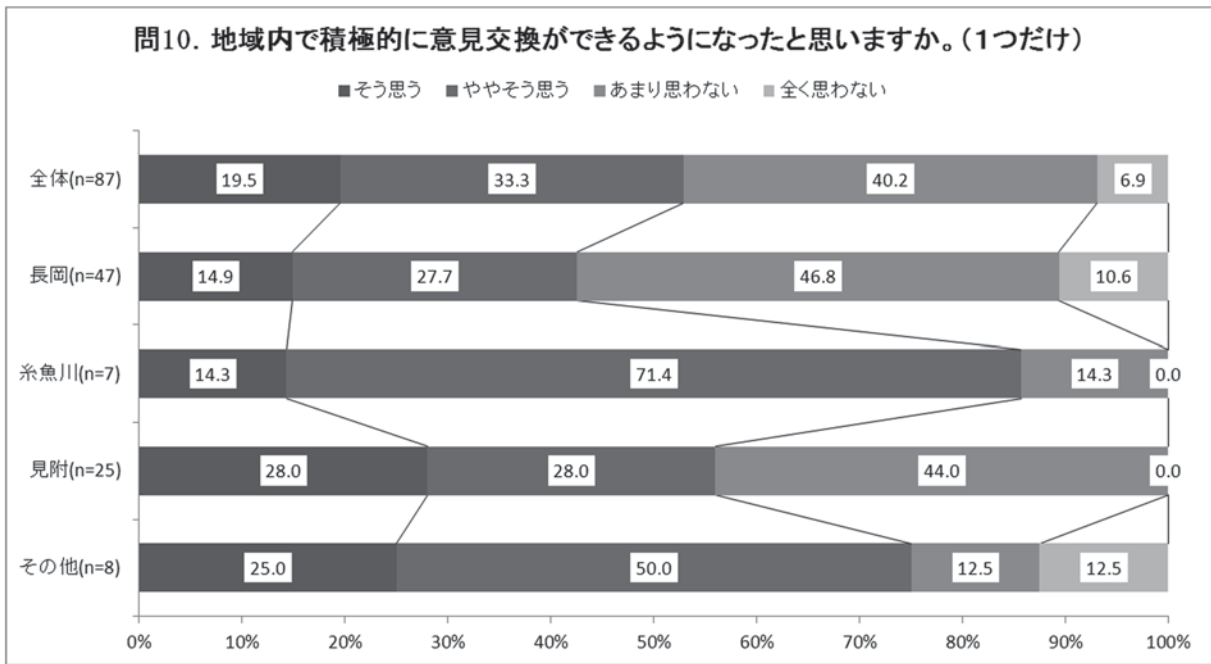
「まちの駅」として積極的に関わっていく人とあまり積極的ではない人とは大体半分ずつという状態である。「まちの駅」同士のネットワークの強さや積極性により、施設ごとに大きな差ができることが分かる。



【地域別】

長岡では、「そう思う」14.9%、「ややそう思う」27.7%、「あまり思わない」46.8%、「全く思わない」10.6%であった。糸魚川では、「そう思う」14.3%、「ややそう思う」71.4%、「あまり思わない」14.3%、「全く思わない」0.0%であった。見附では、「そう思う」28.0%、「ややそう思う」28.0%、「あまり思わない」44.0%、「全く思わない」0.0%であった。その他の地域では、「そう思う」25.0%、「ややそう思う」50.0%、「あまり思わない」12.5%、「全く思わない」12.5%であった。

糸魚川とその他の地域は、積極的に意見交換をしている事が分かる。長岡や見附は、まちの駅の組織としても大きいため、意見交換などの話し合いがごく一部の人達だけとなってしまっているのではないかと思う。



(4) イベントに参加 (問11)

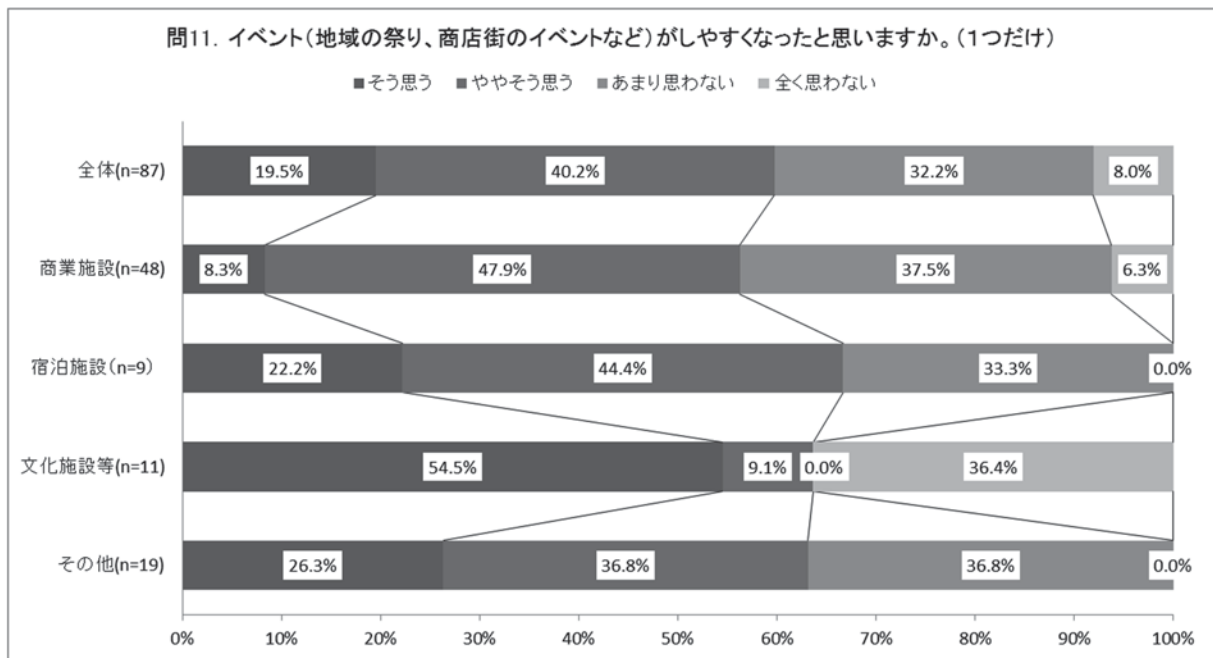
「イベント（地域の祭り、商店街のイベントなど）がしやすくなったと思いますか」という質問の結果は、以下の通りである。

【施設別】

商業施設では、「そう思う」8.3%、「ややそう思う」47.9%、「あまり思わない」37.5%、「全く思わない」6.3%であった。宿泊施設では、「そう思う」22.2%、「ややそう思う」44.4%、「あまり思わない」33.3%、「全く思わない」0.0%であった。文化施設では、「そう思う」54.5%、「ややそう思う」9.1%、「あまり思わない」0.0%、「全く思わない」36.4%であった。その他の施設では、「そう思う」26.3%、「ややそう思う」36.8%、「あまり思わない」36.8%、「全く思わない」0.0%であった。

「商業施設」で、「そう思う」という回答が少なかった原因としては、自営業の方が多いため、個人的な用事、イベント規模によって参加が難しい時があるためだと思われる。そのためイベント等に参加しやすくなったという質問に対して「そう思う」と回答しづらいのだろうと思う。「文化施設等」の場合、お店の扱っているものによってイベント参加でき

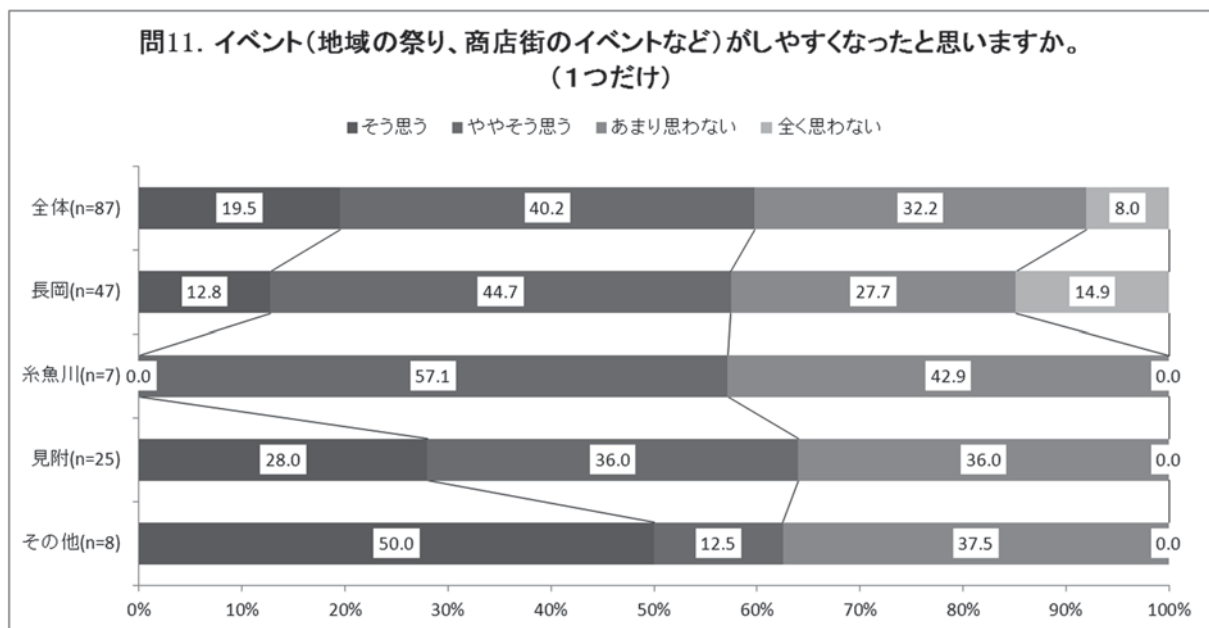
るものとイベント参加が難しいものとは大きく分かれているため、極端なアンケート結果となったと思われる。



【地域別】

長岡では、「そう思う」12.8%、「ややそう思う」44.7%、「あまり思わない」27.7%、「全く思わない」14.9%であった。糸魚川では、「そう思う」0.0%、「ややそう思う」57.1%、「あまり思わない」42.9%、「全く思わない」0.0%であった。見附では、「そう思う」28.0%、「ややそう思う」36.0%、「あまり思わない」36.0%、「全く思わない」0.0%であった。その他の地域では、「そう思う」50.0%、「ややそう思う」12.5%、「あまり思わない」37.5%、「全く思わない」0.0%であった。

様々な施設形態を持っている「まちの駅」でも、参加できるイベントを開催することで「まちの駅」の知名度や地域を盛り上げて行く事が出来ると思われる。



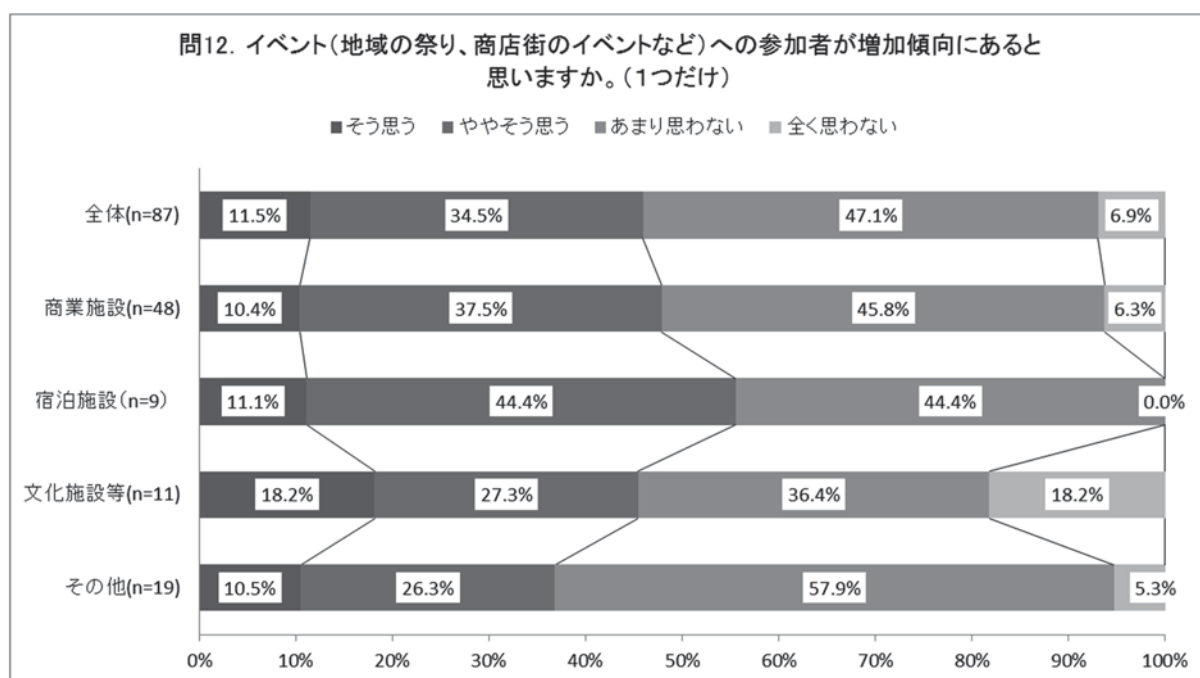
(5) イベント参加者の増加傾向について (問12)

「イベント（地域のお祭り、商店街のイベントなど）への参加者が増加傾向にあると思いますか」というアンケート結果は以下の通りである。

【施設別】

商業施設では、「そう思う」10.4%、「ややそう思う」37.5%、「あまり思わない」45.8%、「全く思わない」6.3%であった。宿泊施設では、「そう思う」11.1%、「ややそう思う」44.4%、「あまり思わない」44.4%、「全く思わない」0.0%であった。文化施設では、「そう思う」18.2%、「ややそう思う」27.3%、「あまり思わない」36.4%、「全く思わない」18.2%であった。その他の施設では、「そう思う」10.5%、「ややそう思う」26.3%、「あまり思わない」57.9%、「全く思わない」5.3%であった。

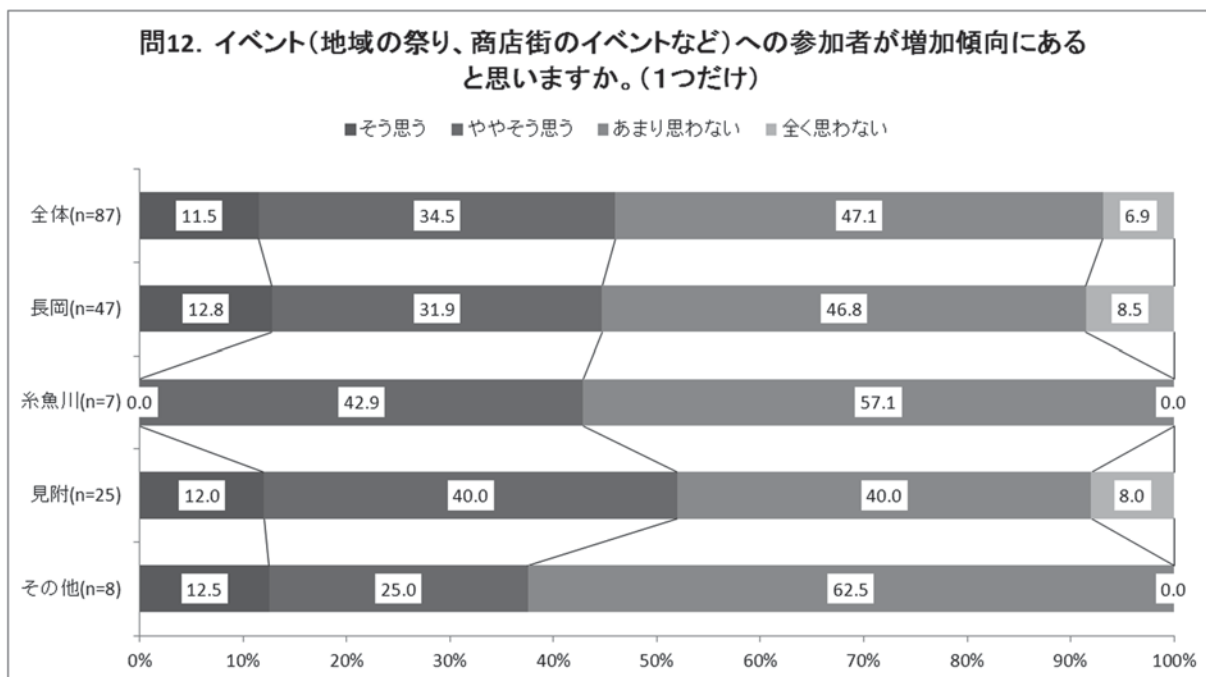
まだ積極的に参加されている方が多くないが、今後積極的なイベント参加やイベント呼びかけなどを行うことで「そう思う」「ややそう思う」などの回答が増えていくと思われる。



【地域別】

長岡では、「そう思う」12.8%、「ややそう思う」31.9%、「ややそう思う」46.8%、「全く思わない」8.5%であった。糸魚川では、「そう思う」0.0%、「ややそう思う」42.9%、「ややそう思う」57.1%、「全く思わない」0.0%であった。見附では、「そう思う」12.0%、「ややそう思う」40.0%、「ややそう思う」40.0%、「全く思わない」8.0%であった。その他の地域では、「そう思う」12.5%、「ややそう思う」25.0%、「ややそう思う」62.5%、「全く思わない」0.0%であった。

参加者が増加傾向と思っている方が地域ごとでも半数という結果となった。イベント参加する「まちの駅」が毎回決まった店舗しか出店しない状態であると思われ、イベントに参加したことのない「まちの駅」にもイベント参加を呼び掛けることでまちの駅間の連携強化にも繋がるとと思われる。



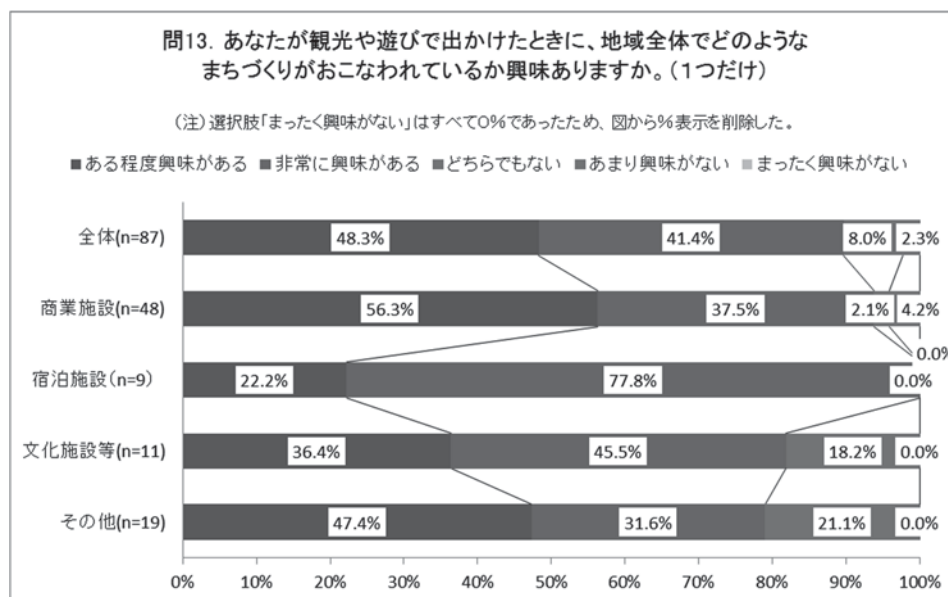
(6) 他地域のまちづくりへの関心 (問 13)

「あなたが観光や遊びで出かけた時に、地域全体でどのようなまちづくりがおこなわれているか興味ありますか」というアンケートに対する回答は次のとおりである。

【施設別】

商業施設では、「ある程度興味がある」56.3%「非常に興味がある」37.5%、「どちらでもない」2.1%、「あまり興味がない」4.2%となった。宿泊施設では、「ある程度興味がある」22.2%「非常に興味がある」77.8%、「どちらでもない」0.0%、「あまり興味がない」0.0%となった。文化施設等では、「ある程度興味がある」36.4%「非常に興味がある」45.5%、「どちらでもない」18.2%、「あまり興味がない」0.0%となった。その他の施設では、「ある程度興味がある」47.4%「非常に興味がある」31.6%、「どちらでもない」21.1%、「あまり興味がない」0.0%となった。

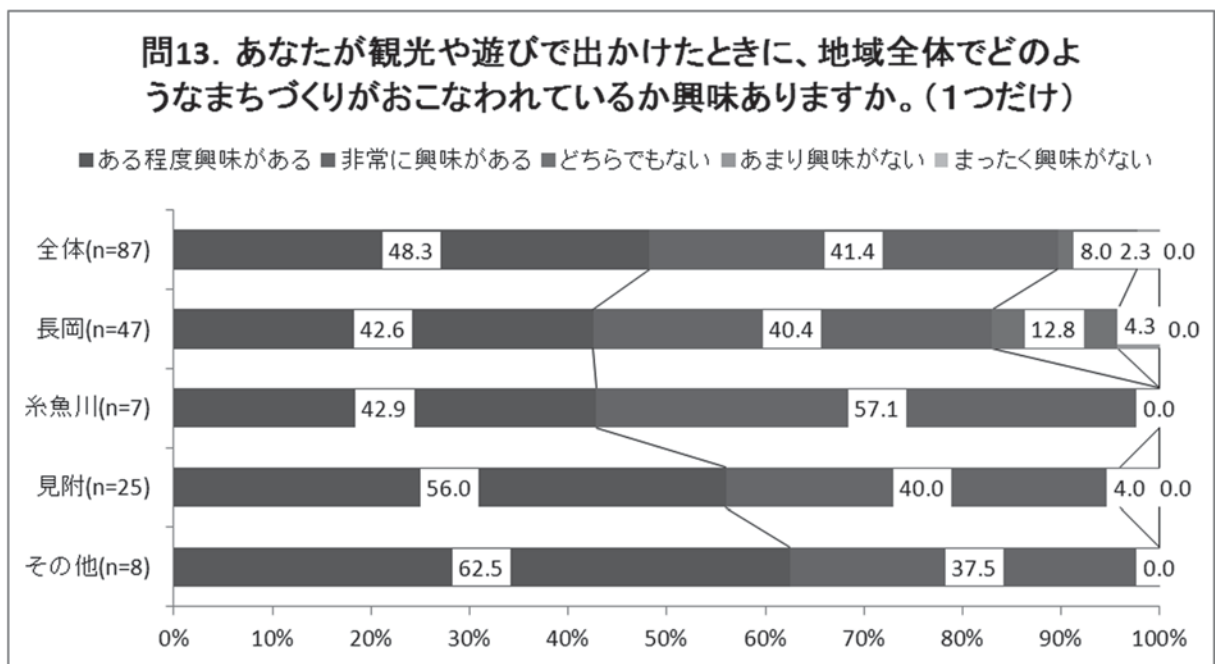
全体では、「ある程度興味がある」と「非常に興味がある」を加えると89.7%であり、「まちの駅」の方が他の地域のまちづくりの活動に関心や興味が高いことが分かる。



【地域別】

長岡では、「ある程度興味がある」42.6%、「非常に興味がある」40.4%、「どちらでもない」12.8%、「あまり興味がない」4.0%、「まったく興味がない」0.0%であった。糸魚川では、「ある程度興味がある」42.9%、「非常に興味がある」57.1%、「どちらでもない」0.0%、「あまり興味がない」0.0%、「まったく興味がない」0.0%であった。見附では、「ある程度興味がある」56.0%、「非常に興味がある」40.0%、「どちらでもない」4.0%、「あまり興味がない」0.0%、「まったく興味がない」0.0%であった。その他の地域では、「ある程度興味がある」62.5%、「非常に興味がある」37.5%、「どちらでもない」0.0%、「あまり興味がない」0.0%、「まったく興味がない」0.0%であった。

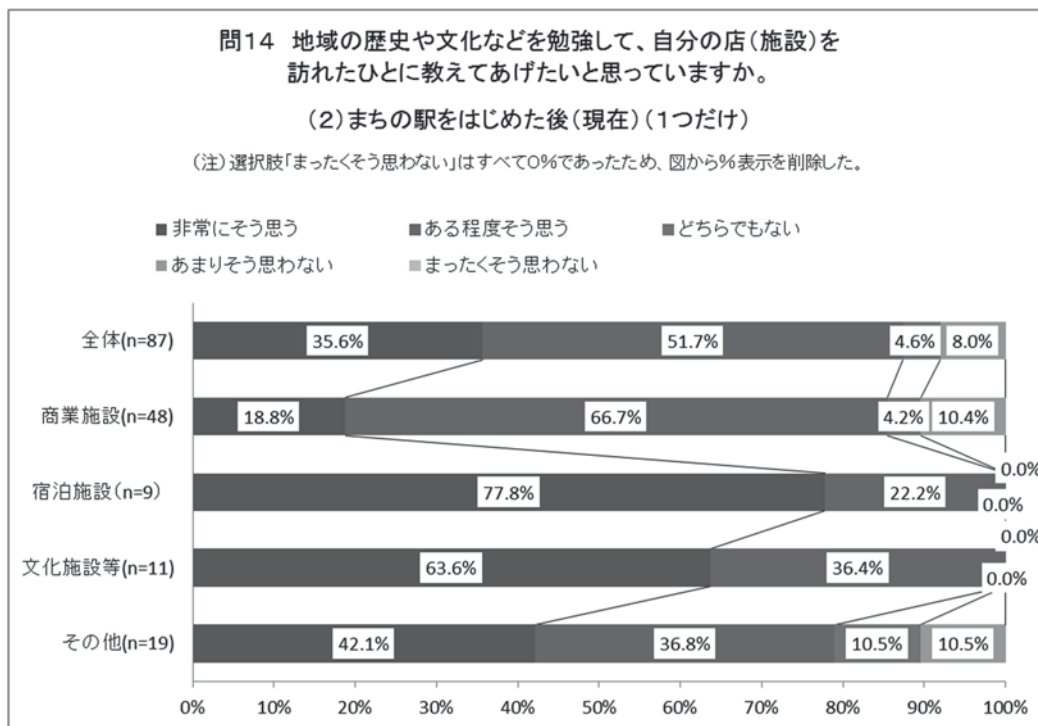
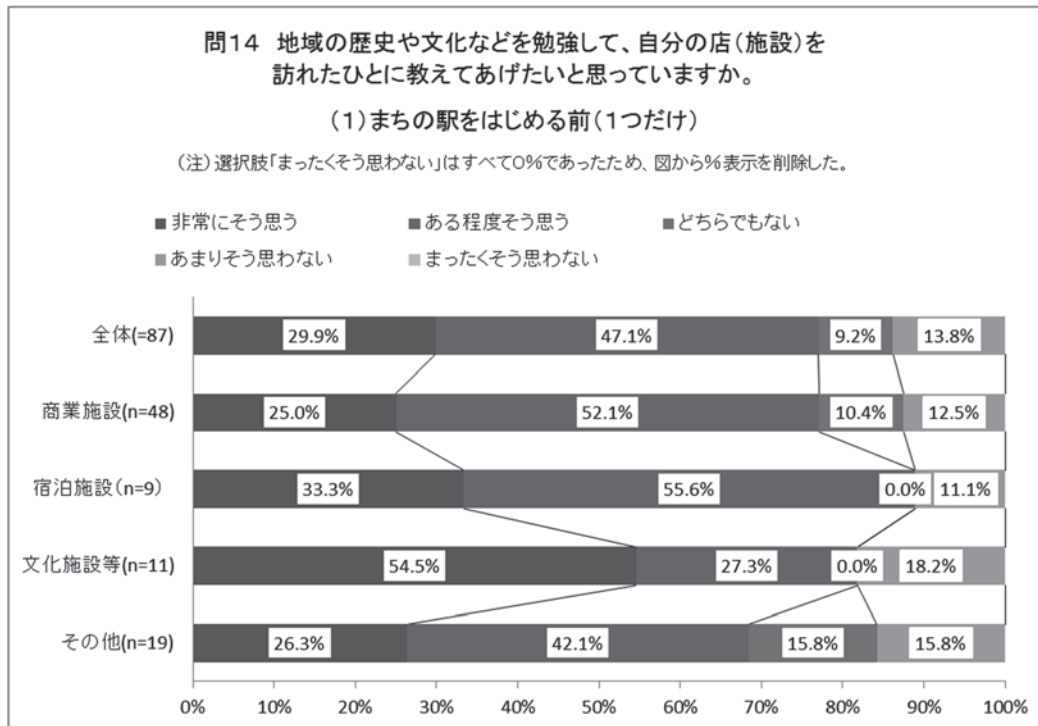
すべての地域のまちの駅の方は、まちづくりの活動に関心や興味が高いことが分かる。



(7) 他の人に地域の歴史・文化を伝えたい意欲 (問 1 4)

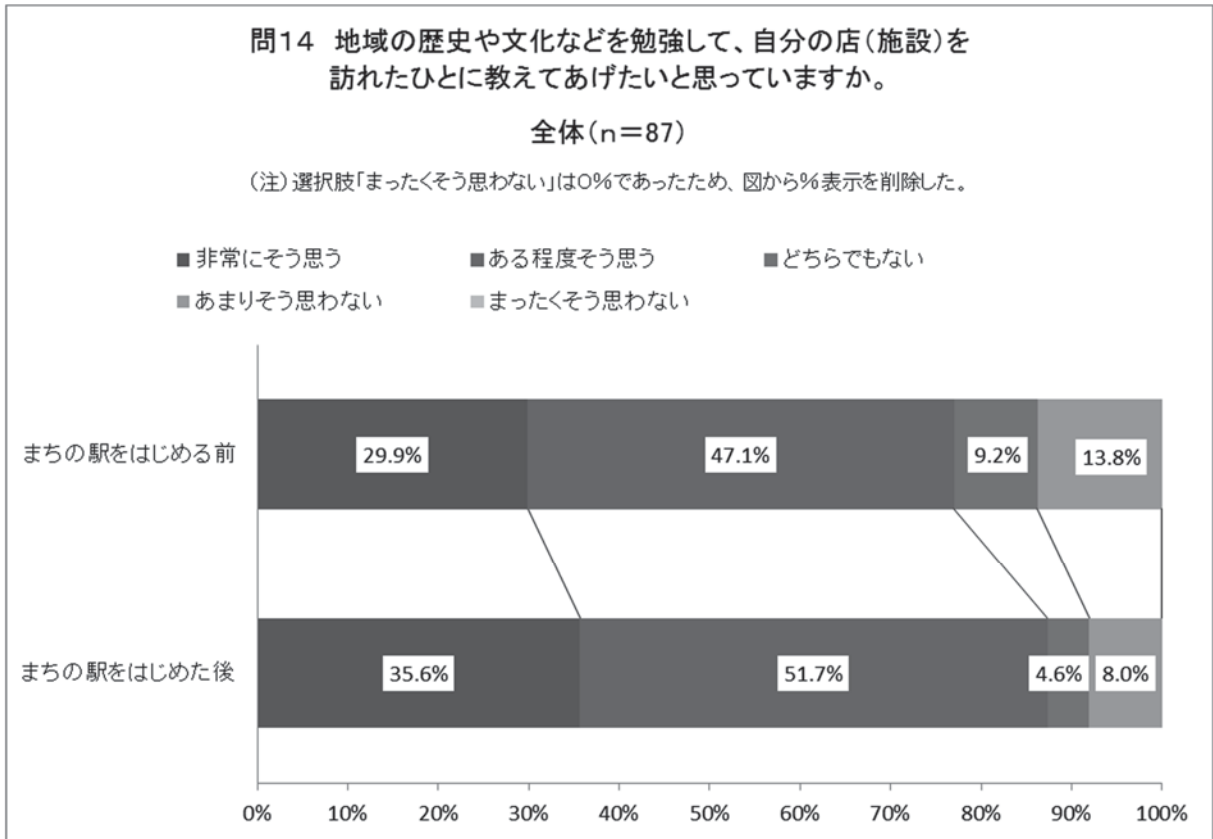
【施設別】

「地域の歴史や文化などを勉強して、自分のお店（施設）を訪れたひとに教えてあげたいと思いますか」という質問には、(1)が「まちの駅をはじめる前」、(2)が「まちの駅をはじめた後」と2種類の質問をし、施設ごとで(1)(2)を比べやすくするため、施設別でまとめたグラフを作成した。



【新潟県内の全てのまちの駅】

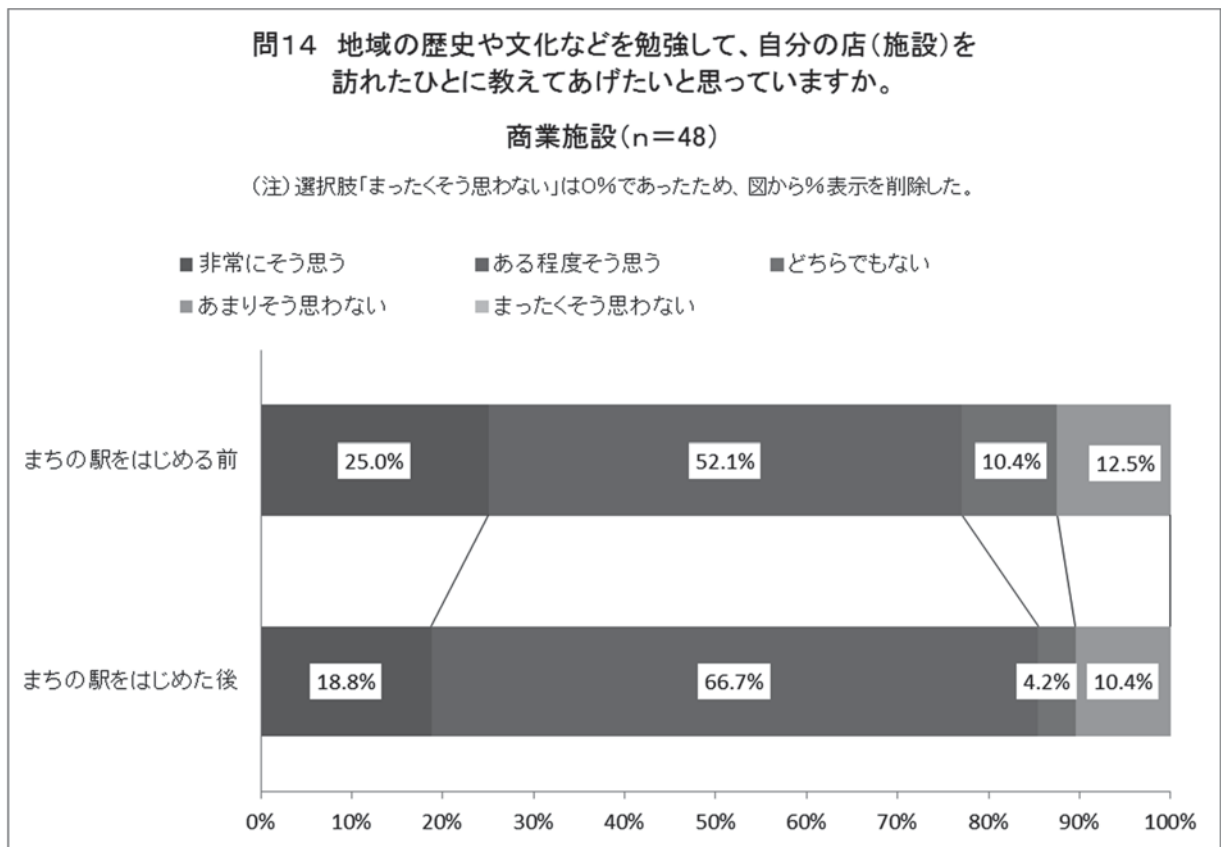
集計全体の結果での「まちの駅をはじめる前」では、「非常にそう思う」29.9%、「ある程度そう思う」47.1%、「どちらでもない」9.2%、「あまりそう思わない」13.8%であった。「まちの駅をはじめた後」では、「非常にそう思う」35.6%、「ある程度そう思う」51.7%、「どちらでもない」4.6%、「あまりそう思わない」8.0%であった。



【商業施設】

商業施設での「まちの駅をはじめる前」では、「非常にそう思う」25.0%、「ある程度そう思う」52.1%、「どちらでもない」10.4%「あまりそう思わない」12.5%であった。「まちの駅なった後」では、「非常にそう思う」18.8%、「ある程度そう思う」66.7%、「どちらでもない」4.2%「あまりそう思わない」10.4%であった。

「非常にそう思う」と回答した方が、はじめる前と比べて、はじめた後の方が少なくなっていることが分かる。これは、まちの駅になることでほかの地域からのお客様の増加を見込んでいたが、予想よりもお客様が増加しなかったことが、回答が減少した原因だと思われる。

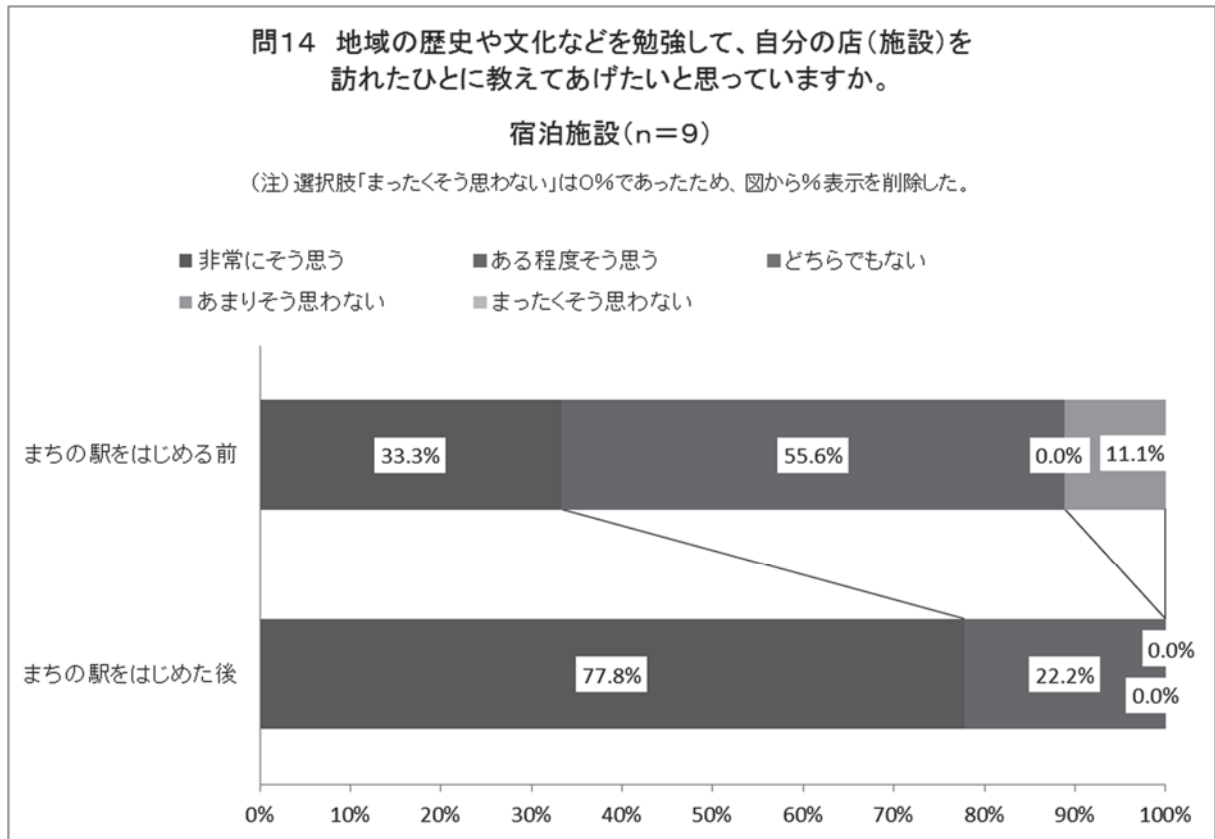


【宿泊施設】

宿泊施設での「まちの駅をはじめる前」では、「非常にそう思う」33.3%、「ある程度そう思う」55.6%、「あまりそう思わない」11.1%、「どちらでもない」0.0%、「あまりそう思わない」11.1%であった。

「まちの駅になった後」では、「非常にそう思う」77.8%、「ある程度そう思う」22.2%、「あまりそう思わない」0.0%、「まったくそう思わない」0.0%であった。

まちの駅になったことによって、「非常にそう思う」が倍増している。

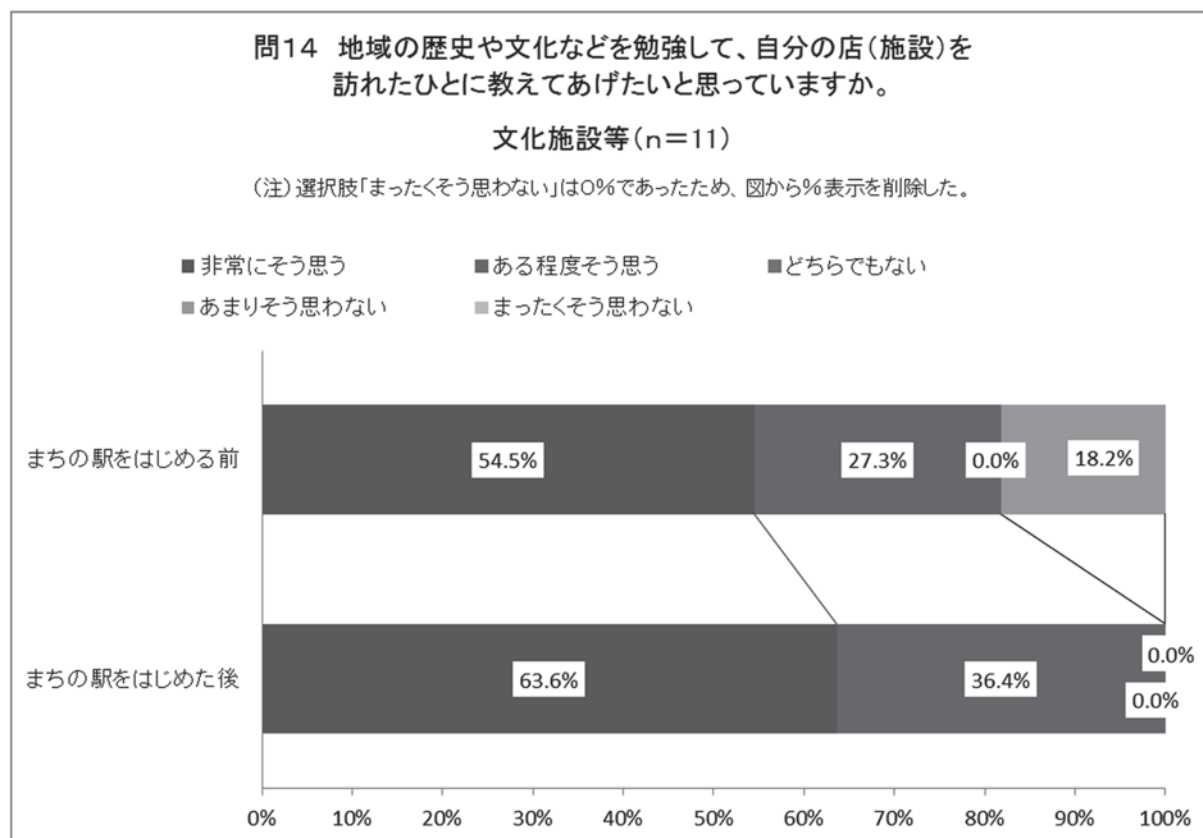


【文化施設等】

文化施設等での「まちの駅をはじめる前」では、「非常にそう思う」54.5%、「ある程度そう思う」27.3%、「どちらでもない」0.0%、「あまりそう思わない」18.2%であった。

「まちの駅なった後」では、「非常にそう思う」63.6%、「ある程度そう思う」36.4%「どちらでもない」0.0%、「あまりそう思わない」0.0%であった。

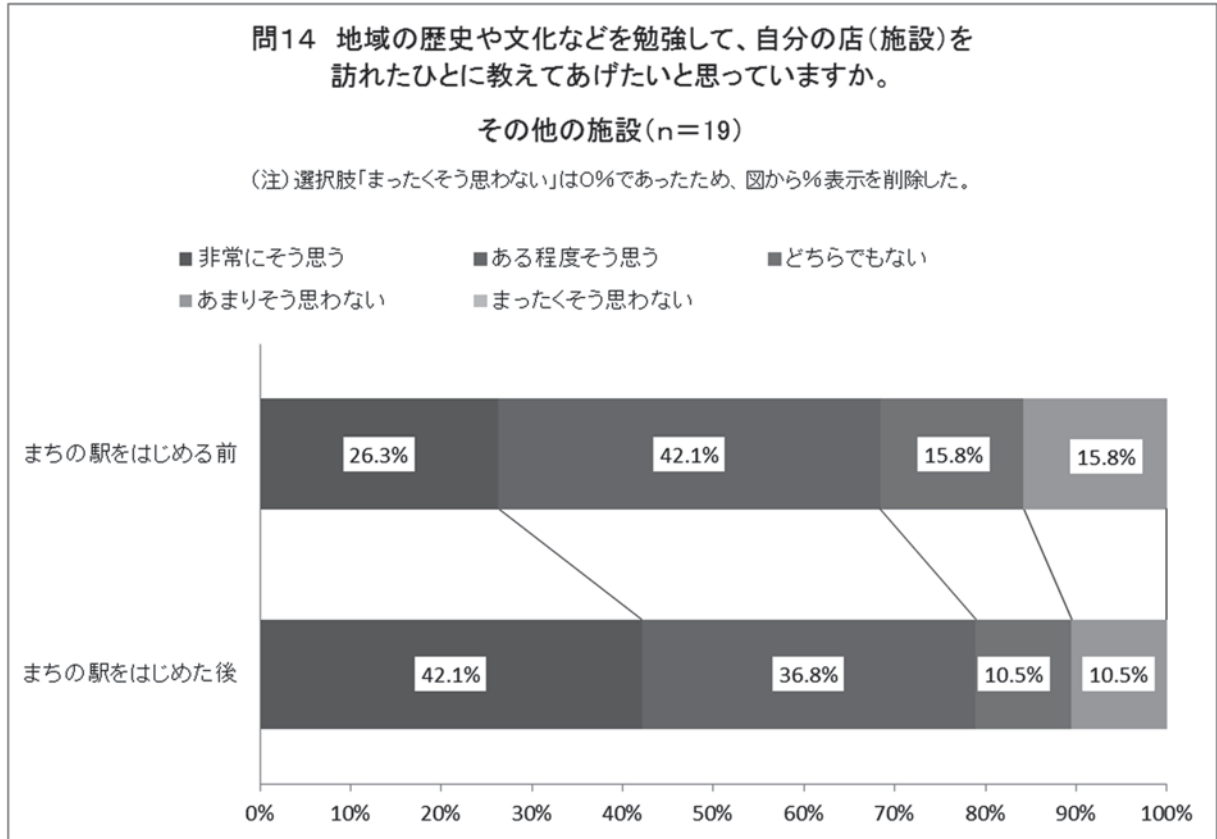
まちの駅になったことによって、「非常にそう思う」「ある程度そう思う」という意識が100%になったことは特徴的である。



【その他】

その他の施設での「まちの駅は始める前」では、「非常にそう思う」26.3%「ある程度そう思う」42.1%「どちらでもない」15.8%「あまりそう思わない」15.8%であった。

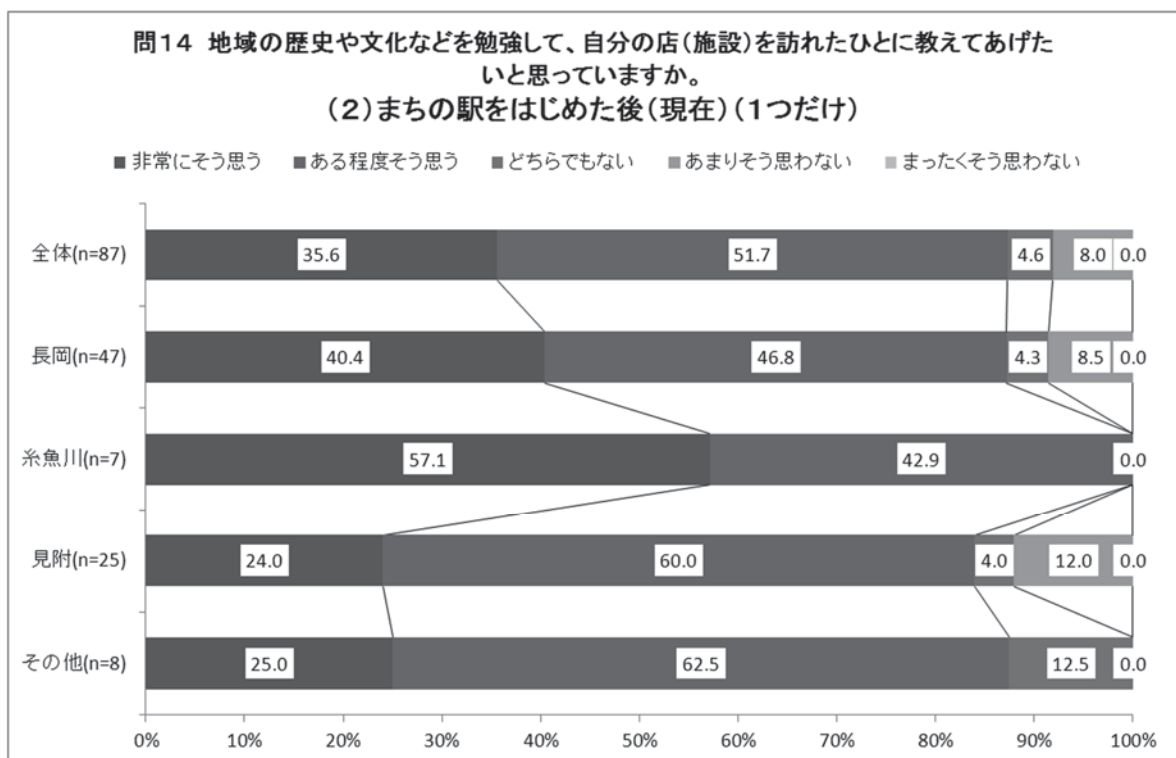
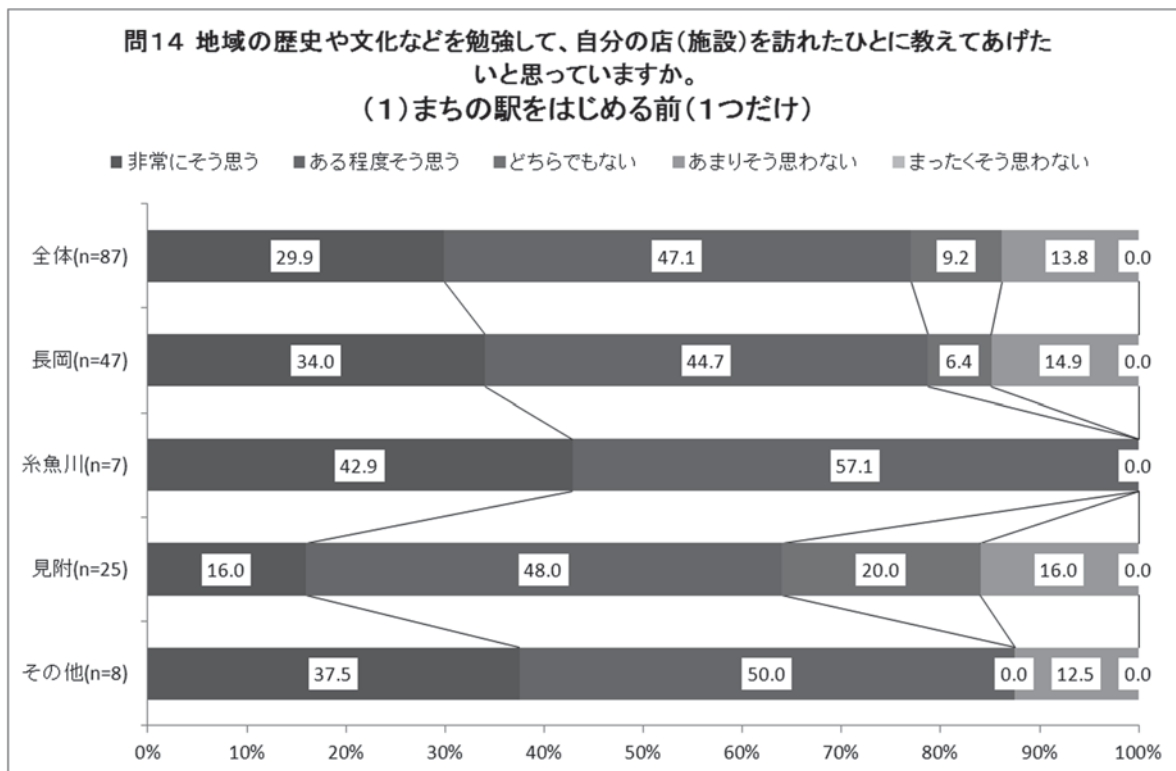
「まちの駅ははじめた後」は、「非常にそう思う」42.1%「ある程度そう思う」36.8%「どちらでもない」10.5%「あまりそう思わない」10.5%であった。



問14の(1)、(2)の各施設の集計結果から「まちの駅」をはじめる前よりも、後の方が「非常にそう思う」「ある程度そう思う」が増加することがわかる。また(1)は始める前の質問に「どちらでもない」「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」を選んだ人でも、はじめた後では3つの選択肢を選ぶ人は、減少していることが分かる。「まちの駅」になることで地域への関心がどの施設、業種に対しても高まることがわかった結果となった。

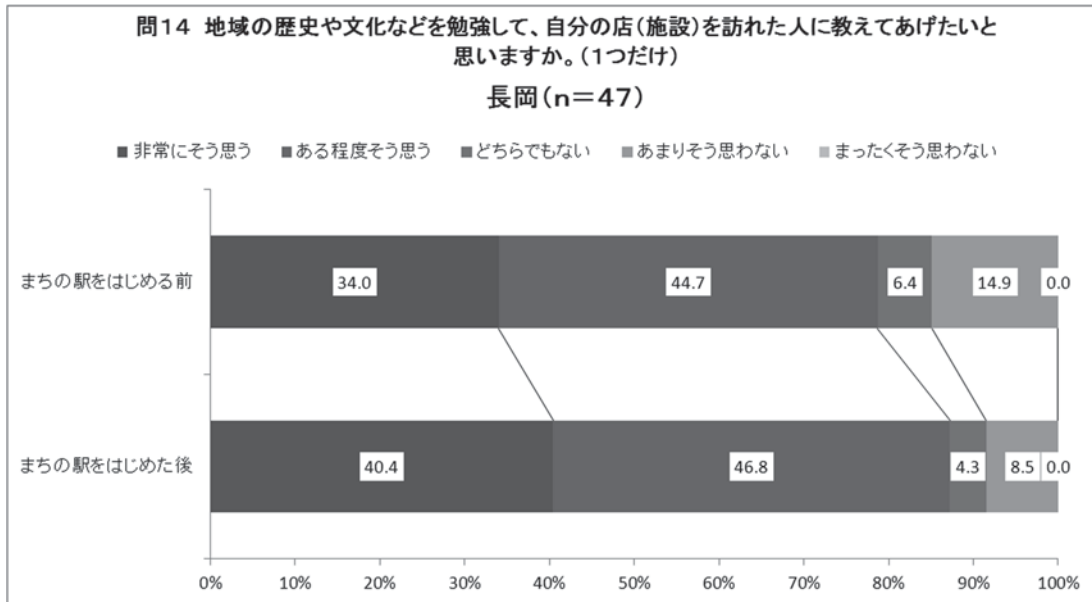
【地域別】

地域別も同様に（１）、（２）の質問の集計結果を比較したグラフを作成した。

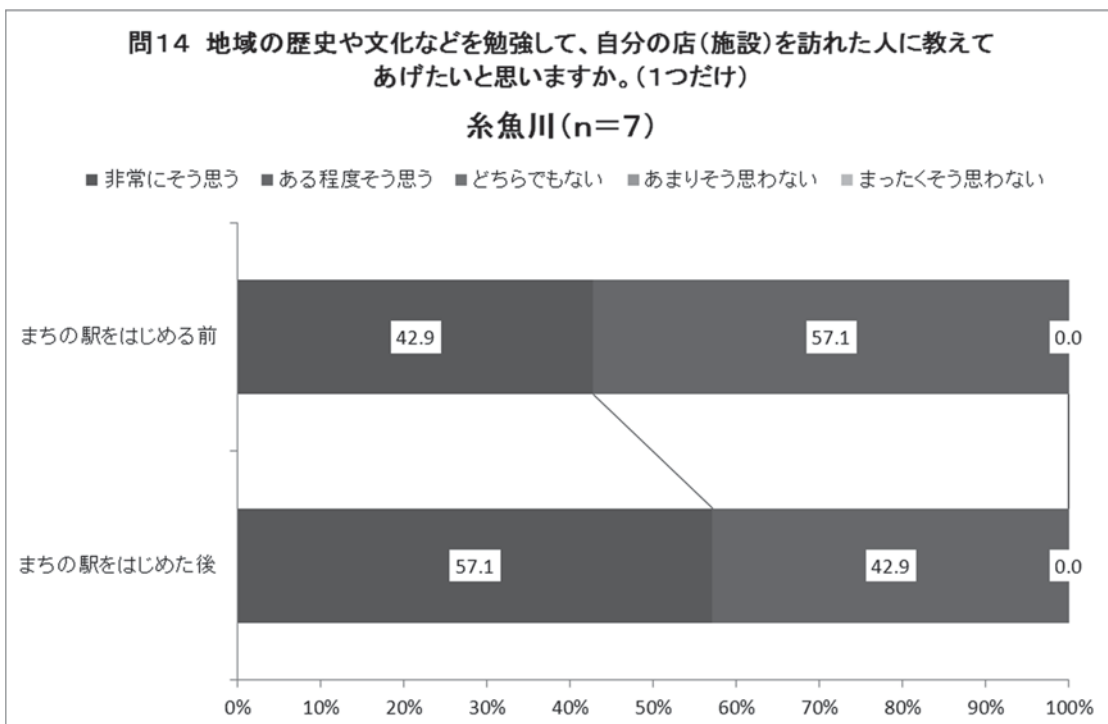


【地域別】

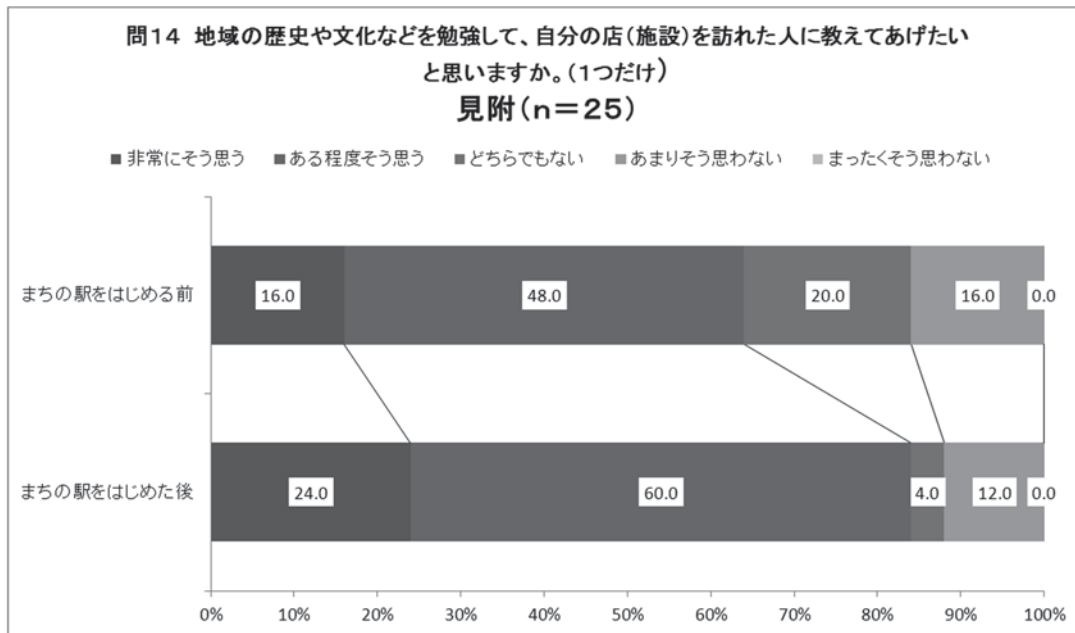
長岡地域の「まちの駅をはじめる前」では、「非常にそう思う」34.0%、「ある程度そう思う」44.7%、「どちらでもない」6.4%、「あまりそう思わない」14.9%、「まったくそう思わない」0.0%であった。「まちの駅をはじめた後」の質問では、「非常にそう思う」40.4%、「ある程度そう思う」46.8%、「どちらでもない」4.3%、「あまりそう思わない」8.5%、「まったくそう思わない」0.0%であった。



糸魚川地域の「まちの駅をはじめる前」では、「非常にそう思う」42.9%、「ある程度そう思う」57.1%、「どちらでもない」0.0%、「あまりそう思わない」0.0%、「まったくそう思わない」0.0%であった。「まちの駅をはじめた後」の質問では、「非常にそう思う」57.1%、「ある程度そう思う」42.9%、「どちらでもない」0.0%、「あまりそう思わない」0.0%、「まったくそう思わない」0.0%であった。



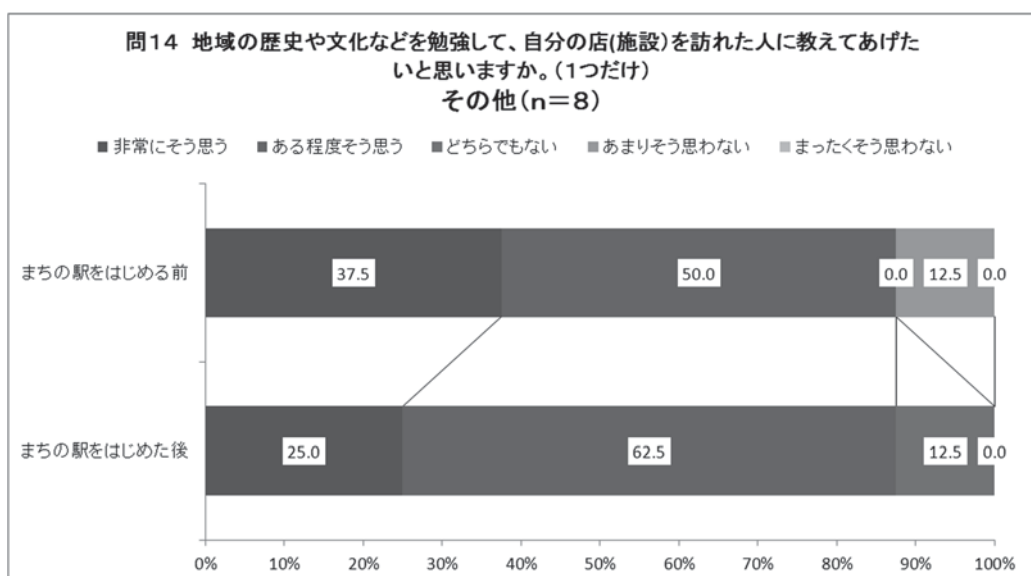
見附地域の「まちの駅をはじめる前」では、「非常にそう思う」16.0%、「ある程度そう思う」48.0%、「どちらでもない」20.0%、「あまりそう思わない」16.0%、「まったくそう思わない」0.0%であった。「まちの駅をはじめた後」の質問では、「非常にそう思う」24.0%、「ある程度そう思う」60.0%、「どちらでもない」4.0%、「あまりそう思わない」12.0%、「まったくそう思わない」0.0%であった。



その他の地域の「まちの駅をはじめる前」では、「非常にそう思う」37.5%、「ある程度そう思う」50.0%、「どちらでもない」0.0%、「あまりそう思わない」12.5%、「まったくそう思わない」0.0%であった。「まちの駅をはじめた後」の質問では、「非常にそう思う」25.0%、「ある程度そう思う」62.5%、「どちらでもない」12.5%、「あまりそう思わない」0.0%、「まったくそう思わない」0.0%であった。

その他の地域の「非常にそう思う」と回答した方が、はじめる前と比べて、はじめた後の方が少なくなっていることが分かる。商業施設と同様にまちの駅になることでほかの地域からのお客様の増加を見込んでいたが、予想よりもお客様が増加しなかったことが、回答が減少した原因だと思われる。

地域全体でも「まちの駅」になることで地域の文化や歴史を人に教えてあげたいという意欲が増加することが分かる。



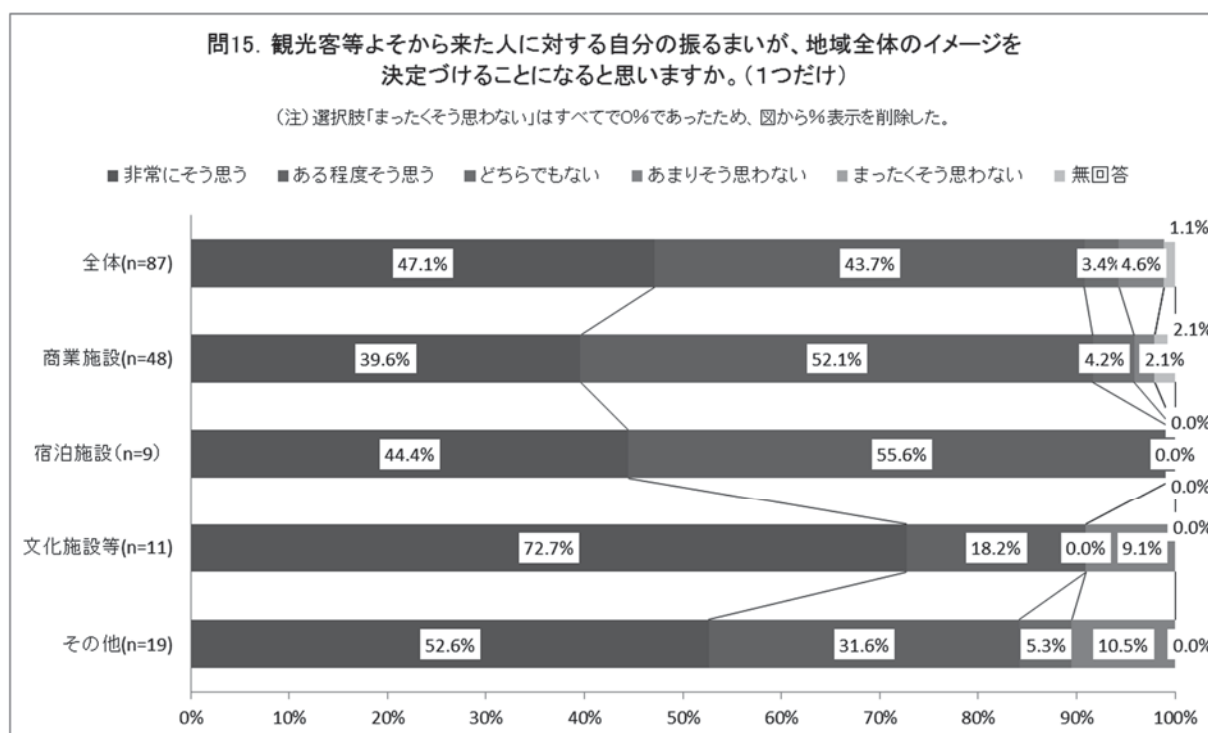
(8) 自分の振る舞いが地域の全体のイメージを決定づけるか (問15)

「観光客等よそから来た人に対する自分の振るまいが、地域全体のイメージを決定づけることになると思いますか」というアンケート質問の結果は、以下の通りである。

【施設別】

商業施設では、「非常にそう思う」39.6%、「ある程度そう思う」52.1%、「どちらでもない」4.2%、「あまりそう思わない」2.1%、「無回答」2.1%であった。宿泊施設では、「非常にそう思う」44.4%、「ある程度そう思う」55.6%、「どちらでもない」0.0%、「あまりそう思わない」0.0%、「無回答」0.0%であった。文化施設等では、「非常にそう思う」72.7%、「ある程度そう思う」18.2%、「どちらでもない」0.0%、「あまりそう思わない」9.1%、「無回答」0.0%であった。

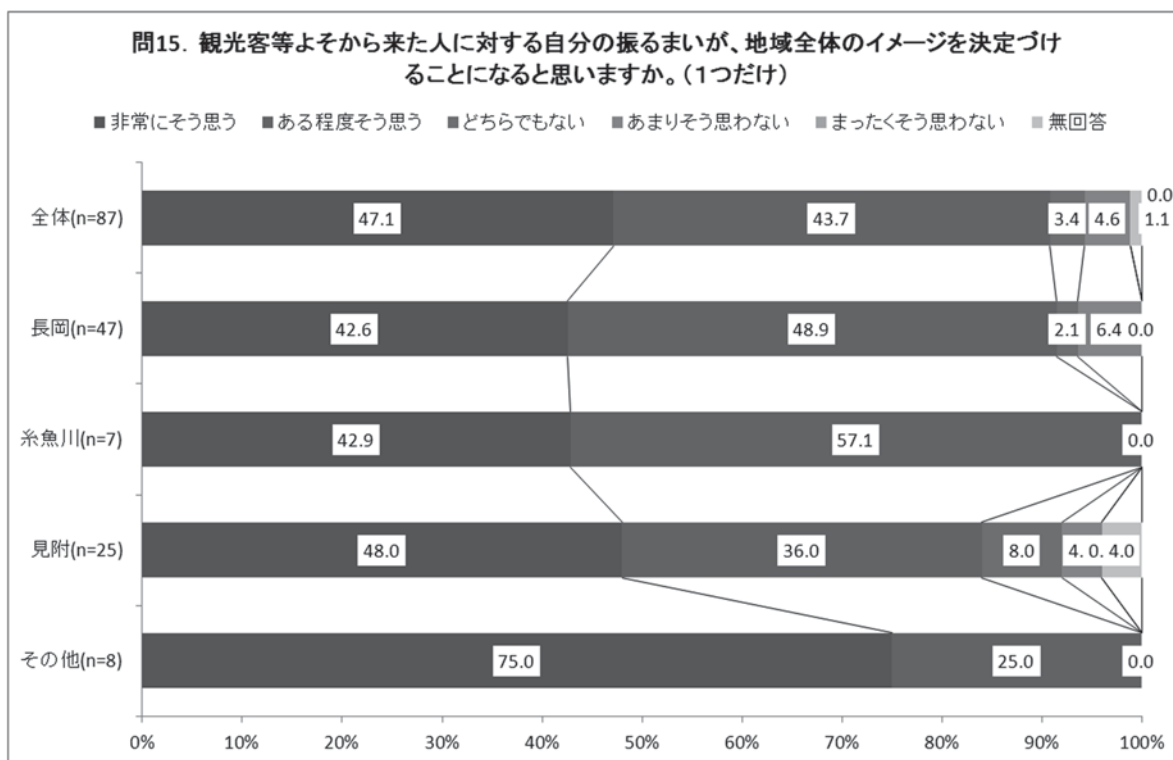
どの施設でも「非常にそう思う」「ある程度そう思う」がほとんどを占める結果となり、「まちの駅」の方は、自分たちの振る舞いで地域のイメージが決まるということを強く思っていることがわかる。



【地域別】

長岡では、「非常にそう思う」42.6%、「ある程度そう思う」48.9%、「どちらでもない」2.1%、「あまりそう思わない」6.4%、「まったくそう思わない」0.0%、「無回答」0.0%であった。糸魚川では、「非常にそう思う」42.9%、「ある程度そう思う」57.1%、「どちらでもない」0.0%、「あまりそう思わない」0.0%、「まったくそう思わない」0.0%「無回答」0.0%であった。見附では、「非常にそう思う」48.0%、「ある程度そう思う」36.0%、「どちらでもない」8.0%、「あまりそう思わない」4.0%、「まったくそう思わない」0.0%「無回答」4.0%であった。その他の地域では、「非常にそう思う」75.0%、「ある程度そう思う」25.0%、「どちらでもない」0.0%、「あまりそう思わない」0.0%、「まったくそう思わない」0.0%「無回答」0.0%であった。

糸魚川では、回答数が7と少ないが、100%のまちの駅が「非常にそう思う」「ある程度そう思う」と回答している。



4.2.4 まちの駅になってからわかった、まちの駅の良い点、悪い点：自由記述式

(1) まちの駅の良い点、悪い点（問題点・課題）対応策（問16）

「まちの駅になってからわかった、まちの駅の良い点、悪い点（問題点、課題）は何ですか」というアンケート質問には、自由記述式で回答してもらった。ここではまちの駅の方の意見の中でも多かった意見や気になった意見などを取り上げる。

1) 良い点

長岡地域では「地域のイベント情報や観光情報が観光パンフレットやまちの駅同士での情報交換等で得やすくなった」、見附地域では、「まちの駅同士の交流ができ、他のまちの駅の人との交流が増えたと思います」など地域ごとに違いが出た。新潟県のまちの駅全体の回答では、「イベントに参加しやすくなったと思う」「イベント参加のお誘い、地域のイベントには積極的に参加しようと思うようになった」「お店を訪れる人が増えたと思う。またトイレを利用する人や道を尋ねられる人も増えたと思う」という回答が多く出ていた。

2) 悪い点（問題点・課題）

長岡では、「まちの駅同士の交流が少ないと思う」という意見が多く、新潟県のまちの駅全体的な回答では、「まちの駅自体の認知度が低い」「まちの駅自体の知名度がまだ低いと思う。道の駅と勘違いされる方もいる」「まちの駅に加入しても、そんなにお客さんの利用や売上げがよくなったとは思わない」という回答が多く出ていた。

3) 問題点・課題に対する対応策（案）があればお聞かせください。

長岡の「まちの駅」では、「まちの駅の会議や交流会などをもっと増やしてほしい」という回答が多く、見附では「まちの駅のイベントなどで来場者数や売上げなどの公表や「まちなかカード」の利用状況などを調べることでまちの駅や商売などに繋がるこ

とをアピールできるようにする」という提案などもあった。新潟県のまちの駅全体でも「行政機関とまちの駅との協力関係の強化をして行ってほしい」という意見や「知名度を上げていくように各まちの駅が協力してPRして行けるようにしてほしい」という意見があった。

この結果から新潟県のまちの駅全体の問題点・課題は、まちの駅の知名度の低さに関係していると思われる。商業施設等は、売り上げ増加を目的としてまちの駅に加盟する方も少なくはない。まちの駅の知名度が上がることで訪ねてくるお客さんも増加すると思われ、イベント参加なども積極的に参加する傾向となると思われる。また新たにまちの駅に加盟する方や他の地域でもまちの駅を開設するきっかけにも大きく影響していくと思われる。まちの駅の知名度を上げることで地域を盛り上げていこうという意欲が上がる相乗効果もあると思われ、知名度を高めるためには地域単独ではなく、地域間で協力してのイベント開催やPRを図っていくのが良いと思われる。

まちの駅の「おもてなしの心」(問17)

「まちの駅の重要なコンセプトとして「おもてなしの心」があります。あなたの駅やあなた自身で何か心掛けていたり行動していることはありますか」という質問は、自由記述式で質問した。

各まちの駅にはそれぞれおもてなしの心がある。その中でも多くのまちの駅で共通しているのが挨拶でのおもてなしである。訪れた方からすると、先にあいさつされることで「歓迎されている」「出迎えられている」と自然と思い、ちょっとした道案内からトイレを借りるなど、普段お店では尋ねにくいことでも気軽に尋ねられることができると思われる。

他にも「市内の情報が何でもわかるように準備している」「地域の中で、見たり食べたり楽しめる所をオススメできるように心掛けている」など、様々な問い合わせに対応できるようにパンフレットや資料を充実させているという回答も多い。

このような「おもてなしの心」を持つ「まちの駅」だからこそ、地域を盛り上げ地域を活性化できるのではないかと思う。

5. とりまとめ

以下、今年度の活動・研究の結果明らかになった点をまとめ、今後の課題を整理する。今年度の活動・研究テーマは新潟県内まちの駅の情報発信と地域への影響を調査することである。

新潟県内まちの駅の情報発信と地域への影響調査については、①長岡と見附のまちの駅紹介パネルの修正・更新、②糸魚川のまちの駅の紹介パネル作成、③作成したパネルと各駅で扱われている商品などお借りして、学園祭で展示する「パネル展及び商品展示」、④修正・更新をした長岡、見附のパネルや新たに加わったまちの駅のパネル、糸魚川まちの駅のパネルを紹介するホームページの更新をした。

今年度は新潟県の全まちの駅を対象にした調査研究をした。今年度の鯉江ゼミナールは、いままで活動してきた中で最も少ない4年生2人、3年生5人の小規模なゼミとなった。4月時点では、去年度の報告書を参考に活動を振り返りながら今年の調査内容を話し合った。アンケート調査の対象を新潟県の全まちの駅にするまではスムーズに決まったが、どのような質問内容にするかでゼミ内でうまく話がまとまらず、アンケート調査を開始したのが9月末と本来の予定よりも遅くなってしまった。

ヒアリング調査では、長岡や見附などのまちの駅すべてにヒアリングを実施するにはメンバーが少なく、主なヒアリング調査期間である7月～9月の期間にすべてのまちの駅を回ることが困難であった。そのため今年度は、一昨年度に作成した「越後長岡まちの駅」54駅と去年度、作成した「ネットワークみつけ」36駅のまちの駅紹介パネルの修正・更新、新たにまちの駅に加入した「まちの駅」にヒアリング調査を実施、糸魚川地域の「まちの駅」10駅にヒアリング調査とパネル作成をした。

まちの駅紹介パネルの修正・更新は、過去に作成した紹介パネルを見てもらい、写真や紹介文、住所連絡先の変更等、指摘いただいた箇所を修正した。大幅な修正が必要になった場合には、ヒアリング調査を実施して最初から作り直すこともあった。長岡、見附あわせて90駅から修正に関する返答が来るため、手紙やまちの駅資料の整理整頓を怠ると修正作業にミスが発生するため、資料の管理が大変であった。当初予想していたまちの駅の修正・更新の要望の数が思っていた以上に多く10月になっても修正作業が続いており、悠久祭のギリギリまで修正更新等でまちの駅の方と連絡を取り合っていた。ゼミ内で仕事を真面目に片づける人もいたが、全く修正・更新作業をしていない人がいたことで、ゼミ全体の士気が下がってしまった事や修正更新のためのヒアリングに多くの時間を使ってしまった事でこのようなことに陥ってしまったと思う。

糸魚川ヒアリングでは、2日間の予定で2班に分かれ8駅のヒアリングをした。ヒアリングをお願いした時間に遅れず訪問できたが、土地勘のあるゼミ生がいなかったため、地図で現在地を調べながら次のまちの駅までの道のりを調べるのに予想以上に時間がかかった。後日、残りの2駅にもヒアリング調査を行った。

大学の学園祭では、例年通りパネル展を開催した。今年は、長岡と見附の修正更新をしたまちの駅のパネル、長岡、見附の新規まちの駅のパネル、糸魚川のまちの駅パネルと各まちの駅からお借りした商品などを飾り、とても見ごたえのあるパネル展を開催することができた。パネル展の来場者は、去年よりも大幅に増加した。しかし多くの反省点が残る

ものでもあった。パネル展で飾る商品などを借りに行く時に4年生の1人で20駅以上のまちの駅に借りに行くことになってしまったことやパネル展の当日に見に来た方にゼミの学生が話しかけて、各まちの駅などを紹介するなどのコミュニケーションが全くと言っていいほどなかった。次回にはパネル展の準備期間に細かな点までよく打ち合わせをするようにすることでこの問題が解決できるのではと思う。

ゼミでのボランティア活動では、8月に栃尾で開催された「とうきび観音祭り」に参加し、出店の準備からお店の手伝い・片付けまでお手伝いをした。地域の方から来年もボランティアにぜひ来てほしいと声をかけてもらい、充実した1日になりました。10月には、見附今町に商店街の百縁笑店街というイベントに参加しました。出店の準備からお店の手伝いを積極的に行い、ゼミのメンバーでうまく役割を決めて仕事をしたので特に問題もなく無事にやることが出来ました。

他にもハロウィンイベントの手伝いやかや刈りなどのボランティアに積極的に参加しまちの駅の方や地域の方との交流を楽しみながらできたと思う。来年度も地域との繋がりをより一層強めていくためにボランティア活動を積極的に行ってほしいと思う。

ヒアリングやボランティアをすることでまちの駅や地域との繋がりが強まったと思う。パネル展では、多くの方に見に来て頂いたため、まちの駅のアピールにも繋がったと思う。

今年度実施した新潟県の全まちの駅120駅を対象とした「新潟県内のまちの駅の情報発信と地域への影響調査」は、郵送配付、郵送回収の形式を採用した。アンケートの有効回収数は87駅、回収率は72.5%であった。

「まちの駅になったきっかけ」を回答の中から3つ選んでもらう複数回答で尋ねたところ、最も多くの回答があったのは「地域を活性化したかったから」が46.0%で、2番目に多くの回答を得たのは「お店のアピールになると思ったから」が37.9%という結果となった。

まちの駅の方たちは、地域に関わっていきたいという意識が強いことが分かる。また、まちの駅をお店の宣伝の一つとして考えている方が多くいることが分かる。

<まちの駅の交流・連携に関するアンケート結果>

「地域のイベントにまちの駅として参加（出店・出展）したことがありますか」と質問したところ2回以上の参加経験があると回答した方は56.3%、1回だけ参加経験があると回答した方は11.5%、イベントに参加したことがないと回答した方が32.2%となった。

業種別では、宿泊施設が他の業種よりも参加経験が少なく半数以上が地域のイベント等に参加したことがないと回答した。その理由として、イベントが週末や大型連休に開催されることが多く、宿泊施設として忙しい時期にイベント開催があることにより積極的に参加をしようと思ってもできない可能性もあると思われる。

地域別では、全体平均に比べて見附地域のまちの駅の回答結果は、過去に2度あると回答した方が88.0%、過去に1度あると答えた方が残りの12.0%となっており、イベント参加への意欲が高く、まちの駅同士の交流や連携が非常に高いことが分かる。

<まちの駅が地域にどのような影響を与えているか>

「地域の歴史、文化を勉強して、施設を訪れた人に教えてあげたいと思いますか」という設問に対して、まちの駅になる前には、非常にそう思うという回答は29.9%、ある程度そう思うという回答は47.1%であった。まちの駅になった後には、非常にそう思うが35.6%、ある程度そう思うが51.7%という結果となった。まちの駅になったことで、訪れた人に教えてあげたいという意欲が上がったことが分かる。

この結果からまちの駅になることで訪れた人に地域の情報を発信してゆきたいという意欲が上がるということが分かる。

以上のことから「新潟県内のまちの駅の情報発信と地域への影響」では、まちの駅に加盟される方は、地域への関心が高く、まちの駅に加入することで地域の情報発信が意欲的になり、地域のイベント参加等に積極的になることが分かった。しかしまちの駅になるきっかけにお店の宣伝を目的に入る方も少なくはないが、まちの駅自体がまだ知名度が低いため、宣伝効果としては弱いと思う。そのため知名度を高めて行くために地域ごとのイベントなどではなく新潟県全体で盛りあげて行けるように地域を超えて協力できることが必要である。

<謝辞>

最後に、お忙しい中私たちの取り組みを全面的に応援して下さった「市民協働推進室」の木村さん、「ネーブルみつけ」の中川さん、「糸魚川ぷらっと」の五十嵐さんを始め、ヒアリング調査、アンケート調査、パネル展でのご支援、ご協力していただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。

また、日頃の活動のサポートや報告書の作成等でいろいろとご協力して頂いた「地域連携研究センター」の職員の方々にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

<参考文献>

- ・まちの駅連絡協議会、『まちの駅の歴史』、平成 23 年 3 月
- ・まちの駅連絡協議会、『21 年度の取組み概要報告』、平成 22 年
- ・まちの駅公式サイト「まちの駅どっと混む」(<http://www.machinoeki.com/>)
- ・長岡大学 『学生による地域活性化提案プログラム—政策対応型専門人材の育成— 平成 19 年度活動報告書』 平成 20 年 3 月
- ・長岡大学 『学生による地域活性化提案プログラム—政策対応型専門人材の育成— 平成 20 年度活動報告書』 平成 21 年 3 月
- ・長岡大学 『学生による地域活性化提案プログラム—政策対応型専門人材の育成— 平成 21 年度活動報告書』 平成 22 年 3 月
- ・長岡大学 『学生による地域活性化提案プログラム 平成 22 年度活動報告書』平成 23 年 3 月
- ・長岡大学 『学生による地域活性化提案プログラム 平成 23 年度活動報告書』平成 24 年 3 月
- ・長岡大学 『学生による地域活性化提案プログラム 平成 24 年度活動報告書』平成 25 年 3 月
- ・まちの駅ホームページ (<http://www.machinoeki.com/>)
- ・「越後長岡まちの駅」の紹介ページ
(<http://www.city.nagaoka.niigata.jp/kurashi/s-centar/machi/index.html>)
- ・「まちの駅ネットワークみつけ」(<http://www.mitsuke-machinoeki.com/>)
- ・まちの駅ネットワークふくおか「まちの駅・駅長さん意識調査 質問票」2010 年 5 月
- ・第 4 次見附市総合計画 前期基本計画 平成 22 年 2 月

